京城日報 夕刊 十一月廿一日(水)

内宮御親謁 嚴かに執り行はさる

神宮御親謁の御儀 御滞りなく終らせらる

【宇治山田電話】内宮御親謁の御儀は のほのと明け初めて、五十鈴川の せゝらぎ神域の森嚴にいらへ、往 士の姿も行宮の往来も深くこめた る朝霧の中に綿の如く隠顕す。け ふ廿一日、天皇皇后両陛下には内 宮に御親謁遊ばされたのである

御儀次第 は昨日の外宮御親謁と些りあらせられず、畏く久邇宮王殿を始め三條西、隨行の大小宮司以下神官に奉仕して、大御饌の御供にあらせらるゝ儀を同じくせらる。[illegible]かに綺手の儀式は神路山に鋭て三條西大宮司の奏したこの日の御祠は、今を神代にかへしていとも嚴かに四邊を拂ひ、神威日々と迫るを感じた。かくて滝の音、鳥の聲、幾々の森厳を極め、畏き御花により天皇陛下親く内宮に御参拝せらるゝ七種の神寶の奉奠も終りて、

同じ鹵簿 を以て午前九時行在所御出門、宇治橋に御着を進めさせ給ふた。[illegible]

玉垣御門 外に進御

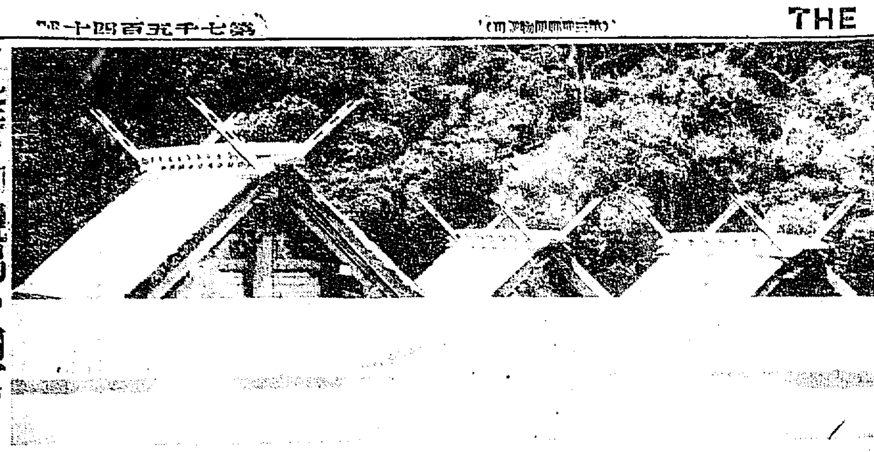
此御鳥居に御遷しまつつたのである かくて御殿に入らせられた天皇陛下には御神々しき黄櫨染の御袍に御更衣、御手水の上、更に鳳輦に召されて板垣御門に進ませられた[illegible]伊勢式部長官、一木宮相御先行[illegible]く、供奉の皇族方もまた外玉垣御参拝御時に等しく、岡正の諸官もまた昨日に等しく外玉垣板垣御門に進ませたまふ時、稲垣大佐指揮の歩兵第三十三聯隊の儀仗兵は皇国の喇叭を吹奏し、部隊一齊に捧銃してけふの御親謁の行幸を迎へ奉た。玉垣御門外に御進御の陛下にはこゝにて御下車、御手水外にて大麻御祓を受けさせたまふた。

七種の神寶を奉獻の上 恭しく御拜禮あり 御親謁を終らせらる

かゝるうちを久邇宮王殿下は内宮の御鍵を三條西大宮司に授けさせ、大宮司は正殿の御扉を開き奉つた。白練絹の御帳深々と垂れたるを掲げ奉れば内陣近き殿内は神々しき御装束御調度のうちに開かれ、大宮司は階段を降りて奉迎申し上ぐるうち

天皇陛下 には正殿に奉御あらせられた。正殿内御座の[illegible]ふりたるが、冷々としたる霊域に神殿の氣ひしひしと迫るを覚ゆ 天皇陛下にはまづ玉串を御靈代の大前に進め給ひ、外宮御親謁の御儀式と同じく御玉串を捧げて、親しく七種の神寶を奉献の上、恭々しく御拝禮 次いで皇后陛下にも御玉串を献せられて御拝禮、こゝに世にもまれに畏き

御親謁の 儀を終へさせられて正殿を御退下、板垣御門外より鳳輦に召され、御宮にて御休憩の上午前十一時行在所に還幸遊ばされた。此くて神宮に御親謁の御儀は滞りなく終らせたまひしこそかしこき極みである



陛下御親謁の内宮

く、天照神殿の神殿は黄金の御瑞代に鎮まりまし、ほの暗く幾世を

神都より 拝啓 畏くも御大典の御儀に晋く参列の光栄を有し今夕神都に入り中殿祭殿の外なく殊に明日は聖上神宮行幸の節にて一般に多幸悦の拝に見受け候 山田にて 朴相駿 松岡京日社長殿

日支三次交渉は けふから開かる

二十日は一日休息 若し順調に進行すれば 直に調印となるか

【南京廿日發】矢田總領事と王外交部長は廿日より交渉を再開するはずであつたが、廿日は一日休息する事となり矢田、上村、岡崎、根本、倉等の諸氏は湯山温泉に赴いた、なほ廿一日より開かれる會見には南京、ハンカオ事件、條約改正等につき前回の交渉で出来上がつた協定草案の字句について討論されるはずであるが、若し順調に進行すれば直に調印するとになるらしく、矢田總領事の資格もすでに外務省から相當の權限を與へられてゐるので多分代理公使の資格で調印するであらうと

湯山で懇談 【南京二十日聯合】二十日午後二時から開會のはずだつた日支交渉は今後の會議に必要なる打合せのため、岡本領事および外交部の首腦部と湯山に赴き同地で懇談をとげてゐるので、廿日は正式會議を開かず廿一日午後開く豫定である

王氏背水の陣を布く —交渉の前途困難を見越して

【南京廿日聯合】外交部長王正廷氏は二十日朝七時上海より歸京したが、矢田總領事との會見に先立ち外交部首腦者と會議を開き支那側の取るべき態度につき協議する處があつた、なほ王正廷氏は今回の交渉が斯く困難なるを悟り交渉決裂せるが如き場合自己の立場を有利に導く為南京に先立中外の新聞記者を招待して了解をもとめ資金の策をとつてゐる

日支交渉の 將來如何 濵相の投じた一石に 絡る推測と世評

【東京電話】久原遞相の對支硬論提唱による波紋一波二波の拡込みと同様趣旨による[illegible]たまたま矢田上海總領事と王正廷氏との第三次交渉の開始とが相前後したるため支那側に一種の衝動を與へこれが將來におよぼす影響問題からざるものあり外務當局はこの點特に

深憂 を抱いてゐる模様であるこれより先き外務省は京都出張所における[illegible]においてハンカオ、南京兩事件の解決と濟南事件解決の交渉を芳澤公使の手に移し通商條約の本格的交渉も芳澤公使の手に移すべき地を作りここに豫備交渉の打切りを確期したのであつた、然るに久原遞相が現在外務省のとりつつある對支方針を手ぬるしとなし[illegible]に[illegible]一點張を

◇……**強調** して一蹴者と敵對の態度を緩したのであるが、かくては折角あゆみ寄りの好轉を見て漸次解決の歩調を合せ來つたものが從前のにらみ合ひに逆戻しは[illegible]本側が合理的讓歩をなして解決を有利に導かんとすることも一切讓歩すべからずといふに歸着するといふてゐる、即ち支那側は日本政府の態度がかくの如きにおいては内政上前日よりも強硬態度を持さる處で表面は兎もあれその誠意においては交渉解決の誠意に多大の

◇……**懸隔** を來たし再び停頓に陥り[illegible]るやも知れず今後矢田總領事と王正廷氏との交渉においてこの點のデリケートな日本政府の動きが如何に反映すべきか各方面の注視を集めてゐる

駐兵を固執せば決裂 國民政府の觀測

【南京廿日發電】矢田、王正廷兩氏の交渉に關し聞知するところによれば國民政府側では今回の交渉において日支兩國關係の重大問題にわたり少く共一般的原則においても諒解の成立を見んも、濟南事件に關し日本が駐兵を固執せば決裂の外なしといつてゐる

三國協議 我は堀代理公使 臨務稽核所問題

【北京廿日發電】張家口鹽務稽核所問題は財政難になやめる閻錫山氏が鹽税收入差押への爲に起つたもので、今後各地において同様事件起こるべく相應されるので堀代理公使は本日午後三時英國公使館に英佛兩國公使とその對策につき協議する處あつた

脅しだと 多寡をくゝる 研究會兩爵間の軋轢 妥協の餘地はない

【京都電話】貴族院の研究會幹部交友改選問題に關して[illegible]間の軋轢は愈々[illegible]となり、兩爵の爭[illegible]は妥協の余地なきに至つた[illegible]は單なる脅かしに過ぎぬとし[illegible]

青訓所出に 在營年限短縮の特典

之れは朝鮮にも適用される —手續を怠るな

先般陸軍省および文部省令第一號で朝鮮內の私設青年訓練所で認可を受けたものも總督の認定を得れば在營年限短縮を受けることになつたが、[illegible]十二月の大祭期を控へてゐるとて本日[illegible]を仰ぬと[illegible]が何等の効を奏せぬことになつてゐるので至急手續きの必要に迫られてゐる、所が御大典中等その他の關係でこの手續きが遅れてゐるから學務局長は左の如くこれが注意に關する發表をした

學務局の通牒と申請手續

陸軍省および文部省令第一號 大正十五年勅令第七十號青年訓練所令および同年文部省令第十六號青年訓練所規程の施行がおよばない地方の青年訓練所の[illegible]

在營年限短縮 上の特典[illegible]種々の準備からして[illegible]に青年訓練所を修了するに至らなかつた者等に關する[illegible]規定されたものであるその内容は七項目にわたり、[illegible]が[illegible]朝鮮として最も[illegible]の一項目である。[illegible]

朝鮮内の青年 訓練所で[illegible]この規定によつて[illegible]

特典に浴せる こと[illegible]

申請手續

本年の入營期日も迫近して居る際であるから各青年訓練所に於ては此の際出來るだけ速に其の手續を採らるゝやうにありたい 申請の際具備すべき事項

第一
一、名稱
二、位置
三、開設したる年月日
四、規則
五、生徒數
六、主事及指導員の略歴
七、一年間の訓練科目別訓練時數及擔任者の職氏名
八、財政及維持の方法

第二 認定を受けたる青年訓練所にして前項第一號、第二號、第四號、若くは第六號乃至第八號の事項を變更したるときは事由を具し朝鮮總督に報告すること

第三 規則中に規定すべき事項
一、目的
二、訓練期間
三、入所年齡
四、入所期
五、訓練の時刻(通年訓練又は季節訓練の別)
六、訓練の項目、課程及一年間の訓練時數に關する事項

人

◇朴泳孝侯[illegible]
◇[illegible]
◇原田貞介氏(工學博士)二十一日入城同上
◇[illegible]
◇金尚會氏(毎申編輯局長)廿日夜歸城
◇立野一夫氏(江原道春川殖產銀行支店長)廿日夕入城旅館へ

無私めがね

◇政友會が惡いなら悪いでよい、たゞ太つて行くのをやつかんぢや卑劣だ。
◇森格の一新倶樂部は、と島田幹事長語り、それから鳩のかつぐ新組の說をする。
◇何かといふと政府は[illegible]をかつぎ出す。鳩さん地下で苦笑してござらう。
◇久原氏の振舞に[illegible]とあるが今頃慌ても別にはじまらんのぢやないかネ。
◇[illegible]、と閑院宮殿下がおほせあつた。記者連これを聞いて萬歳を三唱した。
◇大君の玉のかんばせれいろうと輝樂の夜はかゞやかに更く。
◇大君をことほぐ聲をもそそぐべく、雨はしめたまへとよひばかりは (吉井勇)

豫報	晴一時曇
氣温	廿一日正午 [illegible]
	二十日最低 零下○・三

あすの天氣(22)

昨日渤海に出來た低氣壓は東進し今朝は日本海に出た其の爲め殆ど全鮮に昨夜小雨があつた今朝は天氣回復したる氣壓は支那大陸から朝鮮に張り出して來たから北西の風が一般に吹いてゐる明日は天氣は良く寒くなる

妖鬼流血錄 【82】

長谷川伸 作 木村哲二 伊藤幾久造 畫

盗人の戀情(十四)

おせんの水島千吉郎、[illegible]を張つて謠曲の一節を口ずさんだりしてゐるもの、心中は[illegible]の如く亂れてゐる。

[illegible]のおせんなど、世間からわいわい云はれてゐるもの、おせんの腹胸は讀者誰よりも一番知つてゐる如く、陽からの驚異ではない。悪の修業もまだまだほんの初歩だ。

だから、闇ッ侍に尾行されてゐると知ると、[illegible]のびのびものだ。

まして、今聞いたところによると、どうやら自分の侍が出來てゐて、その女が明けの晩捕らうとしてゐるらしい……

もうひとつ、闇ッ侍同志の話に出た兵藤志津磨……これがどうも、いつぞや[illegible]の瀧太に連て行かれた地獄長屋で一日ちらりと見た、男性的のあの侍らしい。さうとすると、あの侍と私の[illegible]とが好い仲になつてゐるらしい。私に戀心を起こさせたあの侍が私にはあンなに鈍くもほろゝの仕打をして置きながら、私の[illegible]のその女と好い仲になつてゐる……。畜生……。畜生……。

姿は立派な侍で、[illegible]の大刀にそりを打たせてゐる千吉郎心は妖婦おせんの淫な性格がそのまゝ現れて、執拗い嫉妬に燃えてゐる。

畜生……。と思つてみるもの、やはり志津磨が戀しい。口惜しいのだが、慕しくもある……

が、志津磨の居所がわからない。解つてゐるのは、自分の贋物が志津磨の[illegible]姿をかくすはずの、左官の安五郎の家だ。地獄長屋の何ともいひやうのないあの臭氣がおせんの千吉郎の記憶によみがへつて來た。ぶるると、身ぶるひさへしずにはゐられない、その嫌な追憶の中から兵藤志津磨のキリッとした姿、即ち『馬鹿ッ』と呼れるやうな大聲で怒鳴りつけられた口惜しい思ひ出迄が思出にも[illegible]いものに思はれて來たのだ。

おせんの千吉郎、兵藤志津磨に會ひたいといふ氣もちでいつぱいになつた。

それから、何處の[illegible]か知らないが、自分の名を騙つてゐるその女、それを助けてやりたいといふ氣もち、變なところへ[illegible]が働くのが[illegible]のおせんの特色だ。

その二つをなし遂げるには……何にしても、[illegible]から追けて來る闇ッ侍らしい男をまいてしまはなければならぬ。

おせんの千吉郎、度胸を定めたとある細道を曲つたところ、年古りた老松のかげを、時にとつての[illegible]の隠れ場所とばかり、[illegible]の手を匹いたまゝ、ついとそこへかくれた。

と、足早にやつて來た網織、先さを見ると千吉郎の姿が見えない

『はてな……』

思はずつぶやいて、四周をうろうろきよろきよろ。

そこへ、のつそりと、松のかげから現れた千吉郎、

『待て……』と一言。網織はずぶるぶるッとした。

『先刻から余の[illegible]を追け参る無禮者、[illegible]さぬぞ……』

千吉郎のおせん、芝居をする氣で、眼頭をくッと吊つて、刀に反りを打たせ、氣色ばんだ思ひ入れ、けだし、飛らか外るか、千載に一遇、かつて暗闇の[illegible]小屋で[illegible]めた以上の危險な曲藝だ。

だが、おせんの運未だ盡きざるか、網織たぢたぢとなつた。

『へい、どうも早や……、追けるとすわけぢやアござンせンがつい其邊り、道を私も参りやすので……』

『默れ……』

と千吉郎叱りつけたが、危くかんに走つて[illegible]になるところだつた。

網織にしてみると、怪しいと睨んだ點は、足のちいさいことゝ、時に奇麗で、どうやら女らしいといふところだけ。たゞそれだけで詮議、ないんだから、かうなると、[illegible]より仕方がない。

[illegible]は悪い話だが、もと來た道へのそのそと戻つた。『今に見ろ……』といふ[illegible]心を腹のうちに諦かして……

おせんの千吉郎、ほッと胸を撫で下ろした。

滿洲銀行頭取 村井啓太郎序
滿洲銀行取締役 長谷川正平著

銀行會社業務に關する法律問題の解釋と判例

著者は、銀行屋といふより法律家といふ方が適當かも知れぬ、曩に『銀行業務と法問題』を公刊して世人を驚かせたが、今回更に激務の中『銀行會社業務に關する法律問題の解釋と判例』を著して君が愈よ法律家たる事を立證した。銀行會社業務と法律との交渉は極めて密接にして各種各様の取引關係は常に複雑なる法律問題を惹起する事が多い、而してこれか研究は一ツに專門家に委せられて、顧みられないのである、爲に一般當業者の日常取引上又執務上に惑ふ事一再ならず些少なる法律上の欠陥が重大なる結果を招來せしめたる實例は世上枚擧に遑がない。著者は銀行生活二十年に亘り熱心なる銀行業務の研究家である。業務上必要ある二百二十有餘の事實問題に對して明快なる法理解釋とその取扱を示し學説判例を援用して當業者の研究に便ならしめて居る本書一冊は實に銀行會社關係の羅針盤としてその座右に缺ぐ可からざる寶典である。

菊版五三二頁 定價金四圓也 郵税二十錢
昭和三年十一月十日
購讀申込ハ京城日報社廣告部又ハ京城日報大連支局ニテ取扱ス

特長 耐水、耐熱、堅牢、美麗、價格低廉
用途 和洋建築、建具、船車、飛行機、家具
(見本カタログ呈)
ベニア板問屋 ベニア商會
東京市芝區愛宕町三丁目三番地 電話芝二一六八八・一六八九

模範自動車運轉手養成
確實なる本組合講習所に學べ[illegible]

高熱 廉價 (工場にも家庭にも) 經濟燃料
生氣嶺石炭
生氣嶺粘土石炭株式會社
京城 小林藤商店石炭部
總代理 中央店

總督府 精蔘 京城 壽生堂

「前衛座封鎖」聞き書き
放漫な財政に愛想づかし 赤露劇壇近ごろの波瀾

【モスコウ發聯合通信】新興劇壇の先驅として世界の劇壇から非常な興味を以て注目されてゐるソヴエット演劇界に最近大なる波瀾がまきおこつた。事の起こりは數々の革命的新作品やゴーゴリの「檢察官」その他の古典劇の新解釋によつて

奔放 な演出によつて、世界の劇界を驚倒せしめてゐた新人メイエルホリドの率ゆる「前衛座」に對し政府人民委員會が突然閉鎖の命令を發した事にそのはしを發する。これはメイエルホリドが丁度休暇をとつて獨逸に外遊してゐる間に起つた事であるが、かねて前衛座のだらしのない經濟狀態に注意してゐた政府人民委員會はメイエルホリドの留守中に、突如從來の補助金額を公表しかつ前衛座の財政狀態の無節制なのを指摘したのみか「メイエルホリドは自分では非常な藝術家を以て任じてゐるが實は誤謬の尖つたインテリゲンチヤに過ぎない」と宣言して前衛座の閉鎖を發表したものである。これにまづ驚き出したのが

座附 の俳優連で職員方での應援に[illegible]あつたがこの方は不斷組合が仲に入つて、更に當局の命令の[illegible]まで座附のものに從前通り給料を支拂ふといふ事で落着した。所がこの問題は、實は單なる財政上の問題ではなくソヴエト劇壇に相對立する左右兩派の抗爭が偶々表面化した一例に過ぎないのである。ソヴエト劇壇を代表するものは即ち政府人民委員會の首班ルナチヤルスキーでこれに對してエイゼンスタインだの問題のメイエルホリドだのが猛烈な左翼的演劇を張つてゐた。しかし從來ルナチヤルスキー派は非常な大衆の支持を失ひ勝ちになつてゐた所へ今回の問題が突發したから收まらないのは[illegible]のよい左翼諸派で、ある共産黨の機關紙プラヴダに

連名 で一つの公開狀を發表し赤露藝術の元老株で演劇雜誌の主幹ブリツクス。コンをはじめ中央地方の名だたる演劇人連が「メイエルホリドは赤露劇壇に於ける大衆の藝術的支持者でその他の分野は[illegible]非常なる支持を得てゐた。この華々しい闘士が保守派の為に不當なる迫害を受けるとは野蠻ロシアの恥辱である」とてルナチヤルスキー一派に猛烈な突擊を試みた。これは[illegible]であるがこの紛爭の非難は各方面に強くルナチヤルスキーが退かなければ帝政時代の遺物たるオペラやその他の古くさいものに補助金を出す事によつて[illegible]たらない連中はこれを機會に猛烈な反對運動を起こし兼ねない狀態である。因に一說にはメイエルホリドは露の世界的バス歌手シヤリアピン同樣アメリカのドルの光に

誘惑 されてホリウッドの映畫界から[illegible]萬ドルの契約で招かれ[illegible]をスクリーンの上に見せようとしてゐるともいはれる。いづれにしてもソヴエト劇壇がこの名物男を失つた事は非常なる損失であるといはねばならない。なほ前衛座の補助額は年々二十五萬ルーブルに上つてゐた

不意打ちの檢査に 不正商縮み上る
商工課の分室が街頭に けふ石炭の關所

大塚の石炭が賣こまれる今日この頃、本府商工課の龍山分室が主となり京畿道、京城府、龍山署の應援を得て、廿一日午前十時から約一時間岡崎町派出所前に

石炭 の關所を設けて通過する石炭積載の馬車、荷車を呼びとめ檢査を行つた。分室からは大田技手、李技手、岡崎保安、道では吉本檢査官、府から岡部檢定員はそれぞれ出張したがあまりに突然なので馬車挽連はびつくり、係員が石炭を下せと命じてもキヨトンとした顔つきでなかなか應ぜず、やつと得心すると今度は石炭をかついだまゝ度量器の上にのり係員を笑はす。規定通りの斤目の物は通されるが不足の組はその場で石炭は橫の廣場に投げられる、パスした組は得意氣な樣にひきかへて不足組はいづれもしよげ返つてゐる。一時間に亘つて檢査した中に

二件 が斤不足、昨年の今月の斤不足のものに比べて好成績だつたが、商工課では今後も隨時、隨所に關所を設けて斤目檢査を行ひ府民を害する不正商人を摘發するといきまいてゐる。

驚くべき不足 各家庭の注意が肝要 岡崎理事語る

石炭について岡崎理事は語る「從來屯と稱されてゐたのは英屯の事でこれを斤になほせば一千六百九十二斤になる、然るに市中の小賣りは如何にしたものか英屯と稱して一六八〇斤を單位として販賣を行ひそれが通例になつてゐる樣だ、從つて不足した組の如きは和屯にまだおよばない、一〇斤の不足で實に[illegible]の外はない、各家庭でも購入する折は英屯か和屯か、あるひはメートル立てゞあるかを詳細に吟味し、徒らに値段の安いといふ事ばかりにまどはされない事が肝心で、更に[illegible]するため受取りの時各家庭で一々目方をあたつて見るやうにされるとなほ結構である」

石炭の關所 けふ岡崎町派出所前で

客を呼んだ 奉祝日の花街
例日の揚高より二三倍に上る

十月より十七日の八日間にわたる御大禮奉祝期間中京城における遊興の良景氣を見せたのはカフエで府内四十九軒のカフエはことごとく通常客數の

五六倍 を示し本町筋のカフエの如きは從來にない客數を見せ文字通り千客萬來の盛況を呈した、またこの期間中における花柳界も、通常の二倍三倍の客數を示した。十日より十七日にわたる本町署管内の花代收入を見るにその總高一萬四千三百三十九圓七十五錢、玉數一萬九千二十一本といつた數字を現し十日の一千四百十三圓七十五錢をはじめに奉祝期間中最高の好景氣を見せたのは十六日の二千七百十三圓五十錢でその本數三千六百十九本であつた、新町遊廓（藝妓百五十人）では總高一萬七百三十九圓二十五錢でその本數一萬四千三百十九本で十七日の一千七百十八圓二十五錢が一番多い。更に期間中における新町貸座敷揚高（娼妓二百五十八人）は三萬十九圓九十一錢、登樓客數二千九百八人の

多數を 見せ十七日の四百八十二人の登樓客その揚高四千七百十四圓四十錢が最高を示してゐる。花柳界を通じて殊に目立つて少いのは十四日の大嘗祭當日であるがこれとて通常よりは多い數字をあらはし他の日にあつてはいづれも通常の二倍、三倍の御客を示した

火藥庫爆發 即死十二名

【パリ廿日發】パリ郊外ヴアンサンヌ附近のフランス陸軍火藥庫に爆發起り、十二名の職工即死し數十名の負傷者を出した

煙草を喫つて足がつく

二十日午後八時頃府内[illegible]町貸商林ミヤ方に御大禮記念たばこ敷島を一個十二錢五厘で賣付けやうとしてゐる怪しい人があるを折から警戒中の本町署員が發見し取調べの結果、右は新町八[illegible]吉川[illegible]ことで本年五月頃から吉川の[illegible]を盗み[illegible]取調べ中である。

岩田機墜落 操縦士慘死す
僚機搜査の飛行中 三重附近の海岸で

【京都電話】行方不明となつた[illegible]通信社の[illegible]飛行機搜査のため二十日午後岩田操縦士は[illegible]同日午後一時半頃[illegible]に墜落し、岩田氏は慘死した

縱橫に伸びる 檢擧の手
吏員も取調べを受く 東京市疑獄發展

【東京電話】東京市疑獄事件はその後ますます擴大するのみで未決の市會の四分の一は檢擧され未だに收容されんとする心あるものは市會の解散運動を起して居る位であるが、これにからんで市吏員にも嫌疑濃厚なるものあり、既に市吏員および區市職員の贈收賄の關係に[illegible]た吏員に關聯して果然二十一日朝、東京地方裁判所檢事局から小山檢事が市役所に出張、[illegible]助役を訪ひ何事か打合せを行つたが、[illegible]にも二、三取しらべを受けたが、檢擧の手は縱橫にのび益々濃厚を加へてゐる

籾泥棒逮捕

[illegible]郡生れ當時住所不定[illegible]は二十日午後十時十五分頃府内[illegible]に忍び込み籾袋に大穴を[illegible]して四斗を[illegible]逃走せんとして張込中の本町署員に捕へられた

今夜 廿一日午後六時半
生氣自強療法講演會
△講師 陸軍少將 石井常造閣下
生氣運動の活動寫眞公開
入場無料
來青閣

この冬は例年より暖い
二三日中から寒くなる 岡村介石氏の豫言

冬を目前に控へて、小松坂の測候所岡村介石氏の意見を聞くと、まづ現在朝鮮の寒さを原則に解しながらこう氣焔を上げる

寒氣 が襲來して、昨年二十五、六日からドカツと[illegible]（或は一時的に襲來するかもしれぬ）が、この冬はまた暖冬で[illegible]和をもたらして[illegible]する。大體暖かい氣が伸び[illegible]が襲くことはない。その後また[illegible]として、暖かいであらうとの[illegible]

心配 を他所に、さすが[illegible]るから、時々雪としても時々雨のうねりのやうに、寒氣が襲來するであらうけれども、昨年に比較すれば少し寒いが、[illegible]に比すれば[illegible]から心配は無用。[illegible]が太陽の黒點がドウのコウのと騒ぎたてゝ、しらたきやせずに済む[illegible]だ。たゞし[illegible]の話にするとすこし[illegible]がある

雷鳴交りの猛雨來
あす頃から寒くならう

去る十四日夜の雷鳴以來、カラリと[illegible]くなると思はれた人々の[illegible]を裏切つて[illegible]いた[illegible]ら小雨が[illegible]で[illegible]の九日の[illegible]になくなつた[illegible]ることとなつた[illegible]で二十二日頃から[illegible]變へた[illegible]の人々は[illegible]雨はなかなかやみさうにない、[illegible]文小降りとなり、[illegible]積雪、しかし二十一日[illegible]見送りの人々は[illegible]かの[illegible]はこう語つてゐる「十一月[illegible]めづらしくない、また雷鳴の[illegible]四ミリ[illegible]

老銘仙の大市
廿二日から廿六日まで
萬端の由… 格安品の由… どんな柄でもよりどり見どり
京城 本町

鐵道軍には宿怨の復讐戰
共に堅陣を誇り期待される快戰

[illegible]

慶熙軍の陣容

佐野、相田、國安、末松、三浦、駒井の鐵壁に加へて昨年一回戰出場の松木、高橋、鶴田、山田、尾崎の[illegible]、長野兵（四段）根岸（三段）足並の各初段一級の顔觸れを揃へて

連日 の猛稽古に一段の凄味をせみてゐる、[illegible]を讓つて再勝するか、この[illegible]を[illegible]に奪還するか期待すべき一大決戰であらう。

寡婦をだます
元辯護士の事務員送局

[illegible]

醉拂ひが斬り付く

二十日午後一時二十分頃府内[illegible]

キングの評判

キングには何うして斯くも人氣が集まるか、といふのが讀書界の驚異とされてゐるが十二月號も亦々素晴しい賣行である。

新驛營業開始

京釜線大田、新灘津間に新驛を設し十二月一日より一般旅客荷物の取扱を開始することになつた。驛程は大田信號所五哩[illegible]分[illegible]方民の爲めには非常に便利となつた譯である

齋藤紀一氏

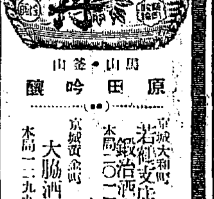
【東京電報】元代議士青山腦病院長齋藤紀一氏は去る十七日熱海に保養中死去す

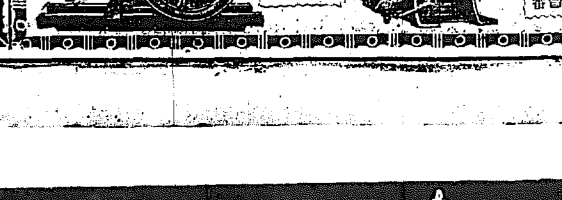
相續財產管理人選任公告
[illegible]
京城地方法院

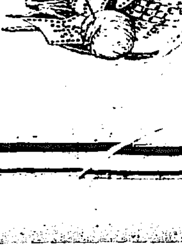
メンソレータム 家庭常備藥 外出必携藥

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

京城府壽町三十三番地（京劇筋向）
碇屋旅館
長電話本局二四四五番
（自動車乘入自由）
御觀劇町と大勉強を以て御客樣方の御便宜相計り申候

優等清酒

釜山・馬山 原田吟醸
京城大和町 若松支店 本局二〇二番
京城黄金町 大勝酒店 本局一二九九番

專賣特許 農林省御指定
バッタ石油發動機 揚水ポンプ
二時型 三時半型 五時型
特約販賣店募集
二馬力型 三馬力型 四馬力型 七馬力型 十馬力型

製造元 福岡縣戶畑市 戶畑鑄物株式會社 九州營業所
朝鮮代理店 弘中商會
京城 弘中商會
特約販賣店 弘中商會 カネモ商會

舶來に優る……
國産 ビクター毛糸！
ビクター毛糸は
延が長くて
輕くなめらか
量目正確で
編替ができる
色合は豐富
染色絶對堅牢
日本毛織株式會社製品

朝鮮代理店 丁子屋
（市内毛糸店にあり）

▲大津逸次畫伯の作品　目下滯城中の洋畫家大津逸次氏は東京美術學校在學中、特待生を以て遇せられ大正十一年同校卒業と共に佛、伊等に遊び、千九百二十四年のサロンに出品して入選したことがある。いづれ滯城中の作品を展覽するはずであるが、畫は滯佛中の作品

衛生上から見た 和洋人の觀念
西洋人は理智的で ◇…日本人は氣分次第

日本人と西洋人とは衛生上においても性格においても相違がある。西洋人は理智的であるのに反して日本人は常に氣分で動く、例へば衛生上の事について考へて見ても、わかるやうに西洋人は考へが徹底してあくまでもバクテリヤの問題が第一に考へられるのに反し日本人は兎角氣分本位に動くやうに思はれる。從つて日本人も西洋人のやうに理智的に頭を働かす人が可成り出てきたといふものの一般にはまだ〳〵である。之は日本人の性格で仕方ない事である。丁度西洋料理が營養本位であるのに反し、日本料理は見た感じに訴へて調理するといふやうな具合である。よく洋行した人の歸朝談を聞くと、彼地ホテルの設備には便器と洗面器が備へて居るが、一枚のタオルで便器をふき又洗面器を拭き、彼地の人は別にそれを汚ないとも不衛生とも思つて居ない。要はたゞバクテリヤの問題であるから使用後消毒に洗滌しておきさへすればよいと徹底的な考へを持つて居る。日本人は無闇に潔癖感がつたり、きたながつたりするが、そこには徹底がない。たゞ氣分の問題にかゝりである。それで居て頭髮を不潔にしたり、爪を長くのばして黒い「アカ」をためてみたり、便所に行つて手を洗はなかつたりしてをる人が多いのはどうした事であらうか。それよりもあの臭い便所や押入の不潔さ、不衛生さは何と評してよいかわからない。もつと〳〵日本人は理智的に頭を働かして氣分のみで生きてはおられないと思ふ

最近の高勇吉氏

食糧問題と 冷凍魚
＝安價においしくする冷凍魚の力＝

◇…食糧問題の關野を擧げて論ぜられてゐるが主に主食物である米についてゞあるが、廣義からいへば米のみが食糧問題なるのではあるまい

◇…我國民は動物性蛋白質が不足してゐるこれを補ふには肉食しなければならないのであるが、牛、豚等は我國において材料が少く、なほ將來發展の道がないのである。それゆえに動物性食物の望みは海に求めなければならない。われ〳〵は祖先代々海になじまされて來たので海産物の嗜好も強く、又容易なのである。それゆえにこの海産物を如何なる山間僻地の人々にも安くおいしく與へるといふ事を考へねばならない。これをするには冷藏法によるよりはかあるまい。よく冷藏の例にひかれる事ではあるが、「マンモス」といふ前世紀の動物がシベリヤでこほつてゐたが、これが千年後に發見されたがその肉は生き〳〵としてその當時の中の食した物さへ消々としてゐたといふのである

◇…即ち天然はかくわれ〳〵に生物の貯藏法を敎へてくれたのである。冷藏の方法は短期と長期があり、前者は主として水を用いて一時腐敗の速度をやめておく方法である。一年以上も貯ふにはこれを凍らし、機械的の方法を以てアンモニア、炭酸ガスの化學的作用を用ひるのである。

◇…冷凍魚は多少味において劣るかも知れない。海からとれたばかりの魚と、一ケ月なり又半年なり冷藏庫に入れたものと同じ味とはいはれない。多少筋肉の組織に變更を來たすのである。冷凍魚を如何に利用するかは婦人の力に待つ、即ち、巧に料理されたなら鮮魚の如く利用されると思ふのである。カムチヤツカの海にとれた魚を冷凍して内地にもつて來たものと、産地のものとどちらがよいかは疑問である。

◇…この冷凍魚はごく近來の事で、都會としてはまだ幼稚であるが、消費者である婦人がこれを利用法を講ずれば品質のよい安價なものがドシ〳〵供給されると思ふ、消費者が自覺して營養本位で研究してゆけば安く、然もおいしいものが得られるので、これは是非婦人の力によらねばならない。

第一高女 音樂會
二十四日午後一時半同校講堂で

京城第一公立高等女學校では來る二十四日午後一時半から同校講堂で音樂演奏會を催し同校生徒並に同窓會員多數の出演があるそのプログラムは左の通り

第一部 一、御大禮奉祝唱歌(本校コーラス)二、獨唱子守歌(吉村沼枝)三、ピアノ獨奏(信田の藪ロ、三人姫)四、齊唱イ、テニス(一學年)五、ヴアイオリン獨奏ルーレ(古舞踊曲)六、獨唱なゆたふ小舟(三年玉田正子)七、齊唱イ、昭和の光ロ、樂しげなる農夫八、スキー民謠(二學年)八、ピアノ獨奏ソナタ(三年渡邊喜久子)九、二重唱憧れ夢(三年推繁媛、大藤秀子)一〇、獨唱及び合唱歌劇の歌(歌劇オルフホイスより)(四學年)

第二部 一一、合唱(二重唱イ朝の歌(三學年)一二、ピアノ獨奏マヅルカ『愛の挨拶』(四年新田敏子)一三、獨唱(月)(四年曾我節子)一四、合唱(三重唱)秋の山ぶみ(五學年)一五、ヴアイオリン獨奏收歌『マドリガル』(白楊會員長原君子)一六、二重唱子守歌(五年越智キル子赤木愛子)一七、ピアノ獨奏タランテラ(四年野々村山君子)一八、高音獨唱(イ、子守唄ロ、荒城の月ハ、丘に(英語)(白楊會員三井綱子)一九、合唱三重唱、流浪の民(本校コーラス、ピアノ伴奏渡邊喜久子)二〇、校歌、君が代(會衆一同)

JODK(京城放送局)
十一月二十二日(木曜日)

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地相場
同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇 女流講談「田沼双傷」(後席) 東京 堀江すゞ子
同三、四〇 ニュース
同六、〇〇 童話「二つの願ひ」 西大門小學校 土生米作

昔ペルシヤに慘酷な王樣があつてつまらぬ法を作りこれを犯した者は容赦もなく殺してしまふので國民は皆困んでゐたが殺される前に二つだけの願はかなへると言ふ事になつてゐる所が或る洗濯屋が罪を犯して殺される前に、二つの願ひを申出た、一つは王樣の頭を洗ふ事で、二つにも王樣の頭を洗る事でしこたま頭を擲られた王樣はとう〳〵自分の惡い法を廢して人民を可愛がつたと言ふお話

同六、三〇 講演「世界の最初の飛行機發明者 二宮忠八氏」 陸軍步兵少佐 佐藤求己

明治二十八年戰役の最中、京城孔徳里に露營した一大隊長が飛行機の採用方を大島混成旅團長に申し出たが參謀少佐に一笑に附せられて終つた。此の大隊長が今の大阪製藥會社長の二宮忠八氏である。士中を一蹴したのが今の帝國飛行協會副會長の長岡外史將軍であつた。二宮氏は演習中に鴉の飛ぶのを見て合理的飛行の原理を發見して總ゆる苦心の末模型に成功した。それは先進のリリエンタールが飛行機の特許權を得る一年前の明治廿五年の事である。飛行機は認められない。然し此苦心中に氏は處世の悟を得て藥局の小僧遂に今日製藥會社長となつた。一度葬られた飛行機は大正十三年白川陸軍大臣により發見せられ氏は昨年功により航空の先輩に冾し航空界の父と認められた。

同六、五〇 浪花節「火の玉小僧」 大竝 八洲天舟

秩父小澤口に道場を開く逸見多四郎。父の遺骨を信州の善光寺に納める途中碓氷の峠に差しかゝる途中附き物の胡麻の蠅につけられ難儀をして故郷に歸す。後舞道に仕込む。修業十ケ年にして武道上達して逸見門下の四天王と呼ばるゝに至る。武州上州に於て勇名を轟かす。大の小僧改心錄は其上。今夕が八洲天舟の御別れ。大阪力をかけて語み明るお氣込み噺ぞ聞きものだらう。

新内 梅川忠兵衛新口村 彈語 鶴賀光榮

落人の旅かや今は冬枯れて薄尾花はなけれども世を忍ぶ身の後やさき人目を包む頬冠り隠せど色香梅川が…知れぬ旅路を忠兵衛がいたはる身さへ寒風に……絶飛脚大和往來で先刻御承知の道行……

ハーモニカ五重奏 遞信局ハーモニカバンド
一、觀曲大行進曲。二、軍艦行進曲。三、安南王の行列。四、キスメット。五、樂しき稽兼り

同八、二〇 ニュース
同八、三五 南鮮短歌 朗詠 名唱 伽倻琴 朴 鼓手 池
京畿篠製と合奏 時報、氣象報告、明日プログラム放送

カゲセリフ

◇…朝鮮總督府選獎を下賜された「名譽の大谷」白井喬二氏の祝賀の意味で松竹キネマでは十一月十九日東京會館で祝賀の一同が盛宴を張つた。但し否數二階。

◇…東亞キネマは小笹正人氏の辭任と共に一大轉期に直面したもの、如く從來の本社事務所たりし京都河原町通り四條上ル西支社の事務を、撮影所へ移轉せしめ冗費の節約を計り、撮影所内の事務所もこれを縮小として緊縮するはずだと。

◇…「愛の王者」封切以來すでに一萬余圓を稼ぐと、作品監督鈴木傳明、およびその一黨は日下スタヂオでも大持ての態。

贈答品即賣會 來月釜山で開催

來る十二月十六日より二十五日まで十日間釜山商品陳列館(釜山)において年末年始贈答品即賣會を開催するに關し京城府に出品勸誘方を希望して來たが出品希望の向きは府勸業係へ問合すればよいと

一府安くなつたメーター附 タクシー
今回三越前に延長致し京城驛前一圓で行けます、お迎へ無料、正確安全なメーター付
京城自動車 本町一丁目 電話本一〇四〇・二七四〇

季節料理 ビーフ・トマト・シチュー

▲材料(四人前)――牛のバラ肉八十匁、洋人參六一本、玉葱少八個、馬鈴薯二個、莢豌豆十五グラム、トマトケチヤップ五勺、調味品若干 ▲拵へ方――人參は皮を剝き五分位の角切りしておき馬鈴薯は厚目に皮を剝ぎ五分位の角切りにする。玉葱は上皮をむき水洗ひして根の方を切つておく。莢豌豆は筋をとり茨を切つて大切のまゝ茹いておく。牛のバラ肉をツト八十匁求め、四角に切り、別に鍋の中にバター大匙一杯を煮溶かし、その中に胡椒をふり、手の平にてこすり輕く今の牛肉を入れて焦色にいため水五合位と生姜一個を加へて煮る、沸立つて泡が浮いたら泡を掬ひ取り三十分もしたら用意の野菜物(莢豌豆は入らぬ)を一緒に加へてセリ酒大匙三杯と鹽小匙一杯に入れる。肉と野菜物が軟くなつて煮汁三合位になつたなら火より下し、漉汁はフランネルで漉しておく。次に今の肉と野菜物とを取り出して前のスープを五分角位に切り、深い鍋に入れて前のスープを加へ火にかけて煮る。沸立つたらトマトケチヤップ五勺位と鹽、胡椒で味をつけメリケン粉の少量を加へ、大匙山盛一杯半位をかき溶して加へ、ドロ〳〵になつてから下して洋皿に盛つてパセリを飾りとして薦める

無鉛の白粉

美しき顏と姿とは、女性の持つ最高のもので人生の唯一の自然的表現であり華であります。その美を表現するにやゝもすれば誤つた方法や手段をとることがあります。粗惡なる有鉛白粉の害を知りつゝ、使用するなどはこれであります。純良無鉛の化粧品こそ美の保護と增進に、かつ美容上の美を助け美を添ふものでなければなりません。クラブ白粉が最も代表的な純良無鉛の白粉でその品質の優秀な特に優良なことは一つとに專門の醫學者や名流の婦人方の實驗によつて證明せられてゐる所であるが、近來健康美の思想と共に純良無鉛な白粉クラブ白粉の需要は益々旺んであると。

淋巴腺結核 グリグリ 切開せず
…… 京城府 療癧藥院

山田箏曲大會

山田流箏曲松葉會では廿五日午後六時から京城公會堂で御大典奉祝演奏大會を催す

大正館(廿一日から)

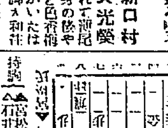
▲時代劇「人非人」林長三郎主演、新九郎、坪井哲、相馬一平、關操、正宗新九郎、千草品子助演

東亞倶樂部(廿一日)

妖刀異聞『鬣男何出』十二卷 ▲喜劇「お前となら何處までも」二卷 ▲アトリ、ホースマン氏主演「凄表十八日」七卷 ▲喜活劇、ブレホース嬢主演

將棋新手合(六)

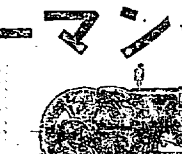
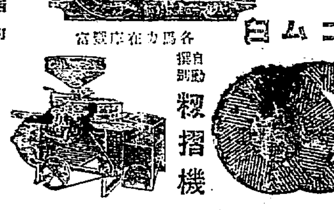
於東京市日本橋區濱町一ノ四 將棋木村棋所
平香交 ▲七段 宮松關三郎(東京)
平手九 △六段 石井秀吉(東京)
(局は前號指了の局面)

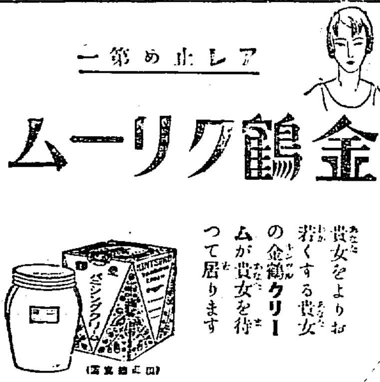


持駒 ▲宮松氏 金銀步步 △石井氏 金銀步步步

△一八飛 ▲二七と △一八飛 ▲六八と
非成 △同玉 ▲二六と △一八飛 …
七六 △七八玉 ▲四五銀 …
同金 ヨル △同步 ▲一八金 …
三八飛 △八七玉 ▲八六步 …
七八步 △九八玉 …
(以下次號)

(講評 木七と跳て)(後手)二七とは惜しい、此處は五二飛と睨つて、攻り込みを圖る處である。(後手)六八歩と一見疑問のは、王將に寄び出して、確取軍を攻める意味である。(後手)四一桂跳ねは攻防兩用の意味である。(先手)同香と取る處で攻めたいが、指し過ぎとなるので自重したのである。(後手)三四飛となつて、入玉策を圖るのは此の場合穩健である

式トツセフオ ヤンマー
賜 悠紀主基齋田 御嘉納光榮


カタログ呈 自動籾摺機
ヤンマー 各種發動機 取扱所 加藤商店
本舗(大阪) 山岡發動機工作所 山岡發動機京城支店
優れたるもの必ず勝つ

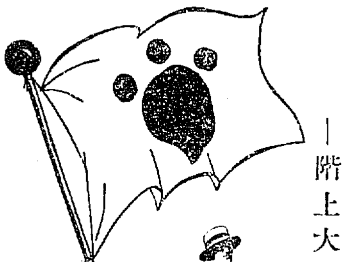
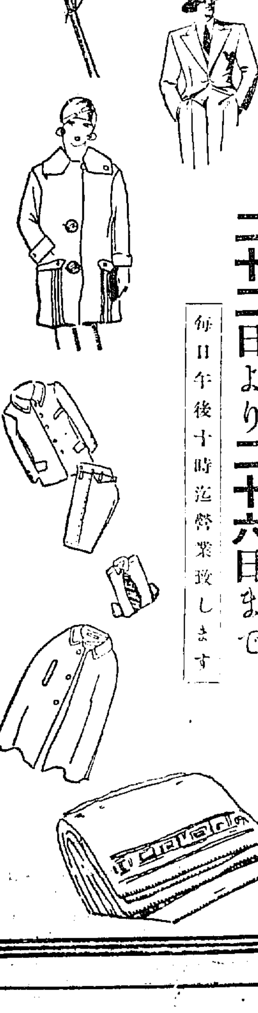
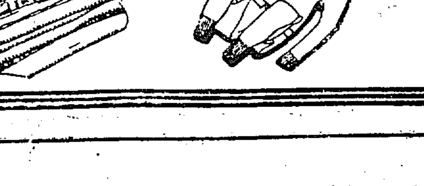
奉祝
レア止め第一 金鶴クリーム

貴女をよりお若くする貴女の金鶴クリームが貴女を待つて居ります
金鶴ポマード
仁川府 株式會社 鈴木商店回漕部

帝國發明協會有功賞受領
宮崎式ペーチカの御用意を!!
採暖装置は何んと云つても永い經歴の有る宮崎組に限ります
年々改良を加へて居ります實物御覽下さい 龍山驛前

型錄進呈
ペーチカ元祖 特許宮崎式ペーチカ 新案暖房装置 各種水道工事 衛生
宮崎組本店
宮崎式ペーチカ特約販賣店

旅行に忘れ給ふな 森田資孝博士推奨の帽子印 ノーシン
はどんなにひどいゴツウでものむとスクキクの本州の特長、又頭のクシヤクシヤした時、頭のボンヤリした時など
頗る妙

二十二日より二十五日まで 期間中夜間營業
呉服雜貨特別大賣出し 二階
季節向御徳用品を豊富に取揃へ破格の廉價提供
伊勢崎銘仙新柄會 二階
先般御好評を博した三越好み本場伊勢崎銘仙の第二回新柄品が豊富に新着、何卒御用命の程を
銘酒室町發賣
ハミルトン毛糸壽造
京城 三越

恒例 丁子屋マーケット
レディメード・雜貨・子供服大廉賣

洋服、婦人コート賣場 ―南側別館にて
子供服、雜貨賣場 ―階上大賣場にて

二十二日より二十六日まで
毎日午後十時迄營業致します
丁子屋名物 十錢均一食堂開設 ＝期間中＝
むしすし おだまき おすし おでん しるこ ぞうに ライスカレー コーヒ、紅茶


アメリカで 裸脛が流行(一)
生糸にどう響く

近年アメリカ婦人の衣服はだん〳〵短くスカートはだん〳〵短くなつて來た。又女の長い脛を覆ふ靴下も薄く透いて來た、その色合も黑から茶へ茶から肉色へと變つて來た。

……◇……

この服裝の變遷に就て實利家はこの方が便利だからと云ふ。理論家は女性の男性化だと云ふ美學者は衣服の單純化と女性美を論ずる。道學者流は流行への盲從だと眉をひそめ。センシュアリストは性的魅力の强化だと目を細くする。理屈は理屈だが事實は事實として動かせない本年は更に靴下の薄いのを通り越して靴下をはかない事が流行しだした。『ベアー、レッグクレーヅ』これである。譯して『裸脛流行』と云ふ。

……◇……

靴下なしで歩く流行はパリー及びヨーロッパ各地の海水浴場からニューヨークへ傳はつたものだと云ふ。偶々本年の夏は非常に暑かつたので此の流行は大に時機に投じた譯である。尤もニューヨーク見は寄席やカバレー、或は附近の海水浴場で女の肉線を見馴れてゐるから靴下なしの女を見ても左程驚いてはゐない。然しこの流行は他の都市へも波及し或る町の女學校では靴下をはかずに出て來た生徒が退校を命ぜられた。然し學生一同が大に學校當局に迫つてこれを取消さしたと云ふ騷ぎもある

……◇……

から云ふとこの流行は非常に盛んで又根强いもの〻如く聞えるかも知れないが實際はまだそこ迄に至つてゐない。現に流行の中心地たるニューヨークでも靴下なしで歩いてゐる女は餘り多くは見受けられない。而もこの流行は夏だけのものである。寒くなつて來ると裸脛では堪らない。

宿望を抱いて 東拓の南洋進出
近く調査員を派遣
具體案秘せらる

東拓の南洋進出計畫は漸く具體化の緒につき、目下東京において細目打ち合せ中であるが、近く派遣の上十二月二十日第一次調査員を南洋に特派せしめ、實狀を調査させることになつた。しかして特派員は本社東拓員及朝鮮に限定した模樣である。これは專ら[illegible]の必要に基づくもので、その計畫の具體的内容については近く發表することにし。目下極祕に附してゐるしかして[illegible]する所によると、同社は南洋に對してはさきに[illegible]、[illegible]南洋をその勢力範圍とし、現在では[illegible]百萬圓、[illegible]持株[illegible]

臺灣銀行の肩代[illegible]り、この試みは[illegible]、既にすでに

三年前から計畫

されてゐたのが、今回いよ〳〵具體化して來たものであつて、調査の任期中(十二月二十八日)までに實現する運びになつてゐる。」

東拓の朝鮮還元

が叫ばれ、東拓の南洋進出が具體化した今日、東拓の[illegible]來たのについては一般に[illegible]れ、成行について頗る注目されてゐる

京電のボギー車
十二日から運轉

京城電氣會社では市内電車の乘客緩和をはかるべく、かねて大型ボギー車五輌を大阪田中車輛會社で製造中の處この程竣工し、これを運行するに當つてはこれが[illegible]の改修も出來上つたので試運轉を行つていよ〳〵十二月上旬から[illegible]のみを運轉することになつた、このボギー車は低床式と稱し、東京、大阪で[illegible]してゐるのと同型で、前後に二つの入口と中央に出口があり一臺一萬三千圓を要するものである。同社では目下實習中の少年補助車掌をこの車に乘込ましめ乘客の輻輳を防ぐ計畫であるがこの電車は一臺百人乘りとして相當混雜を緩和するものと見られてゐる

をわひサイパン島において新に百五十萬トン、[illegible]萬ピクルを醸造させ、[illegible]好成績を收めてゐるほか、

南洋各地で

ゴム、椰子の栽培を行つてゐる。一方マーシャル、ギルバート島には多額の[illegible]を投資しており、[illegible]を製造するまでに至つてゐるが、今回[illegible]の調査によれば、南洋における鑛業は[illegible]となり、[illegible]より更に安全かつ有利の[illegible]とが判つたのと、[illegible]に日本[illegible]などが南洋の[illegible]を着眼し、スマトラ

直通航路を開始

する事になつたなど、[illegible]漸く南洋が[illegible]されて來た。從つていよ〳〵[illegible]の上[illegible]にも進出することになつた模樣である。しかして[illegible]はさきに[illegible]をして[illegible]した際[illegible]が不成績に終つたのに鑑み、

俸給關係で 鮮銀券續增

十日の鮮銀帳況は鮮銀券發行高一億一千三百五萬餘圓、正貨準備六千一百十三萬二千餘圓と前日より更に發行高三百三十八萬二千餘圓、正貨準備二百四十四萬一千餘圓を

朝郵の新船方針
中古船使用を放棄
業不績振の折柄とて注目さる

朝鮮郵船は從來中古船を購收して各航路に就航せしめたが最近は新造方針に轉じ、從來の中古船購收を放棄するに至つた。即ち消費船腹に對し[illegible]した三千二百トン級の姉妹船三隻の內既に[illegible]丸はすでに出來上り目下東京航路に就航し、同型の[illegible]丸も本年六月から就航[illegible]に就航してゐる。しかして[illegible]近く進水し明年三月頃に[illegible]してくる豫定である。同社が新船主義に傾いて來たのは、最近[illegible]が[illegible]したのと、朝鮮近海の如き荒れ海では中古船を買收して使用するより新船を就航させた方がかへつて[illegible]であり、殊に[illegible]との競爭上[illegible]が[illegible]の[illegible]上優越な立場になれるなどの[illegible]を考慮した結果であるが、しかし[illegible]は[illegible]であり、其他[illegible]から[illegible]を[illegible]とが[illegible]を[illegible]しての[illegible]に對して[illegible]に[illegible]な[illegible]を向けてゐる

支那へ 人蔘積送不安

支那への高麗人蔘販賣は三井物產の手で行はれ、毎年伸びて全支那に亘つて[illegible]、倉庫に[illegible]を[illegible]してゐるのであるが、[illegible]の倉庫を中心とする北支の[illegible]が不安のため、[illegible]、一方本年一月より[illegible]め、三井では同倉庫に保管してゐた價格約三百圓の人蔘に一時[illegible]保險を附し萬一に備へたが、其後依然不安が去らないので、今回同倉庫の人蔘全部を引出し南支各支店に振り當てて危險の分散を圖つた。但しチーフの情勢は未だ緩和するに至らないので目下[illegible]にも不安を感じ、一方本年一月より實施と[illegible]られる七種[illegible]もあるので[illegible]非では目下これが効果に腐心してゐる

昨年末の 鮮內保險業績
契約高合計は 六億七千萬圓

昨十二年末における朝鮮内の保險業績を朝鮮總督府で調査した所によると、內地に本店を有するもの九十五社、朝鮮に本店を有するもの二社、外國に本店を有するもの九社、總計百九社で、營業種目より[illegible]と、[illegible]に本店を有するもの七社、外國に本店を有するもの[illegible]社、その[illegible]に[illegible]にすると生命保險業[illegible]、損害保險六十二社であるが、四十四社、損害保險[illegible]、[illegible]の契約高は二千四百二十五で[illegible]年末より[illegible]二百六十七萬圓[illegible]してゐる。

出超減の因
生糸の不振 棉花の入增

【東京電話】十一月中旬の輸出入貿易出超額は前年同期の二百五十八萬六千圓に比し僅かに六十一萬二千圓を記したに過ぎず、一月以降累計貿易出超額は前年より一千三百五十萬圓の入超增を見るに至つた、この原因は依然生糸の伸びなやみと棉花の入增にあり、殊に本旬は輸出の[illegible]した[illegible]である、しかして[illegible]は十二月上旬より入超に轉じたが本年の狀況では今月下旬より入超に轉ずるかも知れず、本年の入超額は異常の現象が現れぬ限り、昨年と大差なく、約一億九千萬圓程度であらうと[illegible]されてゐる

何れも增加した。而して前年の同日に比較すると鮮銀券は九百二萬餘圓の[illegible]を示した右は主として俸給關係に因るものであるが、最近米資金の需要旺盛なり各銀行から地方支店への現送が增加して來たのも一因で、今後日末接近につれてなほ增發の一途を辿るものと豫測されてゐる

全鮮郵貯增加

十一月十日現在、全鮮郵便貯金高は百九十四萬九千七百七十九人、二千八百十八萬五千六百四圓で前年同期に比して人員五萬九千七百三十七人金額三百九十三萬八千四百六十四圓、即ち約一割七分の增を示した

商議の 電車軌道陳情

京城商工會議所では十九日の評議員會で決議した南大門通り複線軌道中央敷設等について增田交通課長、都築、野田、藤氏等部長は[illegible]に[illegible]、[illegible]は[illegible]京電を訪問し陳情する所があつた

朝鐵の新線延長

朝鮮鐵道新線延長はいよ〳〵資材線から着手することになり、信川長淵間二十七マイルはすでに測量を終へ、新院海州間廿四マイルも目下測量中である。而してこれに要する建設費は信川、長淵間は平坦な道路として二百五十萬圓見當でよいが、新院海州間は途中難工事が伴ふので二百七、八十萬圓を要し、目下何れを先きにするか協議中である、但し目下同社の手許にはさきに國鐵に賣却した鑛東線の賣上金八百五十萬圓があり、資金に心配がないので、明年の解氷期から或は兩線共着手するのではないかと觀られてゐる

北鮮大豆 賣焦らず
昨日より高い

北鮮方面大豆の出廻りについて府の[illegible]によれば、開島方面の豆は既に[illegible]、[illegible]があつたのと農家が[illegible]作でもあつたためふところ工合よく、自家賣が[illegible]ぬやうになつて來た。[illegible]の結果[illegible]は既に販賣が開始されてゐるに拘らず今年は[illegible]で[illegible]なく、相場も[illegible]一石八圓三十錢であるが、[illegible]の諸費、保險料、運搬を加へて十一圓八十錢と昨年の今頃に比べると實に二圓方の高値を示すに至つた、しかし北鮮大豆などは一般に高値で取引されてゐるので、十二月に入らば相當[illegible]が出來ると見込みであるなほ間島大豆は[illegible]に出廻りを見たが、[illegible]が[illegible]になつたのと農家が賣惜みせらず要ろ[illegible]との態度を示してゐるので、一時的に出廻らず相場に[illegible]わたつてぼつ〳〵出廻るものと豫想されてゐる

産米査定會議
十二月上旬開催

各道の標準米を決定すべき昭和十三年度産米査定會議は、來る十二月上旬總督府で開催されることに内定した

末の契約高合計は二十七萬八千四百五十三口、六億七千五百三十六萬七千七百十一圓で、前年より口數において四萬三千八百六十二口、金額において一億六千三百四十六萬五千九百九十八圓を增加してゐる、なほ新規契約、解約年末現狀および一昨年末比較は左の通り

	口數	金高(圓)
新規契約		
生命保險	[illegible]	[illegible]
損害保險	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
解約高		
生命保險	[illegible]	[illegible]
損害保險	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
年末現在契約高		
生命保險	[illegible]	[illegible]
損害保險	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前年末より增		
生命保險	[illegible]	[illegible]
損害保險	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳況(二十日) 單位千圓 比前日增減

發行高	[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	[illegible]	增 [illegible]
保證準備	[illegible]	減 [illegible]

日銀帳況(二十日) 單位千圓 比前日增減

發行高	[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	[illegible]	
限外發行	[illegible]	
貸出高	[illegible]	

海外經濟電報

東京コール(廿一日) 五厘五毛乃至一錢一厘
翌日拂 六厘五毛乃至一錢一厘
無條件 六厘五毛乃至一錢一厘
普通
對外爲替(鮮銀建値)二十一日
倫敦 一志二片十六分の一
紐育 二十八弗四分の一
上海 一志一片四分の三
倫敦銀塊 二十六片十六分の一
紐育銀塊 四十二仙四分の三
英米爲替 四弗八仙
對米爲替 四弗八仙
米棉 [illegible]
印棉 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

取引停止

▲岡崎町九二、綿商、水口晉二▲長谷川町九七、羅紗商株式會社マスヤ商店專務取締役、吉原貫一▲櫻井町一ノ一〇不詳、坂本惠武▲臆江面新孔德里五、醸造朝鮮釀造會社々長、閔台福

穗落

▲京城の大興奉祝の後疲れで弛んだ本町の景氣を引立てんと、本町通りは二十日から交通整理、歲暮、投賣、景品などの名付をつられて賑はひに努力▲お盛で行人には漸く年の暮が近づいたことを思はせる▲手形交換が增し不渡り手形も增して來た▲これも又歲末接近を思はせる一因である▲東洋の商業港都、新地を忘れた仕打と非難▲この種の[illegible]徹底では如何なものか▲平時からの癖であるが、[illegible]さんの[illegible]さん觀、土地になるとは思はなかつたら▲米穀金融要增し、各銀行の現送激增、鮮銀券は一億一千三百萬圓突破

株式(廿一日) 京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金融 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金融 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

實定と日步

銘柄	實定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

	當限	長期	短期
枚	[illegible]	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期週末表

銘柄	賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鮮新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	前引	大引	高値	安値
大株 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前場	後場
大新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]
同鐵	[illegible]	[illegible]
新船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄引	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式
買人氣旺盛で 小蹉りの場面

前場 昨二十日後場反落の跡を受けて今朝は阪地の落着き模樣を移して稍々見直したるも未だ整戒勝ちの姿で商内は振はなかつた、併し人氣は依然强く小蹉りの保合であつた、かくて昨後止に比し大新十錢高東新二十錢高であつた

阪地の不冴で また下押す

後場 前場小堅き保合の擧先寄付いたが、アト阪地が依然冴えず垂つてヂリ〳〵押して來たので買氣が相殺れ東新、安取の商内に過ぎなかつた、かくて昨後場引に比し東新は七十錢方下押した

人氣良好乍ら 警戒は去らず

硬派の期待してゐた奉祝相場も爺解散即行論に禍されて一時立消えの姿であつたが、其後國民銀行に於ける三土鐵相の演說はオボロとなり又金融狀態も現狀維持を唱へられたので硬派は稍安堵の態となつて折柄、政府は日支交渉の難關を控へて小黨の切崩しを初め遂に功を奏するに到つたが、かくの如く環境は次から次へと好轉して來たので賣方一派は此の機を逃さず踏り東は遂に擴謄を演じ收派の心膽を寒からしめた、併し一方貿易狀態は出超減を示し又政局安定もその點に至らなければ現狀では確信するとは出來ず從つて人氣は硬化したもの〻警戒は去らずまだ頸迷ひの姿であつた

高値は 警戒を要す

久しく懸念されてゐた日支交渉も政局の安定見越によつて稍安堵の色が見はれ東新は遂に百七十五圓臺に急騰した併し今朝は昨日の出超減と警戒心で小蹉り乍ら手控へ勝ちを呈してゐた、かくの如く人氣が東新に集中した今日押目は買ひ乍ら今迄の買玉は利喰するのが得策かとも思はれた、併し環境が見直つたが現在の市場としてこの急騰を支へる丈けの力ありや否や又此の上まだ躍進するものかは甚だ疑問であるから高値には警戒を要する處であると

年末を控えて 硬派益々强し

過日來東新を中心に躍進した諸株も其後一進一退の保合相場を繼續してゐたが、昨二十日に貿易の出超減少[illegible]

つよきよわき

株式 連日來強保合を繼續してゐた諸株も昨後場は反落したが何だか伸び惱む樣な氣配も見えた

▲然し一般の人氣は依然强く殊に硬派は東新の百八十圓臺は必ず出現するものと觀測してゐたが

▲硬分今度の躍騰は金解禁の聲正相場がその主因をなしてゐるのだからこの上尤して上伸するものとは思はれぬ。

▲かくの如くなのでこの邊が繩つて置ふことは一考を要するが押目は買つて置いても損はあるまいて

期米

▲今年は別に問題もなく繁結はたる良好で四步配當は出來るらしいたが

▲所が前年ゴテッイタ時より保價が二圓以上も惡落してるのが一寸氣に食はない

▲といふ現内閣となつて低金で置つても一株六圓五十錢位打拂にあるとかして見ると一株四圓五十錢はい〻買物かも知れない

京取短期配當落

京城現株取引所では左の諸株を配當落として取引すると
▲新東二十七日久原二十七日新二十八日安取二十九日取二十日

東京現株

銘柄		
株 新	[illegible]	[illegible]
鐘 新	[illegible]	[illegible]
同 東	[illegible]	[illegible]
新 同	[illegible]	[illegible]
銀 新	[illegible]	[illegible]
新 富士紡	[illegible]	[illegible]
銀 石	[illegible]	[illegible]
取 毛	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前引	大引
前日	[illegible]	[illegible]
本日	[illegible]	[illegible]

凡調なため 代引も變らず

今朝は小蹉り乍ら稍落着狀態となつてゐるので代引況にも大した變化なく買取が二千四百二十枚と五十枚を東新が二千四百八十枚と五十枚を各々減少したのみであつた

商內振はず
主なる手口

昨後場の反落に比し今朝は小蹉りの保合を呈したが、買氣旺盛に反し未だ警戒去らず一般に手控への態であつた、かくの如くなので目立つた商內はなく東新に對して大口の買進みがあつた、かくて昨後場の出來高八〇枚に對して今朝は京取二〇、大新五〇、東新五〇合計四六〇枚であつて、この中三〇枚以上の手口左の如し

東新 賣方松山一四〇向井七〇白樂五〇新田四〇大林三〇市川〇▲買方松山一二〇大林一〇〇京鐵五〇成清五〇
大新 賣方新田四〇▲買方松山三〇

本玉

(二十一日前場)京取一の如し、賣方新田五三〇京鐵三八〇古川二〇〇白井一二〇▲買方金秀六五〇成清四九〇松山四〇〇洪鍛二四〇田中友三三〇新田一〇〇
安取、賣方小口▲買方松山一七〇
入新、賣方松山六八〇田中友一九〇〇正崎一八〇白樂一〇〇洪鍛一一〇〇金剛一五〇新田一〇〇
東新、賣方京鐵一、〇〇〇新田六五〇〇一井五一〇成清一〇〇▲買方松山一、六七〇正崎九〇〇白樂七三〇金剛五六〇洪鍛二五〇市川二二〇田中友一二〇大林二〇〇京鐵一〇〇

超減に禍され又反落し東新は百七十五圓臺に供据つた、併し一般人氣は依然强く硬派は先きの金解禁に對する臨正相場であるから現在の環境良好を眺めては百八十圓以上は出現するものとされた、殊に年末と言ふ要素も控へてゐることなので好轉するのは當然であると

期米(廿一日)
▲仁川

	當限	中限	先限
前場 一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

◎大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

大阪十米吸合 引アト 二十五錢

◎兵庫

	寄付	前場	後場	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

期米
小浮動を繰返し 商內全く不振

前場 阪地の變りなき商狀に益々仕手の氣乘薄となり中限廿五圓十九錢半から各方面に依然に寄付き八十錢から九、と眺返し共甜偶か七錢の動きで全くお話にならぬ薄商內を呈して前場を終つた

寄良好乍ら アトは冴えず

後場 前場小浮動の擧先、後場は先限二十五圓九十三錢と前止より四錢高に寄付きたるも二節九十二錢から三節九十錢四節八十九錢と伸惱み結局味なき場面を繰返した

正米は此邊 多少出直るか

期米 朝鮮米穀[illegible]の需給は來る二十八日に開催する事になつた前年の今頭は現内閣の乘取策で株の爭奪戰に狂熱を極め遂に二度も總會を開いて漸くケリがついたが

日々の需用以外に買附を見送つて

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	休會	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ(前廿一日)

◎釜山(角ケ鰆良 丸九ケ良)

	寄付	大引	高値	安値
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

◎大邱(現物鶴良盃 出納力)

	寄付	大引	高値	安値
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎群山(現物丸七 出同)

	寄付	大引	高値	安値
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎二十一安センチメートル
◎大阪綿絲 前場

	寄付	前引	寄付	前引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎現物指數

◎紡 日本

	前寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖 前場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
當限後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
先限後	[illegible]	[illegible]

京城牙形交換高(廿一日)

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中標準値

新丸米(キロ八四)	二五圓五〇
白米卸値(百キロ)	二〇圓〇〇
仁川一等白米	二七圓八〇

新穀の出廻減は 農家の賣惜み

內地の殘存米が七百八十萬石と發表された以來流石の强氣も此邊買踏躇する向が多いのみか、例令作柄は不良でも一と八十は新穀の一廻りが殺到する所へ人には其米を消化すべき資力が乏しいので態々新穀が出盛りとなれば所謂大根の大根たる一と下け・免れないと云ふ人氣が濃くであるが、併しながら一面値頃の點から是れを見ると現今の二十五圓臺は有ゆる搬材料を織込んでてつた相場と見る事が出來る、殊に各集散市場共例年に比較して新穀の出廻りが極端に減少せる事は値頃か安いが容易に手放して來ない結果であるから此の上賣つて取る餘地があるかは疑問だと云ふ向もあつた

は此邊多少立直るやも知れないと見られてゐた

居た內地の商人も最近は多少賣氣を催して來た模樣で前日來頭りと値段を問合せて來るらしく、從つて地場の商人も鴉分賣氣を增殖させれ相な物かあれば見越買ひも行はんとする商內振りである、定期は依然沈靜であるにも拘らず前日來止來か手堅き商狀となれるは主に他の關係から來たもので今後も渉々しき出廻りかないとすると正米

【廣告】仁川 福 期米

需用期接近に 糯米强調を唱ふ

糯米は愈々需用期に接近したので各商人間には買付に奔走してゐるが今年は何分凶作のため產地が餘り安くは賣物せぬので手合せも少々しからざる模樣であり步出りは秋日和が好順であつたため昨年同期より一、二步方良好な方であるが市中は入荷も極めて薄かつた折柄商人共の手持分は殆んど皆無狀態であるが昨今は一小手持筋の賣物も加した、目先としても產地の[illegible]の[illegible]安くは賣惜むだらうし需用は年末接近と共に增加するからさほど下値は望み難いだらうと觀測さる今日の氣配は銷留浦三、驛着二十二圓見當の鑛商二十一圓明へである

大豆

產地からは天候の不鮮明に出廻り細り完先約の入れ賣で旺盛に相場は十一方引返した京田十五圓八十一長湖十五圓八十錢金沔十一圓五十錢二錢十五圓八十錢

物六錢九圓

合特等白米百キロ二十九圓七十錢一等白米二十五圓五十錢二十錢一等上物七錢四圓中物七錢二圓下

仁川正米

(同)圓九十錢四等二十五圓六十錢三等二十四圓五十錢籾上物七錢四錢中物六圓七十錢錢七圓二錢一等白米(同)二十七圓八十錢精米組一(同)二十八圓二十錢

大豆

開城、[illegible]鐵長高十六圓水原十五圓四十錢大安十五圓、四圓八十錢なるも[illegible]が、[illegible]物は京城惡く土物は醬油原料として利用の賣物がある狀態であつた

開散であつた

ぬなるも何れも地場は精米筋の買多きも諸出廻り細きため取引は閑散であつた

株式 現物專門
京城明治町二丁目
大原現物店
電話本局 八九三番

京城正米

市中の手持筋は產地が天候不良に出廻りを眺め高張るため採算がとれないので極く必需の外は買控への態度に相場は低唆保合であつた⑭三等二十五圓八十錢、等二十五圓五十錢地産玄米上米二十五圓五十錢中米二十三圓二十錢下米二十二圓八十錢、精米組

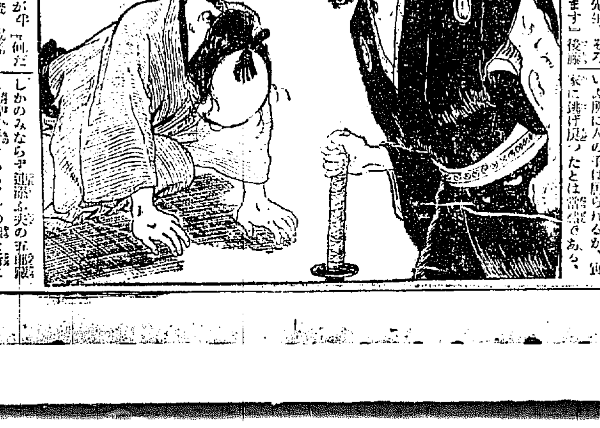
【廣告】大豆全部出來不申
大豆
正米
期米
仁川海岸町 電話一六〇 三五七
ママ 藤淵取引店

仁川穀物出入(廿一日)

		入	出
驛	米(叺)	[illegible]	五六八五
	米(叺)	[illegible]	五九九九
	大豆(叺)	[illegible]	三三三八
	小豆(叺)	[illegible]	五二二四
驛	米(叺)	[illegible]	四八三九
船	米(叺)	[illegible]	一六二三五
	大豆(叺)	[illegible]	一〇三三八
	豆(叺)	[illegible]	六八八五
			四九・八

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (52)

桃川燕如口演
野口紅匡畫



八五郎は仲人の太兵衛にむかひ『モシ太兵衛さん、お前さんも何とかいつてくれなけれゃ困るじゃないか』といはれて太『ここんなわからねえ奴はない、八さんこれはとても駄目だ默つて見てみた方が得だよ、ヤイ久兵衛、手前のやうな奴は……』久『ヤイ何だ、なくつたがどうした』八『なくつたがどうした、この野郎ッ、前にあつた算盤を取つてポカリとなぐつた、五兵衛はそれを見ると、お前さんには關係する處にこれへ來たかと立上がつた途端に太『この爺いもしいやくにさはる』とサット太兵衛が起つてくつた、五兵衛はドターリと仰向けに倒れると、帳場格子や硯箱をコツン、サアここで四人が組打になりました、ドタリバタリ大騷ぎ、樣子を見に來た兜藏が、あわたゞしく引返し『先生、そろ〳〵始めましてございます』後藤

『いかのみならず無法ふ奴の五郎藏は大胆至者である、その隣な所に居られるか、ヤイ五兵衛、わかつたか』大きな聲で申しましたが、隣子やふすまにビリ〳〵と響く、やがて半四郎は再び久兵衛に向ひ

半『只今申した事をよく覺えて居れ、コレちよつと顏を上げろ』と首筋を二本指でしかと挾みつけて、キュッと引立てました、さながら猫でも摘まむ樣、もう久兵衛もかうなつては意氣地がない、顏色を變へてガタ〳〵慄へてをりまする

半『その小筋を見せろ、ウームあるな、おれの入れた鐵はまだ消えぬな』久『どうぞ御勘辨を』半『命を取らうとは申さぬ、以來改心いたせ、主人の五兵衛によく申し聞け、今日中に離緣狀と又持參金五百兩を八五郎のもとへ差出せ、それに大橋文右衞門殿を賴み入るゝのたはそちらとの事、不屆き至極この事を取りで自らお主に申し聞けて早々謝罪して下げる樣取計らへ、サア〳〵出これもも[illegible]と外へ出た、八『先生、どうしまする』半『その儘に放ツて置け、取る事は乏しからず、參る事はない、つくづく

八五郎は[illegible]

京城日報 朝刊

婦人世界 十二月號

文部大臣 勝田主計閣下最高顧問として指導!! **普通文官講義** 判任官合格!!!
獨學青年成功の捷徑　見本の外文官受驗案内進呈
日本通信大學法制學會

樂しい生活への第一歩!それは婦人世界です

新婦人修養講話
現代の妻の行くべき道　新渡戸博士
世界的大學者なる博士が『嫁ぐ娘におくる言葉』として毎號執筆される昭和新婦人の修養講話。成程爲めになると各學校で大評判です。

◇新妻の忘れがちな新世帯持ち方　米田和歌子
◇嫁姑の不和の醫學的解決法　醫學博士 倉上白一
◇新世帯の樂しい思ひ出・苦しい思ひ出　六篇
◇苦境のどん底で年越した思ひ出　四篇

新婚生活の重大問題座談會
女性として最も大切な結婚の門出に一歩を誤まると一生の不幸を招きます。本誌はこの際の重大問題＝(一)結婚前に花嫁としての知識を與ふべきか?(二)結婚前の性教育を如何にして授くべきか?(三)現在の結婚式及披露宴は如何に改むべきか?(四)新婚旅行は可であるか或は不可であるか?(五)新婚當時の衛生上の諸問題と注意は如何?(六)家庭及び夫に對する花嫁の心構へと注意は?を率直に申上げます。
(出席者) 加藤武雄・米田和歌子・沼田笠峰・三宅やす子・竹内茂代・本誌同人

◇夫が愛人を持った場合善處した體驗　四篇
◇私は何故職業婦人になったか　六篇

貴女は何人お子供が授かるでせうか
紅色なれば男兒を生む
觀相學誌上手ほどき＝觀相家 中司哲巖
△貴女は何人お子供が授かるか易々と直ぐに判ります。
△貴女は妊娠したか、しないか一讀直ぐに判ります。
△貴女の産兒は男か女かも直ぐ判ります。評判々々。

▼日露戰爭の際一處女の身で蒙古カラチン城に入れる
殉國的女丈夫一宮夫人の秘話
▼歐洲社交界の花形となった十九歳の藤田眞佐子孃の手記
父の通譯として國際勞働會議へ
▼歳末に多い泥棒や詐欺を家庭で防ぐ法…出口警視廳捜査課長
▼最も有利な郵便貯金の利用法いろいろ…遞信局
▼部屋をあたゝかにする工夫と装置…建築家 山本拙郎
▼小作爭議の絶對に起らない理想的農村…特派記者

趣味文藝
□(小說)濡れた珊瑚　小島政二郎
□(小說)空に描く　谷崎精二
□(小說)妖しき花　長谷川時雨
□(小說)沈默の塔　加藤武雄
□(詩)寂光院　北大路春
□詩と戀の傳說
□勅題詠進歌の書き方手本

家庭醫學と歳末の實用記事
◇一生に三度ある結婚生活の倦怠切拔策（齋藤博士）
◇一夜で風邪を治す法（竹中博士）
◇胎兒の男女の性別は豫知出來るか（鷲見博士）
◇子宮外妊娠と知つたら直ぐ手術せよ（原田博士）
◇妊娠中心得べき産後の脱毛豫防法（吉岡女醫）
◇愛兒の急病に對する家庭應急手當法（長尾博士）
◇小兒に多い夜尿症の根本的治療法（太田博士）
◇學童期に起り易い病氣と其の注意（竹内博士）
◇夜半の夢を破ぶる夜驚症の豫防法（田村博士）
◇結核菌の自叙傳　◇火傷の素人療法

家政・美容・手藝・料理
▲氣の利いた年末年始の贈答品調べ方
▲今冬新流行の防寒具案内
▲師走をかざる挿花の活け方
▲子供のお習字を上達させる秘訣
▲外出先で魅力をますお化粧直し法
▲初冬にふさはしき潤澤な髪の結方
▲新流行のマーガレット・オール
▲紳士用手編チヨッキの編み方
▲防寒用スヱーターとドレスの編方
▲新しいクレープペーパーの手藝品
▲毛糸編カンバスのハンドバッグ作方
▲クリスマスの贈物料理のつくり方
▲家庭でできる美味いソース作り方
▲お年越の夕餉のお獻立と料理法

價五十錢 送料貳錢五厘　半年分 參圓貳拾錢　一年分 六圓貳拾錢
東京京橋南紺屋町 **實業之日本社** 振替東京三六二六

昭和四年 新家庭日記

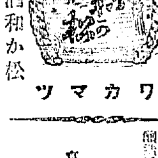
我家の日記は貴重な我家の歴史である、貴重な我家の歴史を記錄するに最も相應しく、最も便宜に作られた日記は「新家庭日記」である

比類なき特色あり

日々の料理獻立欄と卷末の大附錄とは何れも權威ある單行本としても價値あり

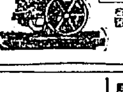
發兌　味の素本舖 鈴木商店出版部
東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地　振替口座東京七七〇番・一六八四一番
送料十二錢（海外特別）

定價壹圓　到る處の書店にあり

大下一品


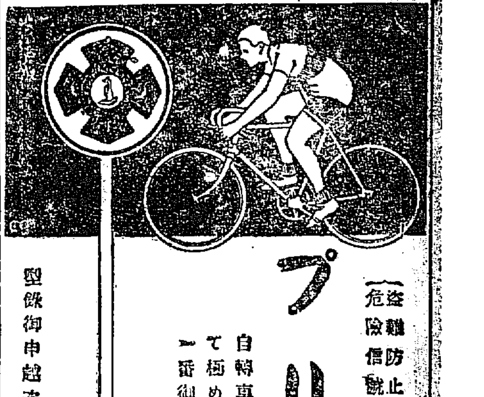
到る處人氣の良い此の銘酒和か松
ワカマツ
大邱 醸造元 若松商會酒造部
京城府櫻井町 若松商會出張員

鐵鋼・銘鋼・銅・土木建築材料・パイプ・機械・工場用付屬品
釜山府幸町二丁目 角野商店

農林省比較審査 第一位 優秀・級甲
インターナショナル石油發動機

日本總代理店 京城出張所 明泰商會

入院隨意　高山太陽燈・紫外線療法
院主 上野和夫　內科小兒科 上野醫院
京城黄金町一丁目

金銀地金買入
京城明治町 徳力出張所



型錄御申越次第進呈す

（盜難防止機附・危險信號機附）理想的實用車
プリミヤ自轉車
自轉車を買ふならば品質丈夫の耐久力ある高級として極めて値段の安きプリミヤを御撰定せらるゝ事が一番御得である

京城府黄金町一丁目
株式會社丸石商會支店

商業登記公告　安州支廳 [illegible]
商業登記公告　肸山支廳 [illegible]
商業登記公告　井邑支廳 [illegible]
商業登記公告　金堤出張所 [illegible]
商業登記公告　沙里出張所 [illegible]
商業登記公告　永登浦出張所 [illegible]
平壤地方法院 [illegible]
商業登記公告　利川出張所 [illegible]

内宮御親謁の御儀 滯りなく御終了

亭々たる老杉と相對して 神嚴の氣神域に漲る

【山田電報】天皇、皇后兩陛下には内宮御親謁の爲板垣南御門外雨儀の（缺文不明）まで御馬車を進められここにて御下乘七十六階の階段を上らせ給ひ正殿に向はせられたのであるが上り了らせらるゝまで、天皇陛下には三分皇后陛下には四分の御時間を要せられ給ふた、兩陛下御上昇の階段を拜するに雄姿を現す島の還やゝそりあり管蓋の下に神さびた黄櫨染御袍の長くひかれた御裾を土屋侍從捧持して靜かに玉歩を運ばせ給ふ、擡上の御姿、颯々たる風の響、殿前に比しやゝ下除した管蓋の下に御五衣唐衣の御裳裾長を二女官捧持して上ります、皇后陛下の御態は階段を挾んで、ていていたる老杉と融和して神殿の氣は神域の還りを揃つた、かくてまづ陛下正殿に御拜御禮拜あらせ給ひ十時三十分皇后陛下御禮拜遊ばされ門外神路山の歩兵第三十三聯隊ノ兵士が吹奏する「國の鎭」の曲喨たるラッパの音は神路山をもれて神都の山にこだまし響つた

の運びに至らず獨自意見の一致を見る能はざれば芳澤公使はそれ等の點について親く意見の交換を重ね一致點の發見に努める段取となつてゐる

紅葉の神都を後に けふ、京都に還幸啓

森嚴なる大儀を終へさせられ

【宇治山田電報】御即位禮および大嘗祭後神宮に親謁の儀は廿一日を以て内外宮の豐受大神宮、皇太神宮に夫々御親拜遊ばされいとも森嚴なる大禮儀中の最大儀を終了になつた天皇、皇后兩陛下には愈々廿二日京都に還幸啓遊ばさる、十九日神都山田に御着輦以來白き二夜を過ごされ專ら御親拜の御身の御心に過ごさせられ畏くも御還啓の事もなく行在所に近き徑水清き五十鈴の流れに御假泊の無聊を僅に慰めさせらるゝお暇もなく廿一日最後の御一泊を遊ばされて廿二日京都に還幸啓遊ばさる

畏し、大御心

神馬三疋を召されて 御感慨深く御愛撫さる

【宇治山田電報】天皇陛下には内宮御親謁の後、今は神馬となつてゐる元の御料馬三疋を神宮御厩に召させられ御馬寄の人々にひき出させられて御手づから與へさせられ御感慨深く御愛撫遊ばされた、三疋は現在の次第が御料馬に召され、前の御料馬として奉仕し陛下の御愛撫も深く、二百數回召させられたもので、さきに神馬に獻ぜられてゐた明治天皇御愛馬みゆきが今夏三十二歳の高齢で病歿したので九月以上陛下より獻ぜられた神馬で御齢に行き届かせらるゝ大御心には拜するもの皆感激し奉つた

御揃ひの御親謁は

二千年の歴史にも お例しのない御事

【宇治山田電報】三條西神宮大宮司は謹んで左の如く語る

兩陛下の御盛儀と榮光に輝くこの佳日を滯りなく神宮御親謁の儀を濟まされたことは何より目出たい次第であります、御親謁の儀は一日前日までの雨も御盛儀の頃から不思議にも次第に天候恢復してこのうらゝかな天日の輝きに御親拜の儀を行はせられたことは神慮の程とも拜されて有難き極みに存ぜられます兩陛下御揃ひで御親謁あらせられたことは二千年にもわたる神宮の歴史にもお例しのない御目出度いことであつて定めし皇祖大神も御滿足のお事と畏くも拜察する次第であります御幣物として所外に七種の神寶を陛下御自ら御奉納あらせられました、われわれ神宮職員は益々誠心誠意して今後の尊いお役目を無事に果したいとひたすら念じてゐる次第であります

第三次交渉 暗礁に乘り上ぐ

矢田總領事の態度硬化に 王正廷氏交渉打切りを仄かす

【上海廿一日發聯合】ロイテル通信の南京電報によれば、日支第三次交渉のため南京に來た矢田總領事の態度は從來に比べると非常に強硬となつたやうであるがこの態度の一變は東京政府から新訓令に接した結果であると傳へられてゐる、又王正廷氏は矢田總領事のこの態度が緩和せぬ限り交渉を打切るかも知れないと確言すると報じてゐる

芳澤公使は 來月上旬南京に向ふ

飽迄會議の進捗を圖る

【東京電報】芳澤公使は十二月十日頃東京出發歸任の途に就き北京に赴き要人と會見すること、なつた所で張學良氏の奉天、閻錫山氏の代表者とも會見した後芳澤公使は北京到着の上は…訪問の形式を以て廿一日より開かれた矢田、王正廷の第三次豫備交渉の成否如何に拘らず臨機を更めることゝなつて居る然して日支衝突問題がこの會見で、本交渉に入り得る段取となれば芳澤公使はそのまゝ南京に止まり王正廷氏と正式交渉を開始すべく差當りそれまで

◇…鹵簿神都に御着…◇（山田驛より行在所に向はせらる）

秦皇島の 鹽税徴收

退去を命ぜらる

【奉天廿一日發】國民政府は秦皇島において鹽税その他の徴税をなすために税務官吏を派遣し數日前より徴税を開始せしめたが保安總司令張學良は同地官憲に命じてこれ等税務官吏の徴税を禁止し退去せしめた

吉海線

一部の開通

在吉林當局吉海鐵路工程局側の發表によると、吉海線の終點たる朝陽鎭より磐石縣城に至る間約四十一粁は十一月十五日開通式を擧げ同時に營業を開始したと、なほ磐石縣城より朝陽鎭四十粁は十二月上旬までに完全に開通せしめる豫定であると

實業校長會議

來月五日に延期

學務局では十一月廿八日から三日間本府第二會議室で全鮮四十餘校の實業學校長を集め實業學校長會議を開催することになつてゐたが都合により十二月五日から三日間に延期された協議の主なるものは
一、實業學校は他の學校に比し最も實社會と密接な關係があるので實社會との聯絡方法の件
一、最近學生の風紀が非常に紊亂してゐるので校風作興の件
一、卒業生の指導の件
などである

提携を一歩進めた 日英同盟説擡頭す

列國と協調の手前 政府側は成功を危ぶむ

【東京電報】外務省内および内閣一部に最近日英提携若くは同盟説が提唱されてゐる、即ち内田伯が過般不戰條約調印全權として渡歐の際、英國外務當局と對支問題を懇談するには支那と利害關係最も深き日英が完全な提携をなすの必要を認めるとの意見を交換したもののゝ如くこの報告に接した外務省内、閣内には日英提携より更に日英同盟さへ提唱するものを生じつゝある次第である、これに對する政府首腦部の意嚮は日本政府としては對支問題に關する限り日、英、米、佛、伊五ヶ國相提携しこれが解決に當るの方針を既に決定しこの大方針に則り濟南事件の解決を期しつゝある、又從來の日英同盟を故意に退けて來たものであるから、この際、特に英國のみと提携又は同盟することは國際關係上、俄かに賛成しがたきものあり、又英國として對米關係上踏み切つてゐるから結局實現不可能とみらる、しかし内田伯往訪後の日英關係は頗る好轉し支那問題を中心とする兩國の關係は今後一進展をみるべしと觀測されてゐる

研究會の内紛

月末迄には形づく 牧野子爵語る

【下關電報】研究會の常務委員改選問題に絡り子爵側と伯爵側との確執について二十一日朝特急で下關に着いた牧野子は

研究會の中心勢力は子爵議員にあるのだから如何とも致し難いどうせ此の月末頃には何とか目鼻がつくだらう

と語つた

伊東、後藤兩伯謎の會見

【神戸電報】政界の成行き見定め策き時一方の驍將として知らるゝ伊東巳代治伯と後藤新平伯は京都を引あげて西須磨の山下龜三郎氏別邸に落合つた兩伯の意味ありげな會見はやがて歸京の後政界に波紋を作るであらうと見られてゐる

研究常務員會 態度決定せず

【東京電報】研究會常務委員會は二十一日議會控室に開會、牧野、酒井兩伯、牧野子等出席、常務委員の任期は來る廿三日を以て滿了するためこれが後任として松平、牧野兩氏を次期常務委員として選擧するため直に推薦状を出し廿七日までに投票を纏めるに決した尚常務委員の改選については來議會における伯爵議員の意嚮は頗る強硬なるものあり勞々意見區々に分れてゐるため結局は纒まらず大體を見ることゝして何等決するところなかつた

同和會例會

對支意見交換

【東京電報】貴族院同和會は二十…

抗議されても 主張は貫く

國民黨聲明に 宋氏更に聲明

【上海廿一日發聯合】去る十六日發表された國民政府財政部長宋子文氏の聲明に關する抗議に對し日米兩國總領事は十九日共同で抗議を申し入れたが宋子文氏はこれに反駁した…

旱害民救濟に 種籾補給計畫

三四萬石を頒布

今年稀有の旱害から遂に一般の種籾すら收穫不可能に陷つたので當局の調査による京畿道内の種籾に不足を生ずる分は總督府において具體案をたて其の補給に關する方策について考究中であるが、更に來年の播種に當つては種籾の價格を種籾、種籾は京畿道の八千八百余石を筆頭に京畿、忠北、慶南その他の各道を合すれば三四萬石を下らざるべしと見られてゐるもの當局は本年度の種籾に對しては各道を通じ可なり多數に上る見込みで補給をなし種籾を要求するため、自作者に對しては國庫より相當の補給額を補すること

一、地主より相當量の補給をなさしむること

一、自作者に對しては國庫より相當の補給額を補すること

の二案について協議を進め近く財務局主腦部の回答を待て確定案を作成する

民政黨の新幹部

噂にのる顔觸れ

【東京電報】民政黨では野黨の現幹部全部の更迭をなし新幹部によつて人心を新たにし陣容一新を期すべしとの議論が有力となり安達總務等の勇退も考慮されてゐるが、しかし幹部の更迭を見るまでには相當時日を要するものと見られてゐる、新幹部には小泉、松田、町田、中村等の各氏を推す聲も高く今日のところ候補として擬せられてゐる人々は左の如くである

江木翼、小池六郎、田中隆三、頼母木桂吉、野村嘉六、川崎克、森田茂、櫻内幸雄、八木逸郎、山道襄一、牧山耕藏、一宮房次郎

原耕代議士

政友會に入黨

【鹿兒島電報】鹿兒島縣選出代議士原耕氏は今回政友會に入黨する事となつたが同氏の政友會入りは中立議員間に注目されてゐる

東京市疑獄

更に擴大す

【東京電報】東京市會疑獄事件に關し東京市電氣局理事兼事務長與七東京市會議員は廿一日朝收容された

池上總監の 濟生院視察

池上政務總監は廿一日午後一時神尾書記官を從へ濟生院を視察したが盲啞部の狀況を視察した後、兒童達の狀々として働く狀況を見て感激をしばたゝいてゐた

鮮鯛一尾下賜

望月内相に

【山田電報】聖上陛下には内宮御親謁の儀を御終了後二十一日午後供奉の望月内相に對し其の勞を犒はせ給ひて鮮鯛一尾を御下賜になつた内相は三重縣下の警察官一同に對し有難き聖旨を傳へたので何れも感激の有難さにいたく感激した

木材關税賦課に 鮮内同業者の喜び

安東縣木材の移入は 半島の材價を脅威する

内地における木材關税引上は來議會に提出し上げを斷行されることになつてゐる、朝鮮においては内地の引上げと同時に現在の特例による無税を廢止し、現行内地關税程度の關税を課する別個の特例を設けられる模樣である、この朝鮮における木材關税の賦課を前にして鮮内の木材商および本府山林部では非常に喜んでゐるが朝鮮の木材界は現在ストック品多く從つて價格もいちじるしく低下し製材業者は殆んど休業状態にある、これは昨年末から本年はじめにかけ木材關税問題で戰慄を極めた安東から一時に輸入したため朝鮮における一ヶ年の需要高は百萬尺締内外なるに供給高は百三十萬尺締に達したため三十萬尺締のストック品を生じ、著しく材價の下落を見て今日にいたつてゐるのである、若し關税が附課されれば安東材の輸入が多少でも制限されるから材價は常態に復するであらうと山林部も初め鮮内の一般木材業者は早くもこれに大なる期待をかけてゐる

現行關税

製材業者

朝鮮に於ける 電氣事業改善

事業令と共に諮問機關を設ける

さきに遞信局で起草立案した朝鮮電氣事業令は更に内容をとのふべく法制局より返附を受け新貝技術官の手もとで根本的に内容を改正起草を急ぎつゝあるが同令は現行電氣事業取締規則が保安上の取締に止まるものを異にして事業の進展を示しつゝある業界の現狀に照らして電氣事業の經營を完成するため電氣取締の指導をはかる一面、監督取締りを嚴重に行ふと共に朝鮮電氣事業の一として必然的運命にある電力統制の將來に備へるべくこの三眼目を主眼として起案されるもので、遞信局では同案の公布と同時に、諮問機關として官民各方面の代表者を網羅する電氣事業調査會を設け、さらに事業界の諸問題について意見を一にする官民合同の諮問機關を設け監督官廳と業者との協調を圖る、同案は今議會までに内容が定まり、遞信局では關係業者の諸方面の勸誘にも意を用ひてゐる

春川電業會社解散

缺損續きて

春川電氣會社をのぞいては唯一の株式會社である春川興業會社は大正十一年九月五日拂込資本金二萬圓をもつて精米および製材業を主なる營業科目として經營されて來たが創業以來事業不振で一般から會社の前途を非常に憂慮されて來たが創業以來年々缺損を續け今回の總會で遂に解散を決議したそうであるが今般の九月臨時株主總會を召集し解散を決議したそうであるがその解散の理由は未だつまびらかにされてはゐないが今回の總會に提出された營業報告によれば創業以來年々缺損を續けた上に今年に入つて十月末現在において缺損が八千二百四十八圓五錢であるといふから解散の理由はいはずもがな知れて居ることである何れ

茶話

▲二十日夜は天民博士邸の第…山吟社例會▲月並の席題とていづれの月か忘れせんと心に決しながら▲俗用多忙ゞひに果さなんだを殘りてこの夜は末席に拜聽を乞ふた▲慈眼子、寶山、潮郷子の柳樹ズラリと一座▲半島柳壇のかくも盛々たるものむべなるかなとおもはしむる▲その席上には句題の牛にして第三回おどろくしく▲すはただならぬ夜ぞと一座を緊張せしめたではないか▲されどこれ不祥の凶兆ではなく▲來年の豐作を豫知したのらしくもあるは▲探題に秀でたる天民、蝶絵二先生何にも講義がなかつたので知れる▲蝶蝦はむしろ蝶絵先生の漫談を面白く拜聽▲雄師の男女風流の夫婦大いに柳聯を帶びて居る▲と聞き來たるとき鶴田博士の昨秋五月季題、同妃兩殿下の御外遊に扈從しての日誌だ▲關殿下の御外遊にもとより御扈行であつたを▲各處いたるところ御歡迎を受けたまふたる一伍一什▲聞せて余らん全くなきは▲ひとへに隨感なる著者の形容により▲博士の朗讀を聞いた柔話子にも▲講演以上の興味がわいた▲中にも兩殿下の御聰明をそれとなく察しうる趣も良き節もたるを盡せざるを得ぬ▲かういふことを讀んだり聞いたりしただけ居たい▲政治家のさもしき騒ぎなど聞きすると▲あたまが痛くなる▲雪のやうな紅葉のやうなウソをつく

京城府の事務檢閲

京畿道に於ては京城府に於ける財務事務を檢閲するため目下古庄財務部長三木税務課長その他財務部員數名京城府に出張、財務事務の檢閲を執行中であるが來る二十三日頃終了の豫定である

會

●京城俳壇例會●廿二日午後七時より鐘路局々友會館に於て大坪準三郎氏の講演がある由

●朝鮮實業俱樂部●龍山借行社御大禮祝賀●廿三日午後五時半より龍山借行社に於て開催

人

◇張學良氏代理として御大禮に參列した奉天省長莫德惠氏は二十二日頃當地通過歸奉の豫定

◇關東廳管內日本人會長內地觀察團二十一名は明二十二日入城二泊の上內地へ向ふと

◇群山銀行支店長　二十日同上

◇平尾正平郞氏（遞信局監理課長）二十日夜大田へ出張

◇高橋和三郞氏（遞信局庶務課長）同へ二十日夜出張

◇松井信助氏（平壤府尹）二十日夜入城天眞樓へ

◇豫川政藏氏（淺野セメント門司支店長）二十日夜入城朝鮮ホテルへ

◇安永傳七氏（朝鮮殖銀支店長）二十一日朝入城朝鮮旅館へ

經濟

京濱への 白米移出

百十五萬石

昨年度朝鮮米の内地移出は七百萬石を突破する盛況を示したが、この内京濱地方への移出は十月中五萬七千五百二十三石で本年度の累計は百十五萬三千百二十二石と百萬石を突破し、前年度に比べて五十七萬一千五百石の增加を見た。これを例年の京濱地方への移出と比較すると左の通り（單位石）

年度	移出量
十年	七四、三二四
十一年	一七八、三六一
十二年	二〇六、二三六
十三年	二七〇、六七三
十四年	六二七、四四七
元年	五八一、六一七
二年	一、一五三、一二二

生糸頗る不振

海外内國安

生糸は紐育市場のため賀手警戒、輸出商の見送りで商内不況の狀態となり、更に米國大統領選擧なども影響して一時の高値より六十圓方低落し平三百五十圓臺で保合つた而して内國關係では御大典で非常に賑はひがよかつた反動で昨今閑散一服の狀態となつた爲め此の方面の賣行が捗々しくなく商內への一因を爲して來た。併し商內へと云つても大した事なく米國に於ける需要も變らないので安値は買狙はれ今後の成行に對しては差して悲觀はないと當業者は觀測してゐる

東拓貸出增加

東拓十月中鮮內各支店を通じて貸出額は六千三百二十五萬、六千四百四十三圓に達し、前年同期に比較すれば五百三十四萬、八百三十九萬七千餘圓の增加を示したこれは產米增殖資金並に肥料資金鮮地改良資金の貸出し增加のためである。內譯左の如し（單位圓）

種別	口數	金額
定期	一、七九九	三〇、八〇三
年賦	四、七七六	三二、八二二
合計	六、三五五	六三、六二五

鮮米協會斡旋米

鮮米協會斡旋の十月中の朝鮮米內地移出は、殘存米が案外に多かつたのと、東京には朝鮮を始め、北國、中國、九州、その他全國各地から二十數萬石の取引所受渡米が廻着したので、倉庫は滿員の姿となり、而かも各農村の古米モタレなどで朝鮮米の買付は頗る少なかつた併し酒米としての需要があつたので十月中の斡旋高は玄米一萬五百九十八石、白米一千三百二十四石、大豆百八十石合計一萬二千百二石と前年同期と殆んど同量であつた。併し本年四月以降の斡旋高は十四萬七千三百四十六石と前年同期に比較して五萬二千八百二十一石の增加を示した。十月中の移出斡旋內譯左の通り（單位石）

京畿道五二二▲忠南一、二九五▲全北一〇〇▲全南六五五▲慶北二、〇〇〇▲慶南三、五五三▲平南二、八二六▲平北一、一五〇▲合計一二、一〇二

金剛電鐵總會

金剛山電鐵會社は來る二十六日東京で定時總會を開き、今期決算案を附議することになつたが、配當は一割一分に內定してゐる

◎株式◎

大株短期引跡

大新　八十八圓八（不變）
鐘新　百三十六圓六（不變）
久原　五十六圓五（廿錢安）
東新　百七十五圓二（十錢高）

◎期米◎

大阪期米市況（後場）

二川勢先小岡村岡林傳磯崎賣り須々庄、田令萬藏上出買ひ三年一二錢と五丁高に纏まりしが買物薄に（二）十六錢と引緊み双方の見送りに二十五錢臺に燒付き二十五錢と保合の裡に大引す

各地期米後場止

▲下關二九六〇▲桑名休會▲名古屋二九五八▲金澤未着▲龍本二八一七
▲大阪殺終氣配二十五錢

群山廻米報（廿一日）

廿一日の廻米は漸次增加を示し汽車積は七千叺からの入津であつた

		玄米	白米
陸	便	三、七三八叺	五五九石
汽車便	玄米	七、一一八	八一、一五八叺
牛車便	玄米	ナシ	七三九叺
合計	玄米	一一、一三五九五	三七四石

仁川期米各店表合（單位百石）

當限賣方	㋐二一	㋑二
同　買方	㋑六五一五	㋑二
中限賣方	㋐七五	㋓三四㋑三
同　買方	㋑八一	㋐四五八㋑一三
先限賣方	㋐一三㋐七三五一五	
同　買方	㋑八三	㋑二一 ㋐四四

大阪市中在米

二十一日現在高は百十五萬二千九百七十四俵と前日の在米高に比較して三千七百九十七俵の減少である

東京深川在米高

二十一日現在高は百〇一萬九千七百五十五俵と前日の在米高に比較して二千五百〇一俵の減少である

鮮內廻べ（後廿一日）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一來	三〇〇	三〇〇	三〇五	二九五
十二市	二九五	二九五	三〇〇	二九〇
一中	二九〇	二九〇	二九五	二八五

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一來	三〇〇	一	三〇三	二九八
十二市	二九八	一	三〇〇	二九六
一中	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇

出來高　一〇〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一來	三〇三	三〇三	三〇三	三〇三
十二市	三〇二	三〇二	三〇二	三〇二
一中	三〇二	三〇二	三〇二	三〇二

出來高　五〇〇石

◎市況◎

鮮魚續落

京城鮮魚市相場はモハヤ御大禮も濟み一般入氣も弱に復し、出廻潤澤につれ昨廿日より赤い物は一割以上の續落を示してゐる水揚高四千五百四十圓五十錢、賣數二千五百六十一貫（單位十貫匁）

タイ七〇▲チヌタイ三七▲サバ四〇▲小タイ七〇▲モエビ六〇▲ヒラス三五▲カキ一〇▲サバ六▲アヂ一〇▲コノシロ一〇▲メバル一五▲ボラ二〇▲アナゴ一三▲ヒラメ二八▲タコ三〇▲イカ一六▲ハモ二〇▲ニベ一〇▲カレイ一ナ▲サヨリ三六▲コチ一〇▲上ザッ二五▲カヂキ八〇▲並ザッ五▲カマボコ一五

綿布手堅

米棉七十錢、印棉二十錢高を入れ三品三圓方反騰し印度輸出の好轉と米棉先行一段高の見込みに近く反騰模樣、市中現物界は依然保合ながら綿高好感に地合見直し底堅手堅き商labelである。

▲京城聯合會　三三一二九〇（鐘紡二八六▲金剛山二六〇▲長城二六〇▲瓦管二三〇▲燕尾二三〇▲花鶴一四五▲飛犬一二、四五▲世樂鳥一〇六〇▲月輪一二、三〇▲金剛一一、〇〇▲觀音閣一一、二〇▲朝金剛山九、九〇▲緋一三八▲竹八八▲扇山二五〇▲双女二三〇

海外砂糖市況

キューバ實糖　二弗八分一
ジャワ糖十一、十二月　一三ギルダ八分三
倫敦糖同　一二志六片四分三

大阪市中外棉（前日比較）

スドリクト　十一、十二月
ミドリング　月
ブローナ　同
ベンゴル　同

少數派の威力消滅

鈴木一新會の態度表明は現下の政局に重大性を附與するものとして、今や各方面から論議の目標とされてゐるが、われ等は他の方面から一新會と政府との合流について聊か所感を述べて見たい。

◇

久原遞相の對支意見なるものは如何なる經路をたどつて如何なる結果を得ていはゆる『對支硬論』となつたものであるかは、われ等不幸にして未だ同氏の意見の眞義に接してをらぬから知るを得ないけれど、一新會の田中氏の聲明によつて見るに、世のいはゆる『權益の確保と當然なる主張』の一事に歸するもの〻如くである。これをわかり易くいへば、幣原外交の無抵抗主義に反對する政友會の對支政策と殆ど同一であるといつても差支ない。然るが故に久原遞相を支持し政府と合流するといふのはこれ外交の重大性に鑑みて、當然であらねばならぬ。これを以て政界の離合集散常ならぬによるとなし敢て一新會派氏の態度行動を嘲笑するが如きはもとより勢に依らぬ言議として、夫子それ自身が嘲笑のまとなるに過ぎないが一新會の政府支持によつて、いはゆるキャスチング、ヴオート、詳しくいへば政爭の局面に乘じて漁夫の利を占めんとする小政黨が、その過去的の威力を發揮し得なくなつたことが、現下のわが政界の重大事といはねばならぬ。

◇

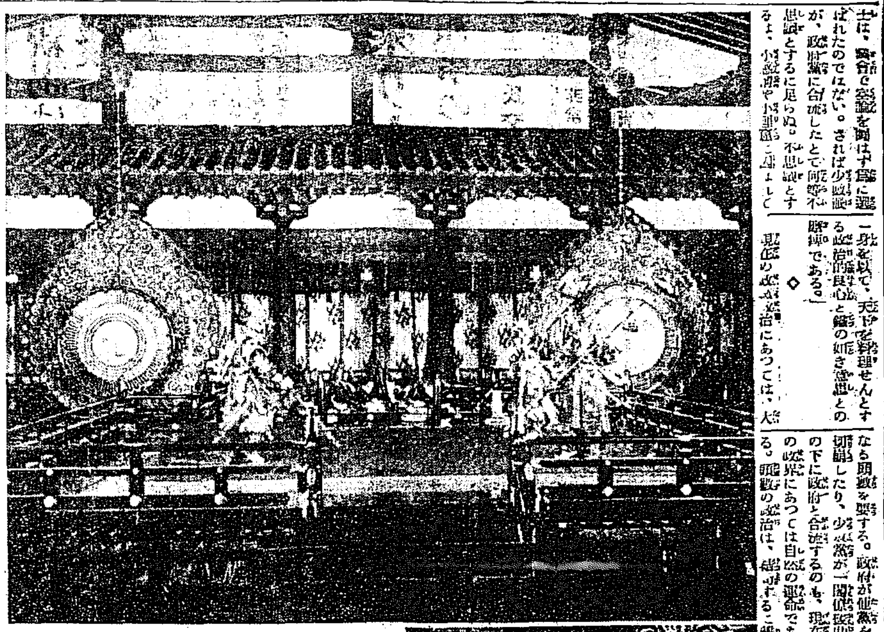
敢て新黨の床次氏の立場が苦しくなつたといふのではない。新黨はそして床次氏は往くべき處に往くであらう。またわれ等は一新會の去就を問題にするのでもない。鈴木派代議士數名が、議會を左右するが如き豫想を失ふのを云爲するのでもない。これは勿論現下の國情から彼等の偶然的威力の、自然的消滅は祝すべきことには相違なきも、われ等のいはんとするのはむしろ過ぐる特別議會の際政友會一派の小山によつて左右された變態的、過渡的の政界事情が田中內閣の對支外交、いな國民の要望する幣原外交主義の放棄といふ輿論の前に、すべての闘爭がその影をひそめたこと、そのことを喜ぶものである。要言すれば政治が、本道にもどつて來たことを喜ぶのである。」

◇

世の近視者流は、結果を論じてその原因を見ない。否見ても見ぬふりをなすものが多い。政界の離合集散の誤謬は、決して喜ぶべきことでないかも知れぬ。一新會が政府に合流したのは、昨の野黨けふの與黨といふ卑怯的行動として排斥されるかも知れぬ。しかし少數派の分立は、結果である。原因は如何にしてこの少數派が生れたかである。それは自由を本質とする普選の精神が當然進むものである。事實において、普選は新思想家と稱する一團の望むが如き二大政黨を喜まなかつた。普選は少數派分立といふ現在の事態となつて現れたのだ。されば少數派が自己の意見を徹底に實現せんとするには、最も近きものに合流して自己の政策實現に努むべきは當然ならばいはずもがな、現實的政治としては當然の使命である。代議士は、議會で空論を闘はす爲に選ばれたのではない。されば少數派が、政府黨に合流したとて何等不思議とするに足らぬ。不思議とするならば、小政黨や小會派に屬して一身を以て、天下を料理せんとするの政治的良心と鐵の如き意思との矛盾である。」

◇

現在の政黨政治にあつては、大なる頭數を要する。政府が他黨を切崩したり、少數黨が一國傾覆の下に政府と合流するのも、現在の政界にあつては自然の運命である。頭數の政治は、總ゆる離合集散を排斥する。本を見ずして、末をのみ論ずるものである。政界は今後も幾多の離合集散を見るかも知れぬ。然しながらこれを感ふるなかれ。それは政黨政治の必然的勢となる。しかしてまた、少數派の偶然的威力の消滅は、これ政治の本道に向ふ過程の事實であつて寧ろ喜ぶべき現象なのである。



大饗夜宴の御儀における太平樂（上）と萬歲樂（下）（宮內省御許下）

肝腎の時にはカラリと晴れる

有り難さに感極つて泣く

甘蔗秘書官御大禮の模様を謹話

御大典參列のため京都へ出張中であつた甘蔗秘書官は廿日夜歸城、廿二日は秘書官室で御下賜の御饌子を總督府の一同に分ち、一同有難くこれを頂戴してゐたが、秘書官は左の如く御大典の御模様を謹んで語つた

私は御卽位禮當日と十一日の御神宴の儀と十七日の大饗夜宴の儀に出席致しました、恐れもただ恐懼と感激に滿ちたゞ

感泣の一語 を以つて表現するより外何事の辭もありません。特に御卽位禮の際はその神々しき式典と朗々たる玉聲は何ともたとへようもなくその有難きレインに打たれて私の側に居た人は全く感極まつて淚を何度となくふいてゐました、後で聞けばこの方は何處かの中學校長だとの事でした、それから今回の御大典は時々雨に見舞れましたが、肝腎の際は何時もカラリと晴れたことは

神秘な現象 として一同非常に驚いてゐました、兩陛下京都御到着の際はこの直後まで大變な雨でしたが御所に御行幸の際の如き、それが肝腎の際は立派に晴れてゐた、全く陛下の御稜威の然らしむることとはいへ、不思議なことではありませんか。

これから太平樂、五節舞などを見て特に感じたことは、朝鮮の妓生の舞と一種似通つた所があることであります、服裝にしても隋唐の時代のものであり

舞にしても 妓生の踊が太平樂、五節舞に似てゐる所から此等の古典は昔支那から朝鮮を經由して日本に傳つたものらしく この點朝鮮の人は大いに誇を强うして良いと思ひました

官立學校授業料値上

明年度から斷行

【東京電話】帝大各官立大學および文部省直轄高等學校の授業料は、私立大學および私立高等專門學校に比して低廉であるが、今回文部省では私立大學、高等學校との均衡を保ち、教育上の財政整理に資する目的をもつて來年四月より一齊に授業料の値上げを斷行する事に方針を決定したが

一、帝大及官立醫大學は百二十圓（現在百圓）

二、文部省直轄高等學校八十圓（現在六十五圓）に値上げしたなほ明年度開校の東京、廣島兩文理科大學、神戶商科大學、東京、大阪兩工科大學の新大學および東京高工、商科大學にも適用さるゝはずであると

財務事務功勞者の表彰

漣川郡積城面の郭永翰氏は篤行者として表彰

朝鮮財務協會においては今回御大典記念事業として京畿道廳および道內府郡在勤の左記諸氏を財務事務功勞者として表彰し、また漣川郡積城面郭永翰氏を財務篤行者として表彰、各表彰者に朝鮮財務協會長より表彰狀および賞品を授與したが、京畿道では今廿二日これが傳達式を行つた

財務事務功勞者

▲京畿道理事官三木清一、道屬岡田實、同崔興國、同尹元穆▲京城府屬河野一、同朴齊升▲高陽郡々守朱榮煥、郡屬趙炳濟▲開城郡々屬鄭用直、同朴性榮▲始興郡々屬深澤眞、同林東雲▲富平郡々守宋良浩、郡屬金俊煥▲揚州郡々守洪鍾國、▲加平郡々守尹夏榮▲楊平郡々守徐範▲利川郡々屬洪弘炳▲驪州郡々屬朴鳴來、▲龍仁郡々屬李圭昇▲安城郡々屬李斗鎬

稅務篤行者

漣川郡積城面書記 郭永翰

思ひ出すまゝも (59)

【轉載禁止】

伊藤公を偲ぶ

懸賞附の御馳走問答（六）

曾我勉氏談

懸賞附わんむしの解答に皆が頭をひねつて失敗した一同の前には、さらに第二獎の懸賞が持ち出された。例の通りお返しまりのざる蕎麥が、更科から運ばれて來ると、そばの上には、總監に貯へてあつた海苔がかけられた。公にはこの海苔を指さし『これは今料理人に命じてこちらでかけさせたのであるが、この海苔の產地を申し出た者には……一等賞は一脚、長襦袢おの〳〵五十圓以下の物を賞品として遣はすから、今度こそ』との言葉に、よい〳〵と一同は誰でもいゝから當選せねばならぬと、一同は對合つた末かういふことにした。卽ち、甲が淺草といへば、乙は品川、丙は館山といふが如くてみな違ふ產地を一人〳〵に分擔せぬやうに日

◇

ところが各選の人數より少いので、淺草の如きは二人も同じことをいはねばならぬ事になつた。そこで『もし入選者が二名以上あつた場合は賞品はどんなに分配いたしますか』とおたづねしたところ公には『よし〳〵入選者が二人以上あれば抽選だ二人でも三人でも入選者のあるだけ一人につき五十圓の服代、總料を遣すから左樣承知の上とくと考へて見るがよい』とあつたので、一同しめたものだといよ〳〵甲より順次解答を發表したが、なか〳〵當たらぬ。最後に又兵衞氏の新田又兵衞氏、料理通を自認するあたりを見廻し『皆さんは何れも御答へが出來ぬと見えますが、この二ツの料理に一人も入選しないといふことになれば秘藏の品にもかゝはりますから、私があなたのよしといはるゝまで御答へ申上げます』（すべての人は公を閣下と申したが新田氏だけは公をさんと稱した）この海苔の產地は館山で、茶山か又は野田の海苔に違ひないと……』と申上げた。

◇

すると公には『又兵衞』（公は新田氏に限り又兵衞と呼ばれた）一時は海苔を鑑定するに口と眼を用ひずして耳で鑑定するやうだのうと誑ひ興を一本突き込まれた。又兵衞氏は何の事か一向合點が出來かねるやうな顏構よろしく『耳で鑑定とはおかしい、眼で見て口で味はつてはじめて產地を鑑識するものだのに、耳で……』といはれるのは又兵衞一向解りませぬ』とらを切つた。公はさも落ちついて『貴殿には解るまいが、伊藤にはちやんと鑑定したものか、又兵衞の言ひ出したものか、或は耳で鑑定した海苔ぐ識める。貴殿は先日、茶山の海苔を下げた又兵衞が、野山でとれた海苔を持參した際、そのかたはらにゐて野山の海苔の話をしたのを聞いてゐたではないか、だから今晩の海苔は多分、新田から持參の品であると想像して野山と申したに相違あるまい。白狀しろ不都合もの。それだから耳で鑑定したと申したが左樣であらう。どうだ』

◇

こゝに至りさすがの又兵衞氏もかぶとを脫ぎ『ハイ全く、左樣で御座います』と一言におよんだ。公にはそれをきいて急に顏色をやはらげ『耳の鑑定は入選としたいが特別をもつて十圓の賞品を一反遣はすことにしやう』とあつたので、又兵衞氏は五十圓の賞品にはありつかず、十圓の賞品を貰つてさがつたことがあつたが、この夜の愉快であつたことは今なほ我の腦裏に深くきざまれてゐる

天龍川の恩人 金原明善

山田司海

十九、決死の覺悟

明治十年、に伴つてから、明善は何處となく世界がひろくなつたやうな氣がした。

天龍川の治水工事について、その後いくたびか縣當局に請願の增加を嘆願して見たが少しも同情がない。治岸の住民も約束に背き、金を出して與ない。そこで捗取出來た治河協力社も全く活動能力を失つてしまつた。

然し明善は決して落膽はしなかつた。地方の役人や、我利々々主義の治岸の住民をいつまでも相手にしてゐたところではじまらぬ。これは自分自身で最後の手段を取るより外に方法がない、非常な場合にはそれだけの決心がいる。

『いまは正にそのときだ。』

と覺悟して悲壯な姿の玉城をよんだ。彼女は明善の妻、この世に良人には優しくまた一去る前に選んで與つたものだけに家の主婦として充分の落つきをもつた立派な婦人であつた。すでに三人の母となつて、しかも明善の留守中は一家の經濟を一人で計つてゐたのであつた。

『何か御用でございますか。』

彼女は良人の前に、身をかゞめて坐つた。明善はふとい感をもらしながら

『私は深く考へたことがあるから、お前をつれて上京するつもりだ、家の者たちに余計な心配をさせてもいけないから表面は見物遊覽といふことにして出て行かう。こんどの上京は自分としては一代の大事を決しようと思ふから或は生きて再び歸らぬかも知れぬ。お前に不承知はあるまいな。』

といつた。妻の玉城はこれをきくと

『何ごともあなたの御心どほりに遊ばしませ。わたくしは喜んでお供を致します。』

と言葉に力をこめて答へた。日本の家庭では夫唱婦隨、良人の意見に從ふのが妻の本分であるのに、何に自分の心をたゞすのかと、玉城は心の中では一時明善を怨らみもした。

明治十年十二月はじめ、明善は妻の玉城をつれて安間の村を出發した。明善は東京見物に行くのだと村人にはつげて別れたが、道中は例々として余りはかどらなかつた。東京につくと、陸軍省などは見向きもせず、その足で本郷區光寺の村山を訪問した。

『然し御上京の用向きは何事でございます。』

とたづねると、明善は沈痛の面もちで、

『先達つて、あなた樣の御紹介の所で申上げました治河協力社も今日のところ全く行詰つて工事を中絶せねばならぬやうな狀態に立ち至りました。この工事が完成せねば下百二十ケ村の住民の生命財産が脅かされるばかりでございます。私は御國の爲に五ケ年の大計畫を以て工事に取りかゝりましたが、事志と違つて、いま遂に生死の境に立つことになりました。若しこの工事を中止すれば、私は生きてはをられません。私は決して死を恐れる者ではありませんが、私なき後、誰が天龍川の工事をやつて見る所かと、それを思ひますと、まことに心配でなりませぬ。何とかして政府へ御願ひ申したいと存じますが、いかなる方法を取つたらよろしうございませうか。お縁岡を願ひたいと存じます』

といふ中にも熱淚が頰を流れるのを見て、村山は感に打たれた。

『いつもながら、御熱心な御奉仕振りに感服仕る。その事についてならば、土方久元君は誠實無二の人物で、非常に親切だ。この土方君に紹介して上げませう。大久保內務卿に陳訴する方法が一番よろしからう』

といつて、村山は直ちに宮內大輔をつとめてゐた土方の紹介狀を認めて明善に渡した。

明善は村山の紹介で再び土方に治水工事の現況を述べた。明善の言葉は誠實がこもつてゐるから土方も大いに動かされて、吉井友實に紹介の手を取つぎ、吉井から大久保內務卿に取次いだ。

大久保內務卿は、公務多忙ながら、さういふ人物なら會つて見よう。十二月廿六日午前中霞ヶ關の官舍で會はうといふ事になつた。當時、飛ぶ鳥を落す勢ひの內務卿に、名もなき一人物が面會するといふのは容易の事でなかつた。それが村山、吉井、土方の盡力によつて、案外やす〳〵と逢せられるので、明善は非常によろこんだ。

天無口

◀＝投稿歡迎＝▶（五十行以內とす）

塵芥の運搬

從來の陳腐なる塵芥運搬方法の實況を屢々目擊するにつけて、われ等の京城府の衞生の點に些か疑ふる所あり、こゝにその改良を叫ぶ次第であります。

諸君想像して見給へ、あの運搬車が塵芥を山盛りに積み上げて見苦しく紛々と塵芥を蹴ちらしながら悠然として街路を行く時、衞生にあらずして寧ろ恐るべき非衞生の感が起こるではありませんか。

◇

もし府の衞生課が眞の衞生を目的とされるならば、大いに考ふべき問題であると思ひます。塵芥は荷物、馬が運ぶのですから、一度に澤山積んではこぼれてきたないものです。もし一度に澤山積む必要があるならば、もつと大きな丈の高い箱をつくるべきであります。

◇

一體この罪は誰にあるのでせうか。馬には何の罪はありません。塵芥を山と積んで手綱の運搬夫もその罪は輕いでせう。然し彼等を指揮すべき御役人にその罪はないとはいはれませうか。

◇

われ等の信賴せる衞生課の諸君よ、どうか自覺反省されて、彼等運搬夫をもつと指導して訓練してやつて下さい。更に又運搬車の構造改良を熱望致します。京城府の衞生の爲に、又御大典記念として——（一衞生家）

雜誌は第一の家庭教師

雜誌は何といつても

大日本雄辯會講談社

醫學博士 羽太鋭治先生新著 中型八拾四頁 【非賣品】

神經衰弱新療法

▽神經衰弱は、人生の能率を低下し、歡樂を奪ふ。

▽神經衰弱は、破產・破鏡・失業・短命・諸病の原因となる。

▽神經衰弱は、精力を消衰し、性慾を減退す。

本書は、博士多年の研究に係るもの、あらゆる神經衰弱の根本治療法を詳說す。

殊に、性的神經衰弱の治療、及び性慾增進法に關しては縝密親切を極む。

▽御大典記念出版として先着者一萬名限り

【參錢切手四枚御送附あらば、直ちに贈呈す】

東京市神田區北神保町十一 春泉堂出版部

小粒 大粒

仁丹 四博士賞任劑 消化索口香料

仁丹ハミガキ

仁丹煉歯磨

仁丹歯ブラシ

仁丹型體溫計

宮內省御用達

菊正宗

酒界の權威

醸造元 株式會社 本嘉納商店

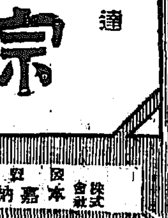
籾からすぐに米となる

スギヤマ精米機

能率最も高く 搗減り最も僅少 無砂無熱の完全 無比な精米機

（カタログ御報献呈）

農林省御指定品 各博覽會金牌受領



總發賣所 杉山商店機械部 大阪市西區靱南通二丁目 電話新町一〇九〇・一〇九二・一〇九三・一〇九〇

釜山支店 釜山府幸町三丁目六五 電話二八四四番

玄米入 ほうじ茶 こうらい 高麗柳

京城 水月堂

時計と眼鏡

京城府本町一丁目本局前

中村眼鏡店

電話本局壹壹壹七番

ホシチャーコール錠

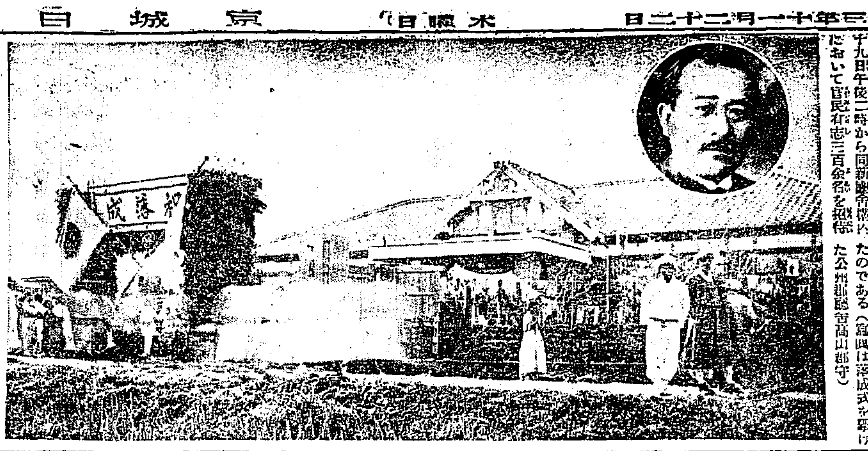
忠實な胃腸の掃除役

星製藥株式會社

忠清南道

公州郡廳落成式
十九日盛大に擧行す

新築中の公州郡廳舍は十七日落成十九日午後二時から同新廳舍内において官民有志三百余名を招待し盛大な落成式を擧行した。同廳舍は總工費一萬五千圓をもつて本年七月二十三日起工、同業京城○○組の手により工事を進めてゐたが工事順調、今回の落成を見たのである同廳舍は木造瓦葺平家百六十八坪二合七勺（延坪九十坪、倉庫十五坪、宿直室九坪）で能率増進と衛生設備を主眼として建てたのである（寫眞は落成式を擧げた公州郡廳舍高山郡守）



慶尚北道

停學を解かれ續々登校す
大邱高普盟休事件
近く全部出揃ふ

大邱高等普通學校では今回の盟休に基づき同盟休校により停學處分に附してゐる百余名に對し家庭の情況を鑑み進んで登校する學生に對し二十日までに登校した者は在籍生三百二十三名中二百四十九名でなほ七十四名の生徒は依然として盟休を續けてゐるが同時に登校した者のみで今後授業中には全部登校するものと見られてゐる、又この問題の首謀者として退學になつた五十余名も今回の處分を悔い自校から何等かの通知あるものと只管謹慎しこの通知の來るのを待つてゐる（大邱）

青訓終了式

大邱青年訓練所では廿日午後二時から上町公會堂において第一回の終了式を擧行した、まづ山崎所長の訓示、學校代表として伊藤太郎氏より終了證書の授與あり、ついで岡田主事の祝辭、生徒代表として答辭を述べ午後三時十分終了した、なほ終了者は全部で廿三名であつたがその人々は左記の諸氏である（大邱）

優等賞　山形謙之助、香川好雄
精勤賞　山根喜市
成績優良賞　伊藤太郎、山根喜市、香田謙司、中田稔、辻和佐四郎、谷岡虎雄、山形謙之助

果實の收穫
七十七萬圓
林檎が第一位

果物の名産地として全鮮にしられてゐる大邱およびその附近の果物收穫状況について大邱●經濟係で調査をなしてゐたが大邱府、達城郡、慶山郡等の各郡の收穫状況もかかる●終了したが、それによると
▲林檎　面積一萬三千八百十四反五萬四千八百九十六本▲梨七百四十五反四千六百二十一本▲葡萄二百七十九反二千二百八十八本▲桃二百六十九反二千三百一本▲柿九百六反五千七百九本▲栗三千四百三十一反一萬五千八百九十八本
で本年度收穫はリンゴ六十二萬八千九百八十四圓、二十八萬三千四百二十二圓、梨一萬八百六十九圓、葡萄六千九百七十九圓、桃八千六百八十八圓三千二百八十二圓、栗一千五百八十八圓の合計七十七萬四千七百五十八圓であつた。柿八百六十二圓等計二百四十六萬五千五百廿三圓

朝窒標準叺
製造講習會

咸興郡では興南の朝鮮窒素工場はいよ〳〵明年度から肥料の生産を

出所して又捕る
前科六犯の賊

愛媛縣宇和島市袋町生れ住所不定前科六犯吉爾勝利（三）は去る十一月十四日（…）大邱刑務所を出所し十九日大邱府内に潜入……時價合計約七十七萬七千八百七十六圓合計七千二百四十圓である（大邱）

前科六犯吉爾勝利（三）は去る十一日大邱刑務所を出所し十九日大邱府内に流れついたが同夜府内下町藥局に侵入時計その他の物品を盗み賣り歩いた際時價六圓價格二百三十八圓を盗み逃走せんとする處を大邱署の刑事が發見直に捕縛し目下取調べ中であるが余罪ある見込である

この感激を永久に忘れない
御大禮に參列した
須藤知事の謹話

御大典參列のため上京中であつた須藤慶北知事は廿日歸任したが出迎への記者に對して極めて謹厳なる態度にて左の通り語る（大邱）
日本古の御大典に參列するの光榮に浴し唯有難くすませて唯今自分の身で參列した事を自分は自分の幸福をしみ〴〵と感ずる。紫宸殿の御儀大嘗宮の御儀、大饗の御儀にも參列したが唯々その神々しさにおのづから頭の下るを覺えた。天皇陛下の朗々とした玉音が隅々にまで透徹した時、臣下一同云ふに言はれぬ莊嚴の感に打たれ唯もう有難さに熱涙の雙頰に流るるを禁じ得なかつた
これは自分ばかりでなく參列の人々は何れも同じ思ひに打たれた事と信ずる。日本の力強さはここにある、又參拜者の敬虔なる態度といひ、その熱誠と云ひ日本のみが見る所であるが、今回の御大典は日本國民のみが持つ國民性を遺憾なく發揮し森嚴な思想に浸はされてゐるものをして自ら發揮せしむるものがあつたと何ずる唯々自分は日本の偉大なる力強さを感ずると共にありがたき涙に咽んだ感激を永久に忘れない、この心、この感激を以つて自分は一層全力を擧げて皆様に盡したいと思つてる（大邱）

咸鏡南道

零下二十五度
吹雪の中で萬歳
都を遠く離れたるこゝ豐山の奉祝

十三日來の降雪は實にスサマジキ勢ひにて終日間斷なく夕方には尺余に達したこの夕は豐山官民郡民の提灯行列の催しあるので心配して居たが定刻の六時にはこの雪中を物ともせずつどふ者千は千四五百と注せらたな程盛んに降りしきる中を參列し萬歳を叫び遙かに遠く離れたるこゝ豐山の民草も御代の惠みを身に受けて今日の御典を祝ふなり」と頭てつく空に聲張り上げて午後八時普通學校々庭において萬歳三唱して散會した十四日は朝より雪も一層の吹雪となり途路中さへ加はりて大吹雪となり道路の如きは全く不能で十七日午後十二時漸く北青豐山間開通した途中腰部自動車は…山を越え…十五日より十六日の二日間は自動車の運行全く不能で十七日午後十時頃から北青豐山間開通した途中腰部の雪は一丈にも及び人形の様にて乘客は氷結した人形の様になり寒くは物もいひ得ざる程であつた、十七日は空に一點のくもりもなく氣温は零下廿五度位であつたが幸に風なき爲に午後一時よりの國旗行列は十三日よりもなほ盛大に行はれた午後六時よりは提燈の行列を行ひ提燈の國旗を點した零下二十五度の寒の中に萬歳の聲はこだまにひびきて天地も崩るゝかと思はれた無事に盛典の儀を終したるは何といつてもよろこばしき限りである十八日は警察署において祝賀宴があり小學校生徒の唱歌ダンス等は各自の思ひ思ひに萬國旗をかかげ百メートルを飾り……の催しがあつた（豐山）

初等學校
校長會議
十二月十八日から開催

十二月十二日から開催のことに決定して居た咸南初等學校長會議は內務部長の命令を勘案することになつたので同十八日から三日間に延期され二十日午後一時から咸南道會議室、二十一日二十二日は道郵便局樓上にて歴史研究發表會を開催する

教育大會出席

京都において開催さるゝ全國教育大會に出席の咸南代表として道視學から元山公立普通學校長竹本常吉、咸興公立普通學校長大野規矩一、北青公立普通學校長谷本公、咸興公立普通學校長の六氏は中西學務課長、三宅茂樹、高田光明、同光明の諸氏は十九日出發した（咸興）

品評會授賞式

咸興邑において開催中の物產品評會の授賞式は廿日午前十時から同會場において擧行し…部落、酒代…各品評、授賞、水稻苗、品評、…、…一等賞の授與式、挨拶等があり…ずである（咸興）

中央馬山の公有水面を埋立
朝郷の野村氏等が中心で工事認可を申請

慶尚南道

慶尚南道

馬山と新馬山の中央部に市街地を造成する目的のもとに新馬山の有志野村吉良、大阪商船釜山支店長井田榮郎、釜山商業會議所釜山支店長および馬山の松原卓藏三氏ほか二名の有志にて去る十八日道廳經由府へ公有水面埋立許可の出願をしたが該請願内容は六萬四千八百坪の埋立を行ひ有効面積四萬八千五百坪の道路、下水道、公共用一萬六千三百坪の市街地等の造成で總工費四十六萬二千圓を投じ二ヶ年の豫定にて完成せしめんとするもので坪當り九圓五十錢を要するのであるが右計畫が實現された曉には新馬山舊馬山を打つて一丸とするいはゆる大馬山建設の上に大光明を投ずるものとして發展の端緒をひらいて居る（釜山）

統營の奉祝
五日間賑ふ

統營における御大典奉祝は十二日より十六日まで五日間に渉したがこの間呼び物として市中をねり廻つたおもなる行列は
▲大名行列、手甲手踊、屋臺（鳴物入り）吉野町
▲子供手踊、屋臺（鳴物入）新吉町
▲三味線、屋臺、子供手踊（鳴物入）數島町一區
▲時代行列、子供手踊、屋臺（鳴物入）數島町二區
▲花踊、屋臺、手踊（鳴物入）大和町
▲武者行列、手踊、屋臺（鳴物入）曙町
▲子供手踊、屋臺（鳴物入）朝日町
▲假裝行列、統營病院（鳴物入）二軒家
▲紳士行列（鳴物入）統營殖產社
▲統營組合、安木節（鳴物入）朝鮮人村青年團
▲田舍踊、大漁節（鳴物入）村青年團
▲手踊、山車（鳴物入）數島町
▲…、中學校
等で老、若われさきとその催しに參加した又東殿高等女學校生徒の踊りその他優れた團八が舞踊を披露するなど全統營をあげて奉祝の氣分を現した（統營）

旱害地免税
合計七千圓

本道における本年の旱害は比較的輕微と稱せられてゐるが、旱害地には當局の調査も旱害の程度に應じて發表を行つてゐる旱魃もある模様なので地税の免税となるといはれる旱害地免税額は

明太も
豐漁か
回游濃厚

…る管であるが磁器は全く…漁夫を通じて二十五隻の多數に達するはずである（咸興）
漁期が過ぎて早くも新鮮な明太子も漁場に出たが咸南水産試驗場の報告によれば漁業が去る七八日頃で目下の處は定置網に漁獲相當五、六カイリから西湖津、退潮、退潮津沖十二三カイリ一帶が回游の中心である、本年は平年並の回游を見せ…いふ豐漁の水あげも先年に比すれば余程濃厚らしく、西湖津近海では釣漁で相當の漁獲を見せて居る

西湖津まで
點燈區域擴張

大興電氣咸興支店では今回西湖津まで點燈區域擴張の計畫をたてこれに要する送電所の設置には本宮變電所に百馬力六十キロワットの變壓器を置し一キロを增設すべく計畫中である（咸興）

朝鮮博覽會
咸南の計畫

朝鮮博覽會への出品については各府郡においても準備を督勵し出品物を完成して宣傳すべく協議中である、又總督府においては十萬圓の協賛金を出品し成績を擧ぐるに努めて計畫を進めて居る（咸興）

馬山の
公會堂
御大典記念に建築する

御大典記念事業として工費約一萬五千圓を投じて公會堂を建築したいと計議が熟し、さきに數回にわたり協議會を開いたが容易に萬事の意見がまとまらず府に一任して先づ馬山府内の有力者の寄附を募集する方針および馬山に直接の利害關係を有する銀行、會社等の寄附を求むる段取りとなり協議して設計しまとまつたが、その後は何等具體化して居らず、各方面に寄り〳〵交渉中であつたが今の處は順調に進捗すれば近く有力家より一萬圓の寄附は出來るべく、殘額は…府外有志の寄附等によつて目下の見込みは馬山の各銀行、會社および釜山の有力…

愛林標語と圖畫
當選者發表

慶南道山林課では林業宣傳のため道内の各小學校生徒から愛林標語を募集中であつたが最近審査を終了し當選者を發表した、入選者の優秀なものを印刷して配布し實施の美しい眺めを左の通り。
一等賞　植へよ育たぬ山はない　密陽小學校　泉　靖子
二等賞　丹は松山より生まれし（諺文）　昌原南面公普　金　鐵水
植樹は身の爲國の爲　三浪津小學校　金　宗植
三等賞　森林は循環の母　馬山公普　鄭　鍾植
子供と植樹は木が樂み　金海新文小學校　江波　武雄
選外佳作

（圖畫）
一等賞　三浪津小學校　尹　鳳哲
二等賞　…
同　…

初等學校長
會議

馬山府および昌原、咸安、固城、統營の四郡初等學校長會議を十二月一日、二日の兩日馬山小學校講堂において開會することに決定して居るが同會には道より永山視學以下列席し、參會者は約七十名で出席者は一生の幹部連の教育會では總會を開いて學校經營その他の學習などにつき研究を馬山府官民にて中である（馬山）

波田氏の光榮

統營郡龍南面模範部落…氏は社會事業功勞者として内務大臣より銀盃を授與された

税額
…三百八十三萬、無効十一…

京畿道

仁川土產品評會
出品物の搬入開始
審査員の顏觸れも決定

來る十四日から開會する仁川土產品評會は十三日から各方面より出品の搬入を開始したが出品者五十余名、點數二千點の多數に達して居るが出品物中仁川名物は品評會場において評判を得るべく豫想されてゐるものは
豆類、靴下、石鹸、トマトソース、トマト酒、ハム、ベーコン、ソーセージ、麵類、饅頭、梨、柿、柿飴、林檎、…その他の製菓、…など
…等の審査員は左の如く決定した
審査長　本府技師　牧山正彦
審査員　北商業校長　向井邦市
同　南商業校長　小林
同　…　河野竹之助
同　…　大石季吉
同　…　岡本保誠
同　…　龜田市平

水原學議
補缺選擧

水原學校組合會議員補缺選擧は廿日午前九時より同會議室において執行した、當日は天氣晴朗なので出て早朝より各候補者は大運動を立てならべ各事務所は選擧に熱心なり一票をも爭ひ何れも有權者の選擧場へ押寄せたかくて午後四時の投票を以て終了し直ちに開票の結果四時半投票締切及び開票した結果、高橋義一、毛利英次郎、松永惣作、後藤竹三氏が當選した

仁川の埋立
一部變更
近く府協議會に附議

仁川水產會社と同埠頭の埋立地およびその周圍の仁川府所有地埋立權の變更は去る仁川府會で四千坪の埋立を行ふ計畫であつたが府においては…その他の理由から、府議においてこれが工事にかゝつた所、調査の結果仁川府が中心となり、當局としては議費約三分の一を減少して工費約一萬二千圓として埋立を施工することに決定したと思はれるが本月末頃府協議會を開いて仁川府會の埋立地變更を附議するはずである（仁川）

江口　守夫
井川　好太郎
太田　源市
香月　治太郎

◇仁川雜俎

◇仁川税關調査、本月中旬に於ける仁川港米穀移出高は移出米は一萬五千六百八十石で前年同期に比し廿五千四百石の増加である、移入に於ては米及粟は前年同期に比し一萬三千四百斤、前年同期に比し一千八百二十七萬四千二百斤の減少で前年同期に比し三百七十五萬一千百十九萬四千斤の激減である

◇毎年十一月になれば仁川には抱方が來るが本年は出廻りが一例…

平安南道

財界好轉の曙光
大都市の建設と共に
有卦に入る平壤

◇仁川府水道課では府内に散在する三百余の井戸について飲料としての適否を調査すべく水質検査に着手した

平壤地方は從來經濟界の不況はあつたが本年の地方經濟が本年に比べ好轉の模樣であるしこれに伴ひ新義里附近が樂觀視されてゐる、地方の經濟狀態も好轉し…には本年内に新築される平壤附近および大同江改修工事の實現の見込みで大同江改修工事は現に府側および幹線…工事の五百萬圓の總工費を投じ漸次へと更にコーン、スタンプ等の工事を行ひ…、平壤の建設…の好況を招來せしめんとして大同江に於ける建設と共に…を招來する…

はなはだしくない、それは本年小作の地方が多かつたのと内地に於ける移出米の關係で地方からの出荷が少いためかくの如き有様を呈したものらしい

朝鮮博へ
出品數
千五百七十七點

朝鮮博覽會に出品の平南道からは農產品六百五十五點、林產品百六十六點、水產品八十五點、工產品六百二十點計千五百七十七點、各郡の普通出品をなすほかに各種の特別出品をなし更に特設館において平安南道の樣を示すべく計畫を進めると共に特別出品および特設館の…

（…）らと期待し以上の好況は一段と出現するであらう

なる十日から十七日まで八日間に於ける平壤署管内の事故は殺人一、傷害一、詐欺四、賭博一、竊盜一、放火…、横領一、住居侵入…計二十七件に比し…少を示して居る

合財袋

◇…去る十一日夜平壤府殿新里…

五（四〇）同金泰道（四六）の兩名は十一日平壤方面で…懲役十二年の判決言渡しがあつた

◇…道評議會は廿三日午後一時から道評議會室で開催

◇…平壤ゴルフ倶樂部は組織を變更し平壤ゴルフ倶樂部とすることとなり來る廿三日午前九時から納會を兼ね日程カップ爭奪戰を行ひ終つて總會を開き組織變更の件を附議する

◇…松井平壤府尹は廿日上城したが今回の出府は行政區劃擴張認可、新舊入區域の一部である箕林里市街地改良、箕林里附近建設に關し本府に運動するためである

◇…平壤開下り線の…八百四十平方米、…百九十五平方米の工事は十九日から矢野武一組の手で起工されたが同工費二萬二千圓、年内に竣工

特別警戒中
の事故

御大典特別警戒期間中の最も重要…

咸鏡北道

立木拂下げ問題
聲明を裏切つて委託契約をなす

清津木材組合では立木拂下げ問題につき昨秋から營林署當局に對し一般の委託販賣業者に委託販賣を契約したる際本府當局に對して從來投資施設せる地方業者を擁護するものであるからすべて公入札にせられたき旨を要望したるに對し、當局もこれを諒として、昨年の契約を解消し爾後委託販賣をなさぬ旨聲明したが、本年又もや委託販賣契約をなしたる事實あるより業者側では組合總會を開き當局に陳情することになつた（清津）

なつたが、その對策としては當局に陳情その他積極的に出づる模樣ですでに清津木材組合よりは陳情委員の派遣方を會議所に依頼しその奔走を期待してゐる（清津）

會議所の
對策攻究
積極的に出る模樣

清津商業會議所では廿日午後二時から役員會を開き、目下木材業者間に問題とされてゐる營林署の拂下げ問題につき會議所としての態度を決定し、その聲援を要することゝ

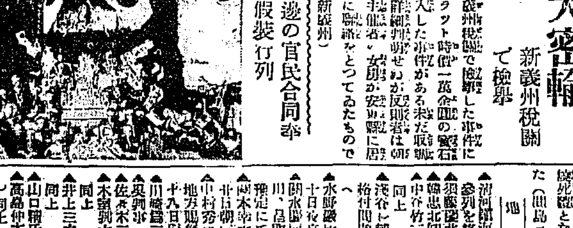
學童貯金は
全鮮一
優良生に貯金箱を贈る

保坂清津郵便局長が全鮮各學校に學童貯金をすゝめて丁度滿三年になるので十月末日の成績を調査した處成北はさすがに局長の肝煎だけあつて預け入れ口數五千九百余口、金額四萬二千余圓で全鮮に於て第一位といふ好成績であつたので、局長は大喜びで貯金奨勵の推選の道内各學校優良兒百廿名に對しこの記念として立派な貯金箱を一個づゝ贈つた

刑務所員表彰

乾監獄所長…

寧邊の官民合同奉祝假裝行列



署長會議
來月四日から開催

平北道警察署長會議は來月四日から開催されるが八日は招魂祭を行ひ同日武道大會を開催することゝなり日下各署の選手は猛練習中である

儲けたら
返金する
虫のイ、公
金拐帶犯人

義州郵便局保險係白金順作（二）は去る九月二十七日公金三千八百圓を拐帶逃走したが先頃北京に逃げ延びたらしく同局では郵便局の模様のもとに「飯守には氣の毒にが若し儲けたら返金する」といふ意味の手紙をよこした犯人は拐帶金の外に逃げた

支那官憲に
拉去された
花上朴兩巡
査歸還

安東縣分署巡査花上、朴兩巡査は三長鐵道および附近で十日附近地出張の處、支那官憲に拉去されたが兩氏は十三日夕刻…釋放されて歸署した、事件發生當時…上、朴兩巡査は長時間…の任務で…したのを誤解され…たものである（茂山）

▲十五年以上…三ッ道溝所…長溝外他人…同君甲は茂山…▲十五年五ッ道溝同…

平安北道

寶石の
大密輸
新義州税關で檢擧

最近新義州税關で檢擧した事件は七萬カラット時價一萬余圓の寶石が密輸入した事件がある未だ取調べ中で詳細判明せぬが反則者は朝鮮人で手代者…女房が安東縣に居住し所に連絡をとつてゐたもの

御眞影奉安庫新設

清津洞校組合では十九日午後一時から評議會を開き御眞影奉安庫を新設することとしこの經費約七百圓を計上した（雲津）

滿洲

佐藤氏個人
展覽會
廿五日安東縣で

今秋の帝展に入選した安東中學校教諭佐藤功氏は來る廿五日午前九時より滿鐵社會係主催、岡田滿鐵地方事務所長、…、中野安東中學校長、大藤地方委員長、川俣安東新報社長等の後援の下に安東公會堂に於て個人展覽會を開催することになつたが出品點數は約六十點で同氏の傑作品が多數で一般愛好者より期待されてゐる（安東縣）

子供の燒死
頭道溝の火事

十八日午後十時過ぎ頭道溝商埠地の飲食店…方から火を發し…と家屋を全燒して鎭火したが…二三日の長男…（…）は見るも無慘な燒死體となつて灰燼から發見された（間島）

地方人事

▲滿洲鐵道…部司令官…御大典參列を終り二十四日歸朝
▲須藤慶北知事　同上
▲韓忠北知事　同上
▲中谷竹三郎氏（慶北道評議員）同上
▲淺谷七郎氏・釜山實業家）同上格付問題につき二十二日夜大阪へ
▲水野磯氏（釜山商議副會頭）二十日夜京城へ
▲閔水陸府内務部長　廿四日夜陝川、昌寧、密陽各郡へ三日間の豫定にて出張
▲岡本幸太郎氏（釜山商業校長）廿五日朝京城より歸任
▲中村秀夫氏（統營支廳土木部長）同上
▲川崎鶴三氏（…）同上
▲地方賜饌參列の爲め出釜中の處十九日歸鎭
▲奥野市…（…）同
▲佐々木三郎氏（統營郡守）同上
▲木梨昇六氏（統營郡東面長…）同上
▲井上三之介氏（統營郵便局長）
▲山口龍氏（…）同上
▲高島仲太郎氏（統營金融組合理事）同上
▲渡邊直朝氏（統營實業家）同上
▲佐藤作太郎氏（統營安店長）同上
▲原三太氏（統營出張所長）同上
▲加藤龍氏（統營水產校長）同上
▲岩永良夫氏（統營小學校長）同
▲河畑定治氏（統營普通學校長）同上
▲坂田泉愈氏（統營岡山打管理者）同上
▲原田龍治氏（統營實業家）同上
▲飛鶴不浦府尹　上城中の處二十一日歸任
▲中村木浦公立普通學校長　京都に開催される全國教育者大會に出席の爲二十日出發
▲外岡悪藏氏（鎭海灣海事主任）十九日木浦へ
▲吉村鋼次郎氏（美元鑛吉鑛業主）同上三千浦へ
▲濱崎平南佰府學務課長一週間の豫定で江西、龍岡、鎭南浦の各府郡學事視察の爲め十八日發張
▲飯島本社支部へ　十日朝新義州同夜平壤へ
▲多田榮吉氏（平北道評議員）廿日夜東上
▲伊藤興吉氏（安東中學校長）全國教育大會出席のため廿一日夜京都へ
▲戸塚錢氏（安東第…校長）同上

東萊温泉 温泉旅館 荒井旅館 電話八番

釜山 御諸官衙指定 荒井旅館

育兒の寶 マルツエキス

肥らぬお児様や通じの悪いお児様の唯一無二の營養劑

詳細説明書は御申越次第贈呈す
全國有名藥店食料品店にて販賣す
近所になきときは和光堂製と御指名御請求めを乞ふ

株式會社 和光堂 本店 東京神田區錦町 支店 大阪東區南久太郎町

朝鮮名産 深山の雪

御見舞 御土産ニモ 御進物用ノ銘菓 蜂蜜松の花入
各御菓子食料品店ニテ御求メ下サイ

古城醫院

内科 小兒科 入院隨意 普通室 傳染病室 及
醫學博士 古城憲治

朝のノーシン一服は終日の心地を良くす

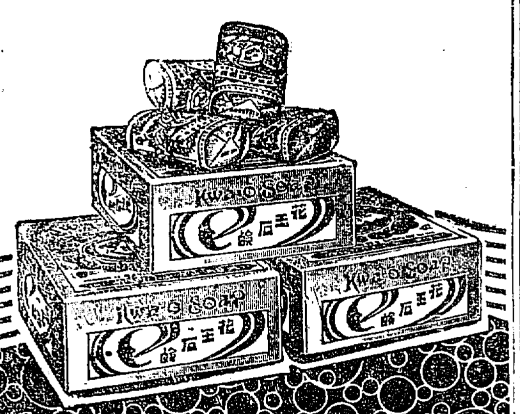
品質本位 花王石鹸

水の良否と石鹸の良否と——

此二つは美容の根本です。カルシウム鹽を含む硬水と遊離アルカリーを含む石鹸は皮膚をアラし強張らせます。良い水と良い石鹸で自然美を發揮し持續させませう。科學的に純良で肌の當りが柔でお使心地の爽然とした花王を切にお薦め致します。

石鹸試驗法

石鹸を少し削つて試驗管に入れ之にアルコールを注ぎ、よく振りませて火に熱すれば純良石鹸は透明となり、若し混合物があれば混濁が見える。遊離アルカリを含むものは此液にフエノールフタレインの一滴を落せば紅色に變ずる。



製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會

モヒ阿片代用鎮痛鎮靜劑 兼 モヒ中毒症治療劑

モヒザリン

モルヒネ、阿片嗜好者並に中毒治療希望者に

本劑にはモルヒネ同樣の醫治作用があります即ち本品を注射すれば鎮痛、鎮靜、精神爽快となり又精神の不安を消して睡眠を起さします、故にモルヒネ、阿片に代へて應用することが出來ます、モルヒネ常用に際し之を用ふれば蓄積及中毒を防ぎます

本劑は蓄積中毒の憂がありませぬからモヒ中毒患者は之を用ふれば何等の苦痛なしに快感を味はひて治療することが出來ます

詳細説明書は品物に添へてあります。
本品はモルヒネ同劑でなく出捐の手數を要しません

包裝 一cc 一〇管入 二〇管入 五〇管入

大阪市東區道修町 發賣元 田邊五兵衛商店
（各名藥店ニテ販賣ス）

試供品呈

赤函 レート白粉

上品にも艶麗にも

濃くも淡くも
思ふまゝに美しく
くづれず、はげず
お顔はいつも
若さ明るさに輝く

どなたのお肌にもよくのび、美しくつくその上に、お化粧臺を飾る美しい包裝の赤函三種——煉白粉、固煉白粉、粉白粉

若く明い顔になる
純無鉛・專賣特許

赤函レート固煉 六十錢 四十錢
レート煉白粉 卅錢 廿五錢
レート粉白粉 卅錢 廿五錢
レート水白粉 卅五錢
レート五色粉白粉 五十錢
レート五色水白粉 六十錢
レート頰白粉 一圓五十錢
レート紙白粉 廿五錢

東京 大阪 平尾賛平商店

京日歌壇（五月集：二） 尾上柴舟選

◇雨下を誘れば花の流れ来ぬ今朝見し山の櫻散るらし　開城　片岡守雨
◇遲々として歩み行くなる赤き牛居らるべきをしりさか淋し　中山八重子
◇移り住みて月を經たれば片付かぬ室めちにゐて落ちつかぬ心　京城　海谷英子
◇たゝなはる山かげほのにかすみつゝ平の町はしづもり深し　龍山　五十田重爾
◇朝の靄やう〳〵はれてつゆしげき野邊に草刈るわらべらの唄　全北　後藤ちゑ
◇夕映の空いつぱいにひろごれるアカシアつゞく道を歩むも　群山　澤貞之助
◇休み待ちてかへり來ぬれど故郷も母いまさねばさぶしかりけり　南川　守永紫芳
◇かへりこぬ母を待ち詫び早けれど春雨の窓を閉しけるかも　南市　渡邊謐

上野の秋と日本畫の流れ【下】

在京都　稻崎鐵香

小川芋錢氏の作は珍しい描寫であるが、自分はこれを推する事を避くるものである。

兒玉希望氏の十和田湖の秋に至つては一體、強く、氏が多年練りに練つた繪具の細工が今年になつて初めて役にたつ時が來たのだ。古今未曾有の奥入瀬の溪流である。君の努力も又東京の作家中にもつて特選すべきものである。

特選外の作家で、紹介しなければならない人がある。それは京都の佐野五風氏と不動立山氏である。兩者は何れも特異な自然觀とこれを描寫するに、各自獨特なテクニックを持つてゐるが、今年の佐野氏の稻田に鳥を描いたものは實に氏ならではと思はれる。一双の鷺を墨一色で描いてゐるが、この生々とした飛翔の姿は彼の個山觀界といへどもかくは描けないかとさへ思はれる。

不染氏は自分も、よく彼の性格や、日常の生活を知つてゐるが。彼が餘りに超俗的である爲君が惡評に甘を受けて批評される位であるが、それらが不思議に思はれる程、氏の如き人の畫壇にあることは誠に有意義であると思ふ。君の畫面に細筆一本と硯しかおいてなく、遂に一色さへも落さずしてよくこの大作をなしてゐる事はさすがにたれたものである。

習愛夏日長と、エッチングに似た、描線の中に氏獨自の、幽な情緒な生命が、一絲一點に、ひそみこむである。

僕が、不染畫伯の獨特な作品は、必ず一部の鑑賞者の注目せられてゐる事であらうが、橋本關雪氏も、これ等作家に對し特選を與へよと二三の新聞紙上に推賞せられてゐるのも、また宜なるかなと同感にたへない。

時代は變遷して、流行は變る、作家は新人が現れて、エポックを作る。藝術の都も三年とたゝない内に追々と變る。新陳代謝は何れの社會にもはげしい。内の裏には、敗者に鞭り、勝者に鞭り、戰風に鞭り、陽暖風は大和繪に鞭り、藝術は多忙である。

時恰も御大典の秋にあたり大君の萬歳を頌して、また藝術に從つて多幸あらむ事を祈りつゝこの筆を止む。

美術家は時代に生活してゐるが、また時代を作る藝術家が現れなければならない。昭和の御代は太平である。太平の御代に美術の花は大きく咲き開く。

パピラージヨ

「感情の變化により體内に生理的變化が起る事は既知の事實である。イツピュイエルドーおよびキヤンノン兩氏は猫の面前に犬を連れ來り、猫を憤怒せしむれば血壓に赤血球數の增加する事を認めてゐる。同氏等は一分間犬に脅かされたる猫一五例につきて試驗せるに平均二〇、〇パーセント增加して居る、若し猫が興奮を起さない場合にはこの增加は現れない。しかしてこの增加するものは比較的小型の赤血球にして從つて網赤血球の大きさおよびヘモグロビンの量は殆ど增加を示してをらないと」（醫學千二月號「感情興奮と赤血球」から（貞））

かれ草

高澤坡柳

かへるさの道乾き落葉の匂ふ
草かれし中の青い葉をむしり草の匂ふ
日暮れ一降り霜のぬれし灯して入營
晴れて大園の下土かたき廊る
夜目にもちらら葉の殘り柿畑見つ行くに
頭毛止めし身の細り柱にもたれ
勞働りし手のよごれ飯食ふ

兄弟（3）

ガスケル夫人作　葉山俊一郎譯

ある日、既に晝ではあつたが、ファンニー伯母さんは教會へも行かずに子供の世話をしてゐた。そして母一人が教會へいつた。母がかへつて來た時、母はグレゴリーを見に寢所へ這入らうとも嫌を一言の言葉をかわさうともしないで、二階へずつと走り上つてしまつた。ファンニーお母さんは母が悲しさにくれてゐるかのやうに泣き叫んでゐるのを耳にした。それで二階へ上がつていつて、母が仕方なく扉をあけるまで、かんぬきでとざされた扉越しにかつた。母は、お母さんくびに身をなげかけて、ウイリヤム、プレストンが婚約してくれと頼んだ。そして、子供は注意して預かつて何處にも不自由はさせないし、教育は勿論教育も充分にしてやると約束したので婚約を承知したと、母につげた。ファンニー伯母さんはこれを聞いて非常に驚いた。といふのは、私が先に述べたやうに、伯母は母が先夫の事を非常に早く忘れてしまつたのだとしきりに想つてゐたから、こんなに早く又結婚の事を考へたりするのはこれは全く馳かせないその證據だと思つたからである。その上にファンニー伯母さんはよくいつたものだが、後家にはしろ二十四歳の夏を迎へもしないヘレンよりも彼の女自身の方がウイリヤム・プレストンの年配の男にはずつとよく似合ふ配偶者なのであつた。所が、ファンニー伯母さんのいふのによれば、彼等は母さんに意見を求めもしなかつた——が、この結婚は、以外にいひ分が澤山にあつた。ヘレンの方はもう前よりもよくなる見込は全くなかつた。ウイリヤム、プレストンの妻になれば、彼女が手をつかねて腰かけてゐやうと思へば全く何もせずにゐられるだらう。一家の母親にとつては一人の男の子は大きな負擔である——所が今はその子の後見をする確實な頼もしい男がゐる事になるのだ。で遂に、ファンニー伯母さんは、ウイリヤム、プレストンの妻になると約束したその日以後は絶えず以前にも大膽に愛してゐたのだが今は以前以上に彼を愛するかのやうであつた。けれどもグレゴリーは母よりもずつと嚀れしした意見をこの結婚に對して持つやうになつたらしかつた。母はグレゴリーを以前よりも大膽に愛するかのやうであつた。けれどもグレゴリーに話しかけてゐた。母に抱ついて彼の女を了解する事も、又、母に抱ついて彼の女を慰める事以外には何事も出來ない程にまだ幼少であつた。

遂にウイリヤム、プレストンと彼女とは結婚した。そして彼女はファンニー伯母さんが住んでゐる所からあるいて半時間もかゝらない一軒の立派な家の主婦になつて行つた。私は母が父を捧げせ得る事は何事でもしたと信じる。私は父自身がいふのを聞いたのだが、彼女は全く今までに見られない程に、聡明な妻であつた。けれ共母は

短歌實質主義の再檢討（三）

宗田晃

君は實質主義といふ文字に新らしい短歌といふものを冠らせて、新らしい短歌への實質主義といへば全く實質主義の内容が鑑みるものと思つてゐるらしい。僕が短歌實質主義は理論的合理的説明が成されてゐないといふのはここのところを指摘したのである。君が實質といふ言葉を、如何に考へてゐるのか頁に擬に苦しむのである。少くとも短歌實質主義といふならば新らしい短歌といふ言葉を知らせたけでもはや實質といふ言葉は、確なる實質でないと考へるのは一つの錯覺である。前述の如き論法はおそらく君一人の考へであらう。短歌も殘だしいといはねばなるまい。ゆえに實質主義といふ考へ方は、形式と内容を二樣式に分立的に見るのが常識であつて、君のいふ新らしい短歌といふ文字を冠らせたところで、何處までも君は遂ふといつて努力したところで無駄な努力である。それを君の如く解すれば單に奇醜な感にうたれるのは僕一人ではないのである。

「短歌を内容、形式の二樣式の對立的に見る必要はない」と僕がいふのは、實質主義を指してゐるのであらう。實質主義といふ言葉は、内容と形式を對立的に見る所において起こりうる概念である事を注意するがいゝ。君が内容を形式に對立的に綿密に分ける必要がない、各分けられるべきものでないと僕などところに力んで見たところで仕方がないではないか。實際はそれであるのである。僕の論は極めて論理してあるから、君は余程熟讀して讀まないと、非常な誤謬に陥落するであらう。それは一面君が非常に常識的であつて、少くとも分析的概念の嫉妬を示すものである。この事は後で追々説明してゆくが、實質主義といふ理論範囲は恐らく君一人にのみに通るとであつて僕達に總括にならないのかも知れない。實質主義といふものに新しい短歌といふ言葉をかぶらせたところで依然としてメカニカル的立場にあるのに何の不思議はないのである。君が實質主義なる假定に對する非難として、メカニカルであると云ふのはまことに結構であると的に肯定してゐるではないか。僕はこの非難に對して別に反撥はしない。が、君は新らしい短歌への實質主義を強調して君自ら肯定してゐるのである。これで實質主義といふものがよく分つたと思ふから、君の新しい短歌といふものを翻譯して見る。新しい短歌への憧憬といふものについて、もつと詳しくいふならば、いはゆる新しい短歌への實質主義といふものゝ途について僕の檢討を加へて見る「實質主義」において主張する新しい短歌の内容は、どこまでもありふれたものゝ中より新しい美を見出すといふ點に存する。それは僕といふものを月並に見ることではなくして、ありふれたものを新らしい眼をもつて見るものである。あらゆるものにむかつて啟蒙に、しかもあたゝかい心をもつて新しい美を探求するところに私の主張はあるのである。この如き心をもつてのみ、總てのものはその作者によつて、ありふれたしかも無限の新しい美をもつてゐる短歌の素材であるのである」といふ君の主張を以て新らしい短歌の内容であるといふに至つては迴だ通俗的なもので、余りに安易的である。どこに新らしい短歌の特異性があるのであらうか。眞に新らしい美とか新らしい美をもつて見るとか『新らしい』といふ言葉が無やみに附加してあるだけである。この如き説は低級短歌時代の言葉であつて極めて當然な事である。新短歌に冒擧げていふ短歌ではあるまい。新らしいといふ文字のみを冠らせて、そのいふことは少しも新らしくない。殊にどこに議論の余地がないといつてゐい。るだらう。また君は説けていふ

京日俳壇（七月集(六)）

白田亞浪選

駒鳥吹く兒等あり宵の氷店　開城　石崎政一
夏草の月夜川原や鵲鳴く　同
閑引き大根下げ來る宵の路涼し　京城　川口純水
溝落涼しう夏の宵小火見るとなく　同
南風や向日葵にある大換り　京城　桑原昴羽
竹の花咲いて早りぬ丘の家　同
ばつた飛ぶ音あちこちに夕涼し　京城　大野越路
冷えし茶に虫の浮びて夕涼し　同
虫の聲向ふの山に灯のつきたり　井邑　關谷晴川
夏夕べ犬の遊ばれし家鴨かな　同
みみず鳴くといふ線の冷えて來し　京城　赤山鳴潮
星か雨晴れぬ水馬すい〳〵と　同

學藝界

◇富一子翁（俳人）明治町二丁目七六酒井方へ轉居
◇京都句研究會 來る二十四日午後七時より泉町倶樂部に於いて來宮、無禪、純水、鳴潮四氏の石楠地幹部送別披露句會を兼ね例會を開く
◇佐々木有風氏（俳人）ハルピンへ榮轉、二十五日正午有風莊にて送別句會
◇長谷川東村氏（俳人）南鮮出張中の處十八日歸城
◇寺島柾史氏『商船物時代』を萬里閣書房より近刊
◇菊池寛氏 博文館の新雜誌『朝日』創刊號に戲曲『地獄のドン、ファン』なる戲曲を執筆

會報

春風會（京城　桃園書館選）

まだ夏のこちしつ初紅葉　天香
初紅葉朝茶の味を覺えけり　勝華
湖ずりと野山美し初紅葉　都天
温泉に邸下る山路や初紅葉　飛骨
石榴赤く頃の空すみに風　湖東
口開て大事にさる石榴哉　予待
こほれさな石榴朝日にや鳴　久子

三光

まだ宵の沙汰なし初紅葉　九巴
窓に入夕日いやさし薄紅葉　碣山
姫の織そめけるか薄紅葉　桂堂

追吟

また瀬々宵み持けり初紅葉　季雪

南柯京城支社（無外報）

枝豆や星の降るよな夜に居て　曉城
枝豆の鉢に灯は夜のしじま　無外
枝豆の鹽ほどよき湯げ哉　翠丘
うで上る湯氣匂ひや枝の豆　落葉
枝豆を摘かげり野西ね　翠丘
枝豆の湯の音ほんのり夜の冷え　天秀
端居してポツ〳〵と食む枝の豆　たゞみ
枝豆の殻山をなすや月の夜　明江
茶一杯豆出すや夜端　曉可
子供に枝豆たべて日向ぼこ　陸郎
枝豆の彈け賤路や風涼し　「村
雖されし畦の枝豆夕さり　石洞
ぼたの枝豆ついて瀬り　菊士
枝豆を喰うつたか新聞紙　しげ男
枝豆のこぼれ立ての枝豆の隅　正文
枝豆の聲き落ちけり　江村
枝豆のだん〳〵畑畑かたゞし　可樂
ーの夜や枝豆かじる緣の端

銀杏吟社會（鳴潮報）

軒山のアカシヤ落葉の夜も　岳水
落葉や夕べ炊の月が見ゆる　鳴潮
落葉の窓の音とりこ　松女
落ち葉吹く縁の落葉　波津代
落照の庭の足袋乾　信子
緣に入る日の音なく落ち　鶴仙
落葉くわびしき作山の家　晩成
落葉の庭に吹かれ寄る　故二
落葉白い冬月の庭の音　非留
くち葉や我が朽葉舞ふ來る　一卅
莨の水朽葉みて流れけり　沈行
更け行くの枯葉の音　抽女
落葉掃く坊主頭が冷たくて　誠路
落ち葉掃く手の顏に搖れてゐる　純水
落葉踏みてかなしの行く時雨　白峰
　牛歩

かぜ。ねつ。しんねつ
一包のめばスットひく
九條藥局の
トンプク
竹村製劑所
大阪東區南久太郎町二丁目電停前
藥劑師竹村幸次郎
振替大阪三二六〇番
全國到ル處ノ藥店ニアリ
（價廿錢 卅錢 五十錢 一円）
にせもの多し御注意あれ

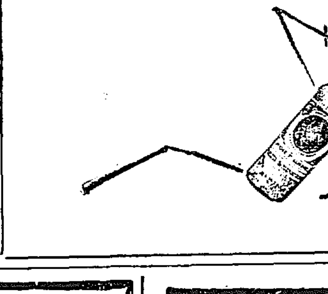
皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黄金町入口 日本生命裏
診察 十二時半マデ及ビ夕刻

新藥 代表の肺結核藥 ファゴール
ファゴールは東京帝大醫學部教授醫學博士高橋順太郎先生の創意により同大學藥學部教授藥學博士下山順一郎先生と協力の結果合成せられたる特殊治療劑なり。肺結核、肺尖加答兒、肋膜炎の諸症に卓越の偉效を奏するものにして食慾を増進し、體重を增加し、盗汗及喀痰の量を輕減し、喀痰中の結核菌出現を減少せしむる良作用を有し其病症を漸次輕快治癒せしむ。醫學博士吉本清太郎先生、同中濱東一郎先生、同佐藤勤也先生、同佐藤佐先生、同瀧川福三郎先生等の十有餘先生の實驗報告と十有五年の實蹟はよく是を立證せり。
陸軍衛生局方に採ばれて其の使用の榮を得又は全國官公私立大病院の常備藥となれる等如何に本藥が結核治療劑として稱讚せらるゝか窺ひ知る事を得べし。
▼藥末錠劑共に各地著名藥店にて販賣す。
▼實驗報告書は御申越により即刻贈呈す。
一手販賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社（三共株式會社製造）
(FA-47)

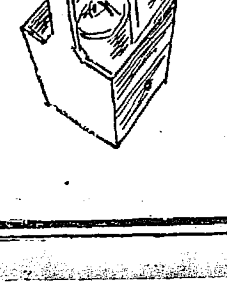
府立 仁川病院
内科 小兒科 外科 産婦人科 内科 小兒科 物療科
院長 醫學博士 岩井勝三郎
醫長 醫學士 西野入眞澄
醫學士 青木俊一

朝鮮銀行
總裁 加藤敬三郎
本店 京城
支店出張所 内地 東京、大阪、大阪西區、神戸、下關、朝鮮 仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧、釜山、大邱、滿洲 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、長春、四平街、開原、安東縣、奉天新市街、鐵嶺、哈爾濱、傅家甸、支那 上海、青島、天津、米國 紐育
右ノ外倫敦・巴里其他内外重要ノ地ニ當行取引先有之候

タオル
御誂印入タオル メリヤス 靴下類 卸商
釜山長手通
村上タオル工場
電話一〇一番 振替釜山


びみじようぶどう酒
赤玉ポートワイン
甘いから 飲むから 肥るから
852

ノーシン！ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!


タバコのみの歯磨スモカ
ポンと叩いた吐月峰に飛出てチュツと消へる吸殻！ スモカのキキメも、まツこの通り！
定價 十五錢
229

超高級醤油
忠
景品附賣出
景品 三越特選 文化前掛 醤油小樽壹挺ニ壹枚宛進呈
期間 昭和三年九月十日ヨリ 同年十二月卅一日マデ

皮膚の美を養ふ カテイフード
進む時代に進んだ白粉
進んだ白粉は高尚で美しい
クラブ白粉
自然美と精神美の華と咲く高尚で美しいクラブ白粉

顔のアレない カテイ石鹸

營門を出る若者にも 職を求める惱み

軍當局でも斡旋に努めて 警官希望が最も多い

二ケ年兵は滿二ケ年、志願兵は滿一ケ年それぞれ兵役の義務を終へた「兵隊さん」の除隊の日が近づいて來た兵營にあつて

除隊 の日を待つ「兵隊さん」の嬉しさうな笑顔、毎日毎日「除隊兵就職」のために特別大安賣り「除隊記念」と筆太く書かれた各商店に入つてはドッサリと故郷への土産品を買つて行く「兵隊さん」にとつて汽笛をならしながら動く汽車の姿は、どんなに待たれた事であらう、「樂かつた」思ひ出、「苦しかつた」あの頃、朝夕の

營庭 にとゞろくラッパの音、使ひ慣れた銃器具をはじめ服類、それ等すべても今となつて見ればあはい別離のさびしさもそそらう二十三日午前九時から擧行される七十九聯隊の除隊式それと相前後して行はれる七十八聯隊のその式、それが終れば各隊それぞれ十一月の末日までには兵營を去るその殆は軍籍に屬するのだが鐵道局では除隊兵のために客車を増結し汽車賃も低減して大いに

優遇 するとの事であるこの喜びの時を見のがす事の出來ぬ生活難がうごめきはじめる、除隊兵の就職運動である、朝鮮に在住したものだ、その職もなるべく鮮内でつかせたいとの念が誰も皆の希望もあり各方面でも「兵隊さん」よりは、眞面目で規則正しく使用するに適するといふ所から除隊の前後をまつて履歴を申込む向きもある、本府でもこれを考慮して今年から除隊直後警察官を希望するものに對して

便宜 をはかるため十九聯隊の各部隊所在地の警察署で巡査採用試驗を行ひ今日まで確定した人員は百六十九名でその人々は警官の卵として除隊後直に警官講習所に入ると同所では語つてゐたこの外鐵道局からは希望者を申込をしてゐる、なほ府の職業紹介所でも一般人からの請を入れその仲介をとる事になつてゐる、昨年は十五ほどあつたが今年はそれ以上とみられてゐる、お隣酒屋精肉屋等筋肉を

唯一 の元手としてかせがねばならぬ店員にはもつてこいで除隊兵の職にあぶれるものはごく僅少である

早や、暮れの氣分……羽子板の製造

貧乏なJODKが 今一息で一本立

御大典放送が當つて 加入者が激增した

朝鮮放送協會は設立當初より經營困難に陷り全職員を擧げて加入者の勸誘に努めてゐる京城放送局は近來にない隆運が訪れて桜川理事長以下ホクホク喜んであるといふ嬉しい噂が飛んで居る。どうした都合のものかと、係りの打ち明け話をきいて見ればすなはちかうだ。九月末までは六千六百五十口しかなかつた加入者が放送前でたゝいた

御大典 奉祝放送の實況がきいた上に、京都における御儀式の放送がゐながらにして聞けるといふのでわれもわれもと新加入があり、本月二十一日現在では七千百八十口に達し、十月一日から今日までの加入者を見れば五百三十名平常の約四倍といふ素晴らしい增加率を示してゐる。勿論これまでに達した裏面を覗へば本年六月以來遞信局長が身を以て擔任勸誘に付けたのと、その當局長が全力を傾注して擴張した結果であつた放送局ではこれを

第一期 の擴張として本年末まで一萬口に達せしめるべく大童となつてゐるが來年初めには一萬二千を突破せしむべく擴張の勸誘を行はんと目下具體的な計畫方法について研究中である。桜川理事長はこれに關して語る

某紙には加入者が一萬口に達すれば遞信局の補助を仰がず一人立ちが出來るやうに書いてあつたがそれは月收一萬圓の間違ひである、一口一圓だから一萬口あれば一萬圓の月收がある理屈だが實際はさうでなく欠損り一萬二千口位にならぬと一萬圓の收入はないそこで現在の計畫から見れば來年度の中頃になつたらどうやら自給自足が出來るやうになりはしないかと思つてゐる云々

全鮮の 分掌局長に對して、特殊の通信を普及するやう示達した關係もあるが、最も効果のあつたのは京畿遞信局が府内各郵便局長およびその分掌局長に[illegible]である[illegible]

朝鮮消防協會の 盛大な發會式

來る十二月二日に 本府の大ホールで

聯合成立を見た朝鮮消防協會の發會式は十二月二日三千二百余名に招待狀を出し盛大な發會式を擧行することになつた、招待狀は百圓以上の寄附者、消防關係者、一般有志等に發送され當日は本府大ホールで午前十一時から總裁池上政務總監の式辭朗讀、式後[illegible]開催することになつてゐる、發會式を[illegible]のを機會に京城の一般に慰勞し余興なども盛大に行ふことになつてゐるなほ地方からの出席者に對しては地元の京城消防組で宿屋等を格安に斡旋することになつてゐる

訓練院で 消防演習 池上總監臨場

朝鮮消防協會の發會式が擧行されるのでこれを機會に十二月三日訓練院で盛大な秋季消防演習を行ふことになつてゐる、當日は京城を初め近郊の警備消防各消防組が全部出場して田中警務局長の檢閲を受け、また消防の演習も行ふはずで池上總監や米田知事も參觀列席の豫定である

觀兵式の 盛儀を

全國に放送

【東京電話】來る十二月二日の御親閲觀兵式の盛儀を當日拜觀出來ない人達に知らせるため陸軍では特に便殿前の側にマイクロフォンを据ゑ付け東京放送局からアナウンサーを配つて新聞班の山崎大尉指揮の下に東京中央放送局を經て全國に無線中繼放送を行ふことゝなつた

狂暴な賊

崔尙奉の犯行

平安北道[illegible]郡[illegible]面[illegible]洞元面長[illegible]の家に強盜が押入り放火、強盜殺人犯崔尙奉は去る十月二十日[illegible]署に逮捕され取調べ中である、同人は去る大正十一年七月[illegible]支那官兵に[illegible]殺害され發覺となり、同年十月三日午後十一時頃[illegible]三十名と共に[illegible]を襲撃し[illegible]死傷を與へ[illegible]

[illegible]を敢行し[illegible]に追ひあげ一時期を退き[illegible]に捕獲され再び入獄、七日脱走中を逮捕されたものである

日獨競技をやめて 野球と陸上競技

來秋の朝鮮博を機として 朝鮮體協の大計畫

朝鮮體育協會の總務主事は廿一日午後五時京城府に馬野府尹を訪問し懇談したが、その内容は、先に朝鮮體育協會が

來秋 朝鮮博覽會開催を機に京城において國際的なる競技會を開催するの計畫をたて我國陸上競技界と實力比敵せるドイツとの對抗競技大會を開催する事にしてゐたがドイツ陸上選手一行は來年五月東京に招待され、同地において對抗競技をなし朝博開催の時期とは遙かにかけ離れてゐるので同協會では考究の結果、

實現 不可能となつたので計畫を變更し全日本野球大會並びに全日本陸上競技大會を開催する事になつた、この計畫によると、東京六大學校から二校、全國中等學校から二中學のを、優秀チームを招待し、又陸上競技では内地から

廿名 滿洲から五名の名選手を招聘しこれに全朝鮮の各チームが選手を配して二大會を開催するもので經費は約一萬圓の豫定であり、府尹は廿一日該計畫を聽へて府尹を訪問し、府の後援を

後援 を求める處があつたが、府としても好意を表してゐるので、諸問、來年度には朝博の盛觀と相まつて、二大會が開催されるものとなつてゐるが、該經費の半額は京城協贊會から補助する筈となるもの模様である

鍋鶴の捕獲 禁止

京城府内では從來特別地區を設けて大正二年以來特に鍋鶴の[illegible]のため十月一日から翌年四月三十日まで鍋鶴の捕獲禁止を解除してあつたが總督府では最近十一月廿二日附總督府令第七十八號を以て本年十一月三十日限り右の解除を廢止し鍋鶴の捕獲を禁止することになつた

鐵道軍の猛練習……對遞信戰を控へて

高氏一行の 舞踊と音樂

愈明廿三日午後七時から 京城公會堂で開く

新舞踊家高氏が指揮をつけた今秋の舞踊界の名花として東都に謳はれてゐるヘッテイ夫人を伴ふた高朝吉氏一行の「舞踊と音樂」の會はいよいよ明廿三日に迫つた同一行の伴奏者として來城するエリンコ、ロスヒー氏はイタリーの人ピアノ界では相當に名聲がある、主催側たる京城朝鮮キリスト教青年會では當日の飾附きにつとめ各ピアン[illegible]舞臺裝飾を飾るよき催しとして期待してゐるから兩日とも盛況を期し上な盛況をもたらすものと思はれる。（寫眞はヘッテイ夫人）

漢江岸の 漂流屍體

難破船のものと判明

去る十七日朝西大門署管内知達區幸州内里の漢江岸に漂着した屍體について其の後西大門署において取調べ中のところ右は[illegible]上旬里一九七番地[illegible]と判明し同人は他の六名と共に船にて京城に向ふ途中十六日午前十一時頃強風に遭ひ轉覆溺死したもので他の六名も今なほ行く方不明である、なほ右屍體は廿日午後遺族に引渡された

病床の首相

退屈々々を連發 敵傍行幸啓には供奉

【京都電話】田中首相は御大禮中の感冒氣のゆゑを以て供奉出來なかつた田中首相はその後臨時別邸にあつて靜養中であるが順次快復してその後の容態は殆ど平常に復した、何、病氣といつても世間で騷ぐほどのこともないこの頃も元氣になつたが兩陛下伊勢行幸啓に供奉出來なかつたのが實に遺憾、と顏に一寸寂しい影が漂ふ、枕もとには佐藤紀氏や鈴田江口兩秘書が出て代り代り相手になつてるが頻に苦痛と見えて『退屈だ退屈だ』といふ、話が部屋の外へ洩れてくる、二十二日兩陛下が伊勢から御歸りになつて二十三日京都に行幸啓の際にはどんなことがあつても供奉しなければならないと靜養に靜養してその日のくるのを待つてゐる

澄宮樣御動靜

【京都電話】去る二十日御入洛遊ばされた澄宮樣には二十一日午前八時三十分御出門大宮御所に御成り明治天皇御陵桃山御陵に御參拜の上同十一時過ぎ御歸邸遊ばされた

美天地眼師の 運命大鑑定

希望者の懇望に依り 二十四日まで日延べ

印度哲學に根據し世界的名著と高名を博する

過去現在未來における運命的東西[illegible]家相撰[illegible]養子縁組[illegible]

鑑定 午前九時より午後八時まで 鑑定料 普通一圓 特別五圓

場所 南大門上 笑福旅館内

槇哲氏等 不起訴

檢事局の意向

【東京電報】鹽水港製糖前社長槇哲氏の背任橫領事件については東京地方裁判所檢事局において徹底的取調べをなし[illegible]もあり[illegible]取調べに一段落がつき、なほ近く一括して不起訴となすに内定し近く決定を見る模様である

仁川署の獲物 放火脅迫犯か

【仁川電話】仁川署では數日前より[illegible]朝鮮人一名を[illegible]取調べ中である

風が吹けば 危險な校舍

來年度に實現する 東大門校の改築

京城府公立小學校のうち東大門校は校舍の老朽甚だしく、本館木造二階建の如きは、支柱をたてゝ維持せる如き狀態であり、風の荒い日の如きは校舍の動搖はげしいといふ狀態で兒童生徒の父兄は憂ひこの改築を要望して居るが、府もこの危險なのを認め來年は全部の改築を斷行することとなつた。總工費は十九萬圓で新校舍は鐵筋コンクリート三階建のモダーンな校舍を實現するはずで、現在は十九學級であるのを廿四學級とし、同地の兒童增加に備へる事となつてゐる

咸北地方 積雪一尺

自動車止まる

二十日夜來咸北地方は降雪があり、會寧、鏡城、羅南、慶源地方一帶に積雪三寸乃至一尺におよび自動車の運行を全部中止し天圖鐵道は一時運轉を中止せり氣溫零下七度乃至十八度に低下し豆滿江は氷結を始め渡水盛んにして全部の[illegible]

爆彈投下の勇士

ガドウ少佐來朝す 陸軍の教官として招かれ

【東京電報】歐洲大戰の空中爆彈投下の勇士佛國のガドウ少佐は今回日本陸軍へ爆彈投下術の指導教官として招聘され數日前來朝、帝國ホテルに投宿してゐる少佐は夜間空襲の爆彈投下が得意で歐洲大戰中マルヌの大戰に參加したる武勳があるほか一九一六年七月の[illegible]一夜に九十三回の投下を成功を示してゐる

久米正雄氏 夫妻の渡歐

けふ神戸出帆

【東京電報】久米さんの洋行で長い間文壇のゴシップ子を騷がせてゐた久米正雄氏夫妻は二十日午後七時二十五分東京驛發神戸行急行で渡歐の途についた、氏等は二十二日神戸出帆の北野丸で出發約一年間西歐各地を週遊する豫定である（寫眞は久米氏）

振威郡の 強盜犯人

逮捕さる

振威郡[illegible]面[illegible]方に十八日午後十時ごろ賊が侵入し[illegible]を脅迫し[illegible]逃走した[illegible]京畿道[illegible]において[illegible]二十日午後二時ごろ振威の停車場附近において逮捕した

京城師範學藝會

京城師範學校および同校附屬小學校、京城師範學校附屬女子普通學校の學藝會は來る廿五日同校において開催すると

武德祭の 次第決る

武德會朝鮮支部京城支部では支部創立十六周年記念武德祭を[illegible]大會は二十五日[illegible]午前八時三十分より黄金町二丁目支部において左記次第によつて擧行される

▲武德祭▲開會の辭▲來賓之辭▲大日本帝國劍道形（少年部）▲基本動作及打込動作▲大鍛流居合▲根岸流薙刀形▲少年部高點試合▲大日本帝國劍道形（青年部）▲長谷川流居合▲青年部試合▲賞品授與及表彰▲御神酒

暴風警報

（廿一日午後四時仁川觀測所發）北風強かるべし鮮北沿岸を除き低氣壓中心は日本海中部にありて七四八粍を示し東北東に進行しつゝあり

アナウンス

▲本町五丁目、觀音寺下の路次裏に高く見上げるやうなガス燈が一ッともつてゐる▲そのホヤにはガストロの四字が神戸山の手あたりに見るやうな異國情調を浮き出してゐる▲毎夜、まい上百萬ダラやマンハッタンの強い刺激を求める男女、會社員の幾人かゞ▲深海の底のやうな色硝子の光を浴び、ソファーの時つきに寄りながら、若い江戸前の女給をかこんで、うつり行くカクテールの味覺に陶然たる夢の國を逍ふ▲一杯のレモン、タン、サンのかほりには、サンマリノの乙女のやうな新鮮な氣分が漂く▲京城の牛乳屋のバー▲多年京城のカクテール通が求めてゐたバーの出現だ▲ガストロとは胃袋のこと、志賀院長の命名と聞いたゞけでも、このバーを取巻くサークルが想像されるではないか

京日案内

頭痛にノーシン

果樹 園管理人を求む夫婦者又は家族少き者に限る 果樹園經營希望者は下記へ 京城府黄金町三丁目 堀理髮店

讓旅 館 東京旅館 營業中の旅館を讓る 御希望の方は下記へ 旭町二丁目 東京旅館

貸家 總督府西大門外 洋館新築 洋館新築 水道電燈完備 [illegible]

簿記 に經驗ある者入用 自筆履歴書持參本人來談あれ 姓名在社

中女 中入用 年齡二十才迄の者 内地人 [illegible] 南山町一新田へ

乳母 入用 京城本町 [illegible] 伊藤履物店

貸家 [illegible]

賣地 京城府外 [illegible] 御希望の方は本人直接御照會あれ

黒燒 類は動植物各種 京城[illegible] 小松商會

恩給 （秘密）[illegible]

刀劍 特別高價買入 明治町二丁目 [illegible]

淋病 消渇の妙藥 [illegible]

公債 股券證券 [illegible]

ほね つぎ うちみ くじき 一切治療 明治町 [illegible]

恩給 金融 [illegible]

恩給金融

御利用の御方は是非一度當店へ御照會下さい御有利に相談致します

各公社債 勧業債券 問屋 京城府古市町三十五番地 江州屋本店 電話本局六九一番

内科 小兒科 本田病院

京城黄金町三丁目永樂町通り

院長 ドクトル・メヂチーネ 本田建義

院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス

入院随意 普通病室 隔離病室

病院 電話本局二〇四三番 自宅 電話本局二一四四番 振替 京城三一二〇八番

賞牌 メダル 各種徽章 旗

大久保徽章商店

紅酸療法直接通信教授

高尚なる新職業 分院長募集 一町村一名限り一千名 此際申込者には大特典あり▲規則書要郵券二錢

修得容易 短期卒業 開業自由 收益多大 若返り及び難病者の自宅治療として奇蹟的効果あり好評

名古屋市西區木ノ町一丁目 紅酸療法本院

最新式 冷凍裝置

米國アークティック會社製 製氷機械

設計 目論見 官廳出願手續より据付試運轉に至る迄一切を引受けて御用命に應じます

東洋總代理店 山口貿易株式會社 東京市京橋區南紺屋町一ノ五

倶樂部 東京市麴町區平河町六ノ三 電話九段三〇九四番

天帝一揆 (15)

佐藤惣之助 作 多田毅三 畫

微妙なるもの、力

しかしこの夜は殆ど上下無禮講で、寄ろ村々から酒肴を携へて御大將極まる上は御沙汰下さるべしとて飲み騒ぎ、寺田城の出來も十分なので、鐵貨は總て押收し酒をつくり餅を搗き、酒に御禮して祝儀を述べ、島中一統に騒ぎ明してしまつた。

物に厳格な萩塚もそれだけは默認してゐた。そして自由に一揆の人々の心を洗ひ清め、やがて強い希望を加へやうと考へてゐたから、多くの配分の者とも親しく盃を交し、これをこの世の思ひ出納めといふことにし、要女にも、妾にも又傍の左内にもそのことを申聞かして、自分も盃の數を重ねた。

翌日から彼は又一城の主の如くあらゆる籠城の用意を怠らなかつた。昨夜の大盤振舞によつて、更に屈強な奴隷が二三千人も加はつて來て、遂に一萬人を突破して來た。彼はその中から心利きたる者を選んで、原城の下へ入り込ませ、敵の動靜をさぐり島原へ攻せよせたくとも、舟一艘に持ちあはせてゐないので、たゞ鐵砲をより集め、鎧胴をもつて敵の武具なぞを奪ひ取る工風をめぐらした。

そこで舟の構木を解いて、よく總陣させて筏をつくることを思ひつき、舟の者をあつめ、それに舟の奴隷を二百人あまり用ひて四五千荷の筏をつくらせた。

『さあ、きりつけて來い』

『よをし、ゆくぞ。えい』

『大丈夫、大丈夫、きれまい。』若者達は海岸で早速試験してゐる。この筏へおのく飾りの名を入れたり、又心ある女はその夫や息子のために、指にタコをこしらへるまで旗幟を入れて縫ひあげた。村の方では又老人や女子供が、刈藁の繩を綯いたり、俵をつくりその他兵糧となるあらゆる草木の根を干したり、貝類の干物をつくるのに余念がなかつた。しかもその範圍は十六人の小頭庄屋の人々なので、誰一人不平をいふものもなく、子供まで歩み、老人老婆までが牛馬の形になつて働いてゐた。それを遙かに眺めて、眼に涙をうかべてゐたのは天草甚兵衛であつた。

『先生、あれをどう御覧になりますか、この平和な景色、人々のうれし氣に立働く姿、これがすでに彼等の信仰そのものではないでせうか』

彼は萩塚に指さして見せた。

『さうです。これがそのまゝ續けられるとしたら、何を好んで一揆を思ひ立ちませう』

『全く人間の幸福が脚下にあることは惜いことです。』

『しかも寺澤、松倉如きに……』

『私は先刻からぢつと見てゐるうちに、涙が出て仕方がありません。どうして彼等はかくの如く力強く結束したか、一人として不眠をいふものもなく、又敵方へ降るといふ者もなく、まるでこの島に根が生へ、又それを喜んでゐるやうに、どんな子供でもたゞ敵のことといふと、歯がみしてとびかゝる勢ひです。』

『人の愛執の力といふものは、その眼に見えないところから湧いて來て、いかなる天魔鬼妖もこれをとめることは出來ないのです。これがわれ〱の最大なる武器です。どうかよいところへお氣付きでした。どうか精々女子供をいたわつて下さい。やがてそれが頑強の人々をつくる天の力です。』

萩塚は稚を運ぶ子供、親を扶く婦達を見やつて、瞑目して何物かに祈るやうであつた。

火鉢用 ミクス煉炭

衛生、保健! カルシユームパン 明治町 不村屋

京城明治町一丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電本一三四〇番

新らしい出版物

▲社會科學(十一月特輯號附錄經濟學研究)知識階級と小市民に關する特輯たる本號には、知識階級の根本問題(青野季吉氏)小市民と無産政黨(田所輝明氏)インテリゲンチヤ論(カウツキー)インテリゲンチヤとプロレタリア階級意識(稲村順三氏)幕末の下級武士と今日のプチ、ブル(高畠素之氏)プロレタリア後備としての有識者(シヤルマン)インテリゲンチヤの問題(森山鋭一氏)有識者問題(チエトキン)の外に『知識者問題並小市民問題論文目錄』を掲げてインテリゲンチヤとプチブルヂヨアの研究に資し、附錄には經濟學研究論文として高橋佐一郎氏の『綜合としての福田經濟學原理』波多野鼎氏の『經濟學大綱を讀む』太田哲三氏の『會計學の科學性』及び高橋誠一郎氏の『ホメーロスとヘシオドス』の四篇を載せて堂々たる研究を收めてある(東京市芝區愛宕下町改造社八十錢)

▼我等の化學(三號)中瀬古六郎氏主幹、本邦の鑛物資源(松原博士)デユラルミンの話 川合教授 新元素第六十一番發見の歴史(佐々木博士)等(京都市寺町夷川上ル四六カニヤ書店田共社三十五錢)

▼セブランス聯合醫學專門學校一覽(昭和三年十月)京城府セブランス聯合醫學專門學校非賣品

▼朝鮮警察新聞(紀元記念號京城黄金町二ノ一八〇其社一ヶ月三十錢)

▼實業之朝鮮(十一月)御大典記念號米穀法を朝鮮に延長改善し籾を貯藏すべき國立倉庫を朝鮮に建設するの急務(篠井不二興榮社)滿蒙の米作(谷国群山米穀商組合理事)等(群山府大和町二其社五十錢)

▼鮮友(十一月)御大典記念號(京城若草町一〇七本願寺別院文書傳道部十錢)

▼生活者(十一月)倉田百三氏編輯隨筆雜誌(東京市神田區南神保町岩波書店四十五錢)

▼師友(十一月)教育者の雜誌(東京市外高圓寺七四七教育師友社三十五錢)

▼南瀛世界(三五〇)大阪市北區曾根崎町一ノ一其社二十錢

▼瑠璃世界(十一月)京都市綾馬口千本東紫野南舟岡町八八ノ一其社三十錢

○滿洲に於ける關税改革に關し對策研究の一說明書(日本商工會議所定期總會提出議案 大連商工會議所非賣品)

▼同民(十一月)京城貞洞二九同民社十錢

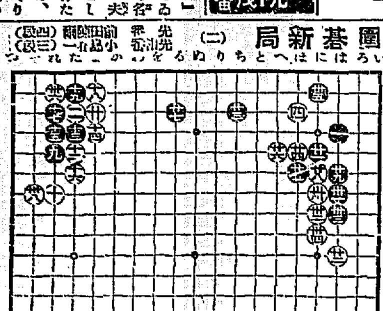
▼農民魂(六號)宗教研究所(熊本縣玉名郡大島村字宮)一一七七其社三十錢

▼滿洲經濟時報(九九號)大連加賀町六其社五十錢

▼新聞時代(十一月特輯)中川竹三氏主幹(東京市外大久保町西大久保二三六其社三十錢)

圍碁新局 (二)

先 (黒) 前田小島 (四段)
先 (白) 一宮 (三段)



けふの新刊 (二十日)

【總督府圖書課調べ】

邦文の部 道路(第九九號)平安南道▲林友(第五〇號)京畿道林友會▲大邱の商工(第三二號)大邱商業會議所▲朝鮮社會事業(第一一號)朝鮮社會事業研究會▲川柳一味(第一〇號)南山吟社▲有聞(第一一三號)有聞吟社▲街頭區長(第二號)吉田敬治▲仁旺新報(第一九〇號)仁友會▲株式新報(第二七二號)京取市場▲京城新報(第一〇一五號)帝國興信京城支所▲群山新報(第三〇八號)共榮行社▲福德無盡時報(一號)其社▲詩滿の小唱、内外町界社

新刊雜誌▲朝鮮週報(第三五號)其社▲藝術界、第六號)河野泳社▲鎭南月報(第四三號)忠清道社▲家庭衛生(第四七號)其社▲同永吉▲京畿道社▲日本醫學全鮮醫學會株式會社▲全國醫學全鮮號

讀者らん

▲新聞社の相互俱樂部を開いて入らつしやる方がございましたら私を末席へ加へて下さいませんでせうかお願ひ申上げます(元町二の九〇福田)▲京城の電車の職業不足遊覧による朝のラッシュアワーの混雑はたゞバスによつてのみ緩和さるべきものだそのバスが又乗務員が足らない、そして運轉開始時刻が出たら目だ八時と思つたら九時といふ風にかわつたかと思つたら十時十時にかわつたかと思つたらとしての使命を果ふべきだ京城府はくば第三段とやら早く實現させ街上を闊過ふ遊覧を廢ふに避さうではないか(愛乗者)▲どなたかチヤボを飼つてゐる方で御存じの方はありませんか價格はいくら位でせうか又飼養久は唯一回たけの場合はいくらでせうか本欄までお知らせ下さい(知りたい生)▲本町一丁目のお方に申す町の中で露店の繩はお客へ下さいませんか朝の早い時間に受守區で店の汁をひつ撒きれたり露店をわられたりしたらほんとうに迷惑です(毎日困る男)▲去る十六日水色、一見背面にスタイルよき薬セツター種毛色白に茶褐色の斑あり二才位を失はれし方は、昨十八日鍾路方面にて發見す、漸く捕獲したれば詳細は左記へ(朝鮮火災内平林)▲お嬢様の内弟子に來てくださる方はありませんか、十七八歳の方を求めます。御希望の方は御面談の上取極めます(南米倉町二二五神宮旅館横田)▲當年七歳の男子をもらひ下さる方はございませんか(御田)▲僕友の内に『長太郎』の御所持の方がありましたならわけていただけませんか(庄司朝仙)

京城劇場
浪花節宗家案内
廿四日より 大阪 文樂座淨瑠璃一行
(竹本源太夫、竹本叶太夫、竹本玉手太夫、鶴澤友造、鶴澤叶之助 其他)

大正館
二十一日より特別大興行
引越し夫婦 五卷
人非人 全八卷

喜樂館
來る二十日より公開
日活特作品 大時代劇 雙俠 全六卷
日活現代劇 テニスとタンゴ

白蛇 全七卷

京龍館
戰爭と女性 全七卷

中央館
銀の蝙蝠 全八卷
裏表七人組 七卷

東亞倶樂部
美代吉殺し 全十二卷
裏切る足音 全九卷
美男村正 十二卷

朝鮮郵船 出帆廣告

博多航路 (博多行)
咸北丸 十一月三〇日 鎭南浦經由
釜山丸 十二月六日 雄基經由
清津雄基線直通航路
仁川出帆 (代理店内國通運支店)
東京行 天安丸 十一月二七日
大阪行 常昭丸 十一月二五日
長崎三角鹿兒島行 國南丸 十二月四日
木浦行 昌京丸 十二月一日
濟州行 豆滿江丸 十一月二九日
大連青島行 盤德丸 十一月二二日
釜山上海行 平安丸 十二月四日
鎭南浦大連行 南丸 十二月八日
木浦出帆 (代理店山野回漕店)
東京行 佐賀丸 十一月二三日
大阪行 常昭丸 十一月二七日
濟州島行 濟州丸 十一月二三日
多島海行 敦賀丸 十二月一日
仁川行 昌原丸 十二月六日
釜山上海行 平安丸 十二月八日
釜山出帆 (取扱店大池回漕部)
東京西鮮經由 佐賀丸 十一月二三日
東京北鮮經由 芝浦丸 十一月二八日
大阪西鮮經由 常昭丸 十一月二九日
大阪北鮮經由 春川丸 十一月二六日

元山出帆 (代理店内國通運支店)
長崎三角行 國南丸 十二月七日
大阪鎭南浦經由行 咸鏡丸 十一月二九日
北鮮行 第二江丸 十一月二四日
浦鹽行 咸山丸 十一月二七日
上海行 平安丸 十一月三〇日
雄基清津行 咸鏡丸 十一月二五日
江原道行 寧城丸 十一月二六日
清州島行 慶安丸 十一月二二日
宇品大阪行 立神丸 十二月一日

日本海航路出帆
敦賀行 賀茂丸
伏木行 春洋丸
敦賀行 丹後丸
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ候御用ノ節ハ御照會ヲ乞フ
朝鮮汽船出帆廣告 (代理店釜山回漕店)
麗水行 各港寄港 毎日午前十時
木浦行 各港寄港 毎日午後一時
馬山行 各港寄港 隔日午前九時

仁川汽船 各沿岸出帆
海州行 江華、甲串、橋洞 隔日出帆
延安行 喬桐、甲串、鎭江 隔日出帆
仙岩行 漢津、高串 隔日出帆
甕島行 毎月十回以上出帆
唐津行 毎月九回以上出帆
石浦行 江華島、仙島 隔日出帆
江華行 外浦、永宗 隔日出帆
仁川汽船株式會社 仁川府本町 電話一〇八・二四五番

蛔蟲を驅逐せよ

蛔蟲の寄生は心身を衰弱せしめ健康を破壞し能率を低止せしめ其の害毒の及ぼすところ啻に一身一家の不幸のみでなく惹いては國家の一大損害となります

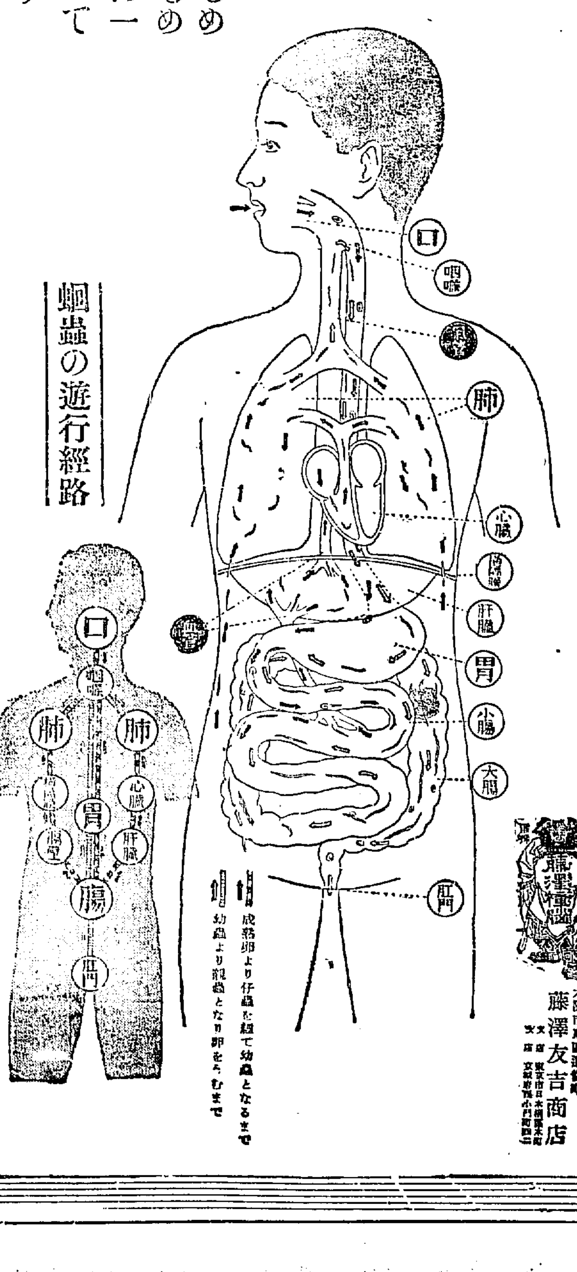
豫防驅除のため毎月一回以上の蛔蟲驅除デーを定め本劑の服用を励行して下さい

世界一の蛔蟲驅除藥

マクニン錠劑ゼリ

芳香美味にして副作用絶對になく排蟲率實に九十五%以上を有す

蛔蟲の遊行經路



蛔蟲は他の寄生蟲の如く口より入りたる卵(成熟卵)が直に腸に於て孵化するのでなく腸に於て卵殼を出でたる仔蟲は圖の如く體内の諸器管を逆行して諸種の害毒を逞くし終ひに肺に入りて幼蟲となり再び咽喉を經て腸に入り初めて親蟲となるので腸に於ては盛んに營養物を奪ひ毒素を出して人體に危害を加へます

尚蛔蟲の危害につき詳記せる「恐ろしい蛔蟲」と題する小册子あり御申越次第進呈

成熟卵より仔蟲を經て幼蟲となるまで
幼蟲より親蟲となり卵をうむまで

錠劑	定價
十錠入	・四〇
五十錠入	一・八〇
三百錠入	九・五〇
一千錠入	二八・〇〇

ゼリ	定價
十個入	・二〇
二十七個入	・五〇
五十六個入	一・〇〇
百二十個入	二・〇〇

他に醫家用として粉末・液狀あり

大阪市東區道修町 藤澤友吉商店
支店 東京市日本橋區本町
支店 京城府西小門町四二

M-27